

令和5年版

消 防 年 報



※QRコードから佐世保市消防局ホームページへアクセスできます。

佐世保市消防局

令和5年度 刊行

は し が き

この年報は、佐世保市及び佐世保地域広域圏（委託市町）の消防業務及び消防諸般の状況を収録して、消防行政の現況を広く一般に紹介し、今後の消防行政の合理的な運営の資料とするため編さんしたものであります。

統計資料は原則として令和4年中となりますが、必要によりそれぞれの統計表上部に、その時点での現況の収録期日を記載しています。

本年報により、佐世保市消防局の消防行政に対するご理解とご支援を賜りますとともに、地域防災の推進に活用していただければ幸いに存じます。

佐 世 保 市 消 防 局

目 次

《概 要》

佐世保市の概要	7
佐世保市消防局管内図	8
佐世保市消防局管内各市町の 面積・人口・世帯数	9
佐世保地域広域圏内各市町の 消防団現勢	9
消防局重点施策	10
佐世保市消防局機構図	12
消防隊編成	13
署・出張所の管轄区域	14
消防庁舎等の現況	16
令和4年中の主要行事	18

《佐世保市消防のあゆみ》

沿 革	21
過去の主な災害記録	37
官設消防署長・歴代消防長	40

《総 務》

職員の定数及び実数	43
職員の年齢	44
職員の勤続年数	45
職員の居住状況	46
職員の免許・資格等取得状況	46
職員の任免状況	47
職員の表彰受賞状況	47
職員の教養研修等実施状況	48
救急救命士養成状況	50
階級別救急救命士数	50
公務災害発生状況	50
月別公務災害発生状況 及び年次比較表	50
市一般会計予算と消防予算 及び決算額比較表	51
市民1世帯及び1人当りの 消防費の決算額比較表	51
広域圏一般会計予算と消防予算 及び決算額比較表	52
広域圏1世帯及び1人当りの 消防費の決算額比較表	52
予算の概況（歳出）	53

《警 防》

車両現有数	57
車両配置状況	58
車両経過年数	59
消防水利現況（佐世保市内）	60
消防水利充足率（佐世保市内）	60
消防隊出動状況	61
消防相互応援協定等締結状況	62

《指 令》

通信施設の現状	67
119番受付件数	68
火災等案内電話利用件数	68
救急病院問い合わせ状況	69
通信指令システムの構成	70

《予 防》

消防法施行令防火対象物	75
防火対象物査察指導状況（佐世保市）	76
防火対象物査察指導状況（委託市町）	78
各種届出受理状況	80
用途別建築同意事務処理状況	81
危険物製造所等施設状況	82
危険物製造所等許認可処理状況	82
危険物製造所等届出処理状況	82
危険物施設査察指導状況	83
少年・幼年消防クラブ結成状況	84
婦人防火クラブ結成状況	85

《火 災》

令和4年中の火災概況	89
火災概況年次比較表	90
年別火災発生件数及び損害額状況	91
年別火災発生状況及び損害額	91
月別火災発生状況	92
原因別火災発生状況	94
管轄及び町別火災発生状況	95
委託市町別火災発生状況	98
各署別火災発生状況	98
建物用途別火災発生状況	99
時間別火災発生状況	100
曜日別火災発生状況	100

《救 急》

令和4年中の救急概況	103
救急活動状況比較表	104
年別救急活動の推移	104
事故種別救急活動状況	105
救急隊別救急活動状況	106
市町別救急活動状況	107
曜日別出場状況	108
月別出場状況	108
時間帯別出場状況	108
年齢別搬送人員	109
傷病程度別搬送人員	109
救急活動における所要時間	110
不搬送理由状況	111
医療機関別搬送人員	112
転送状況	112
救命救急活動状況	113

《救 助》

令和4年中の救助概況	117
救助活動の推移	117
事故種別救助活動状況と救助人員	117
署別救助活動状況	118
市町別救助活動状況	119
救助用資器材配備状況表	120
NBC資器材配備状況表	121

《消 防 団》

佐世保市消防団の組織	125
施設の概要	126
車両配置状況	129
消防団員年齢構成表	130
消防団員勤続年数表	130
消防団員の処遇	131
公務災害補償・表彰・教養等の実績	132

《消 防 音 楽 隊》

沿 革	135
主な活動	135
編成状況（隊員・楽器構成）	136
編成状況（年齢構成・在籍年数）	137
演奏出場・練習の推移	137
月別演奏出場・練習	137
演奏出場状況	138

《所在地等一覧》

139

概 要

- 佐世保市の概要
- 佐世保市消防局管内図
- 佐世保市消防局管内各市町の面積・人口・世帯数
- 佐世保地域広域圏内各市町の消防団現勢
- 消防局重点施策
- 機 構 図
- 消防隊編成
- 署・出張所の管轄区域
- 消防庁舎等の現況
- 令和4年中の主要行事

佐世保市の概要

佐世保市は、長崎県北及び西九州北部地域の拠点都市として、圏域全体の発展をけん引する中心的な役割を果たすため、平成28年4月1日に県内2番目の中核市となりました。

本市の歴史をひもとくと、ここに人々が暮らすようになったのは、今から約3万年以上も昔のことで、これは市内に残る洞穴遺跡類の発掘調査等から立証され、肥前国風土記等の古文書の記述からも窺い知ることが出来ます。

佐世保地方の開拓が始まったのは平安時代の半ば頃で、やがて豪族の時代から武士の時代と移り、長い戦国時代を経て佐世保は平戸藩に属することとなりました。

慶長14年には、藩主であった松浦鎮信がオランダとの交易を開き、平戸が日本唯一の開港場として繁栄を極めていたことから、佐世保付近は海上交通の要衝であったと想像されますが、佐世保が実際に脚光を浴びるようになるのは、明治19年に海軍佐世保鎮守府と軍港の設置が決まってからのことです。

明治初期まで人口4千人程の半農半漁の一寒村に過ぎなかった佐世保は、港として大変理想的な地勢に恵まれていることを見出され、かくして歴史上に運命の第一歩を踏み出しました。以後、多くの人々が往来し、人口が飛躍的に増加して一挙に都市化し、明治35年4月1日には村から町制を飛び越えて一躍市制を施行しました。

その後、東洋第一を誇る軍港までに発展し、昭和19年には人口約30万になり、九州第4位の都市となりましたが、昭和20年6月の佐世保大空襲によって街は焦土と化し、壊滅的な打撃を被りました。

終戦後の佐世保市は、平和産業港湾都市の建設に立ち上がりました。しかし昭和25年に朝鮮戦争が起こり、佐世保は連合軍の前線基地としての色を濃くしますが、皮肉にも思わぬ特需景気に沸くことになり、これが市の復興を早めることとなったのでした。

現在の佐世保市は、長崎県北地域の行政、商業、文化及び交通等の中心都市です。

平成30年度に世界文化遺産に登録された「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産である黒島をはじめとして、「西海国立公園」のリアス式海岸と「世界で最も美しい湾クラブ」に加盟認定された大小200余りの島からなる「九十九島」の景勝はすばらしく、海と空の蒼に映える美しい島々の姿、また沈む夕日に浮かび上がる島影の荘厳な美しさは訪れる観光客を魅了し続けています。

また、国内最大級の滞在型テーマパーク「ハウステンボス」は、国内外から多くの観光客が訪れ賑わいを見せています。

市制施行121周年となる令和5年度は、ポストコロナの新時代へと一歩を踏み出すため、「第7次佐世保市総合計画」を着実に推進するとともに、これまで積み重ねてきた本市の更なる成長のため、市民と一丸となって、「海風薫り 世界へはばたく“キラっ都” SASEBO」の実現に向け全力で取り組んでいきます。

佐世保市消防局管内図

1 管轄区域

佐世保市消防局は、佐世保市内のほか、隣接する1市5町を管轄しています。

当該区域は、長崎県の中央部から北部にかけて約893K㎡の面積を持ち、県全体の21.6%を占めています。

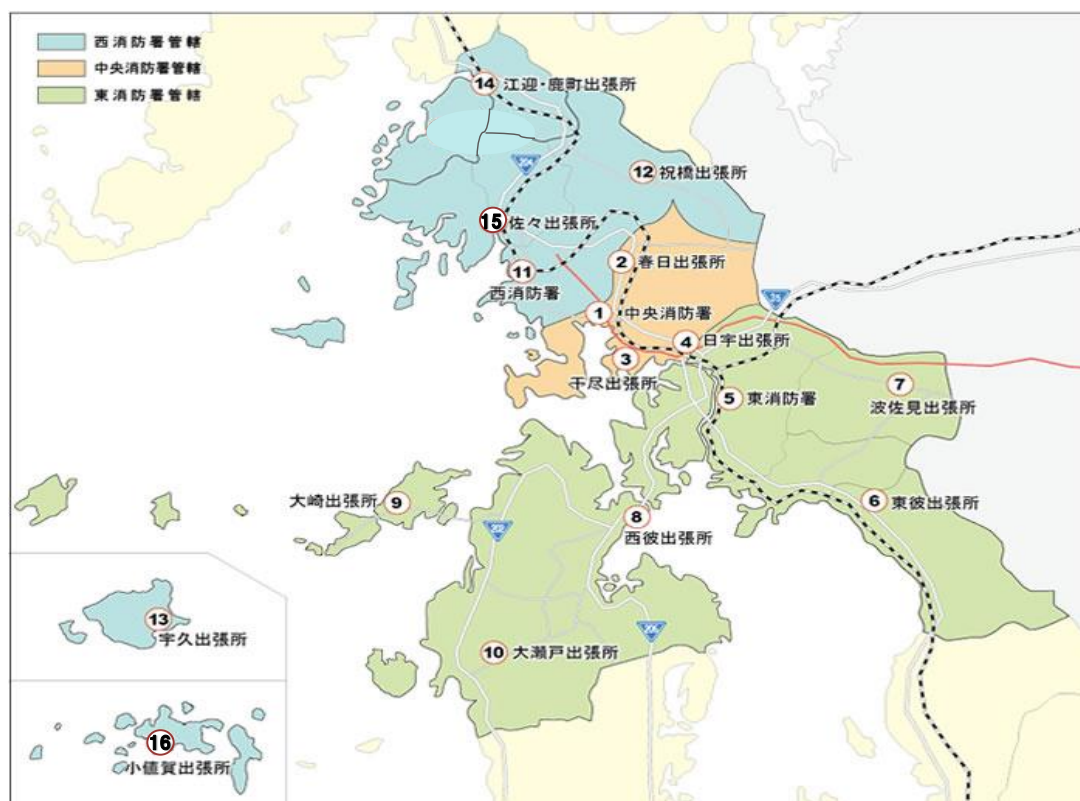
北部は松浦市、平戸市、東部は国見、多良山系を境として佐賀県の伊万里市・西松浦郡有田町及び嬉野市に接しています。また南部については、大村湾を囲んで東彼地区は大村市に接し、西彼地区は長崎市に接しています。

2 消防事務の委託と市町村合併

昭和47年、佐世保市とその隣接地域である東彼杵町・川棚町・波佐見町・西彼町・西海町・大島町・崎戸町・佐々町・小佐々町・吉井町・世知原町・宇久町・小値賀町は、日常生活圏域として1市13町からなる佐世保地域広域市町村圏協議会を設立して電算業務等の分野で共同事業を開始したことに伴い、消防・救急業務については佐世保市消防局が事務の委託を受けることとなりました。

平成17年4月に吉井町、世知原町が本市と合併し、西彼半島北部の西彼町、西海町、大島町、崎戸町が、大瀬戸町を加えて5町で合併し西海市が誕生したことによりその枠組みは2市7町へと変わり、また平成18年3月に小佐々町・宇久町が本市と合併したことから、協議会は解散されましたが、消防業務の委託は継続されており、現在では2市5町の枠組みに変わっています。

また平成22年3月、江迎町・鹿町町が本市と合併したことから、松浦地区消防組合消防本部の出張所であった江迎・鹿町出張所を西消防署へ編入し、消防業務を行っています。



佐世保市消防局管内各市町の面積・人口・世帯数

令和5年4月1日現在

町名	面積(Km ²)	人口(人)	世帯数(世帯)
合計	892.91	309,263	133,417
佐世保市	426.01	234,055	102,965
西海市	241.60	24,773	10,799
東彼杵町	74.29	7,473	2,701
川棚町	37.25	12,901	5,189
波佐見町	56.00	13,948	5,131
小値賀町	25.50	2,169	1,084
佐々町	32.26	13,944	5,548

※人口、世帯数は令和5年4月1日現在の長崎県推計人口を使用

※面積は、令和5年1月1日現在の全国都道府県市区町村別面積調を使用

佐世保地域広域圏内各市町の消防団現勢

令和5年4月1日現在

	団	分団数	団員条例数	団員実数	ポンプ車	小型動力 ポンプ付 積載車	小型動力 ポンプ数 (積載車を除く)
合計	6	97	2,817	2,224	30	111	45
西海市	1	57	1,460	1,082	5	73	17
東彼杵町	1	8	379	330	2	14	0
川棚町	1	8	290	234	6	6	1
波佐見町	1	9	330	270	4	12	12
小値賀町	1	8	156	138	6	6	8
佐々町	1	7	202	170	7	0	7

消防局重点施策

市における常備消防は、消防局のもとに、中央消防署、東消防署、西消防署の3消防署と13出張所で編成され、火災の予防、警戒、鎮圧、救急、救助その他各種災害の防止や被害の軽減を図ることを目的として、佐世保市内及び広域1市5町（西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町）の消防行政を推進している。

さらに、佐世保市域における防災体制を確立するため、防災危機管理局等と連携し、市民の防災意識の向上と大規模災害や緊急事態に即応できる体制整備を目指している。

一方、佐世保市消防団は、1団6中隊60分団で組織されており、常備消防と一体となって地域における消防の中核的な役割を担い、市民生活の安全確保に貢献している。

重点施策

○施策1：火災や自然災害対策の推進

・消防車両等及び消防水利の整備

消防車や救急車を計画的に更新整備するとともに、適正に維持管理し、火災や同時多発的な救急要請並びに大規模自然災害に即応できるよう体制の充実を図る。

また、関係機関や自治会等との調整を図りつつ、防火水槽の設置促進に努める。

・通信指令システムの整備

通信指令システムの安定稼働に努めるとともに、システムの機能を活用してより効果的な災害対応を図る。また、通報時の心肺停止事案に対する口頭指導要領を見直し、救命処置を動画で配信するなど、救急現場に居合わせるバイスタンダーの効果的な救命処置の実施を図り、救命率の向上に努める。

・消防庁舎の整備

地域の安全・安心を図るため、消防庁舎の安全性の確保は重要なものであり、適切な維持管理を行うことで災害時の迅速・安全な出動につながり、消防隊の初動時間の短縮が図られる。

狭隘で老朽化した庁舎の整備を進めるため、建設事業に順次着手し、消防活動拠点として消防機能の強化に努める。

○施策 2：救急・救助の高度化

・救急救助体制の整備

中核市として期待される救助体制づくりを推進するとともに、隊員の教育訓練を充実させる。

また、救急出動件数は前年に比べ増加となり、今後も高齢者人口の推移や新型コロナウイルス感染症等に係る救急需要の状況を注視し、今後も医療機関と緊密に連携しつつ高度な救命処置が可能な救急救命士を養成するとともに、市民に対してAEDを使用した応急手当の講習会を広く行い傷病者の生存率の向上を図る。

○施策 3：火災予防対策の推進

・火災予防体制の整備

火災による被害を低減するため、住宅用火災警報器の設置促進及び適切な維持管理を積極的に呼びかけるとともに、地域の防火組織である女性防火防災クラブ、少年幼年消防クラブ及び各町内会等の住民に対する各種防火研修や訓練指導などを通じて、初期消火方法や119番通報要領などを習得させ、地域における防火意識を高め、高齢者宅をはじめとする一般住宅の火災予防に努める。

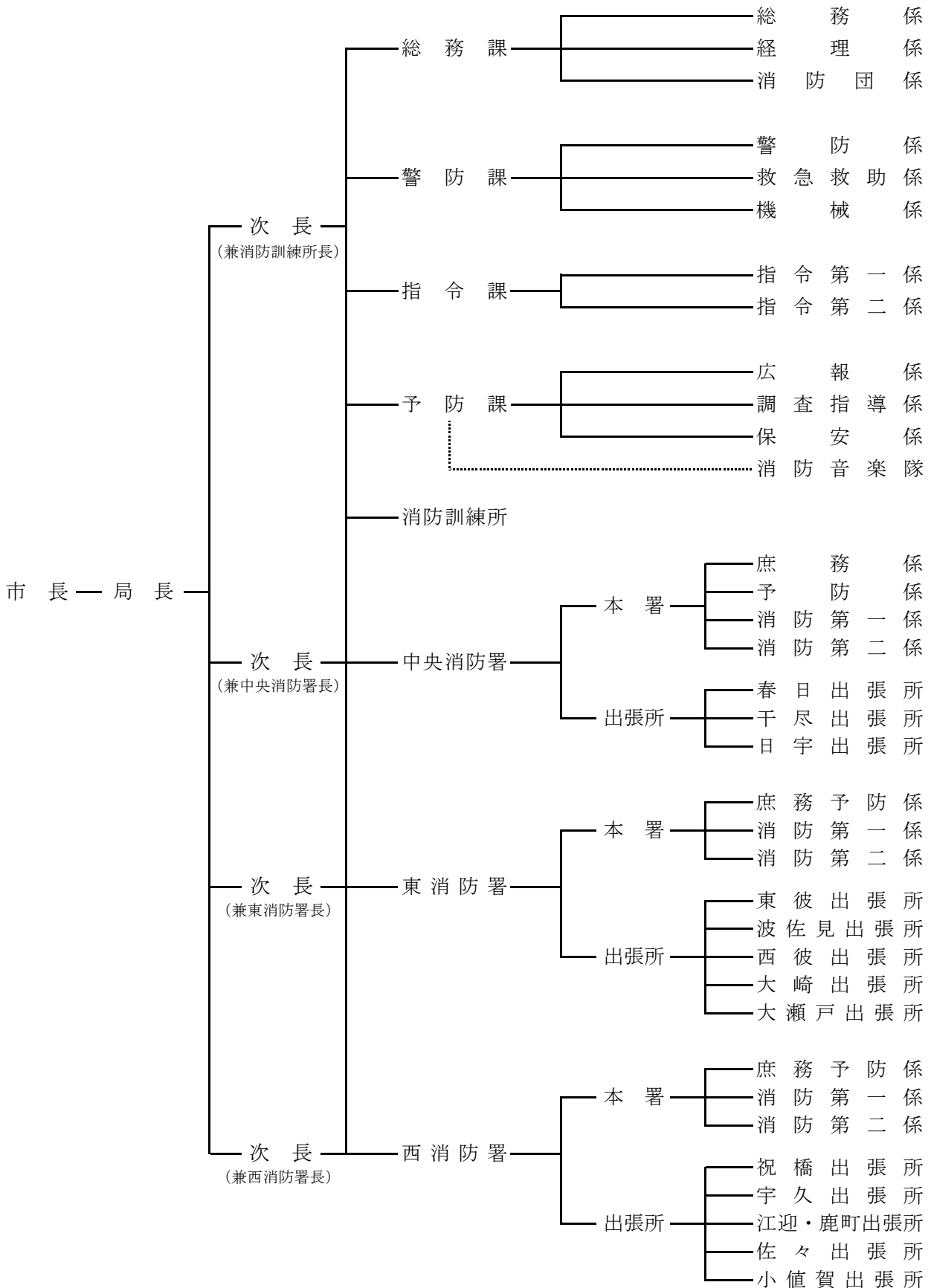
事業所における火災の予防については、災害弱者や不特定多数の人が利用するため、災害発生時に大きな人的被害が予想される社会福祉施設、病院、大型商業施設などに対して、消防用設備等の適正な維持管理と防火・防災管理の指導を行い、安全を確保する。

また、石油類等を貯蔵し取り扱う危険物施設についても、施設の適正な維持管理と法令遵守に関する指導を徹底し、保安意識の高揚を図り災害危険の低減を目指す。

さらに、佐世保地区防災協議会や佐世保市危険物安全協会等の防火協力団体と連携し、火災予防に関する協力体制の構築を図る。

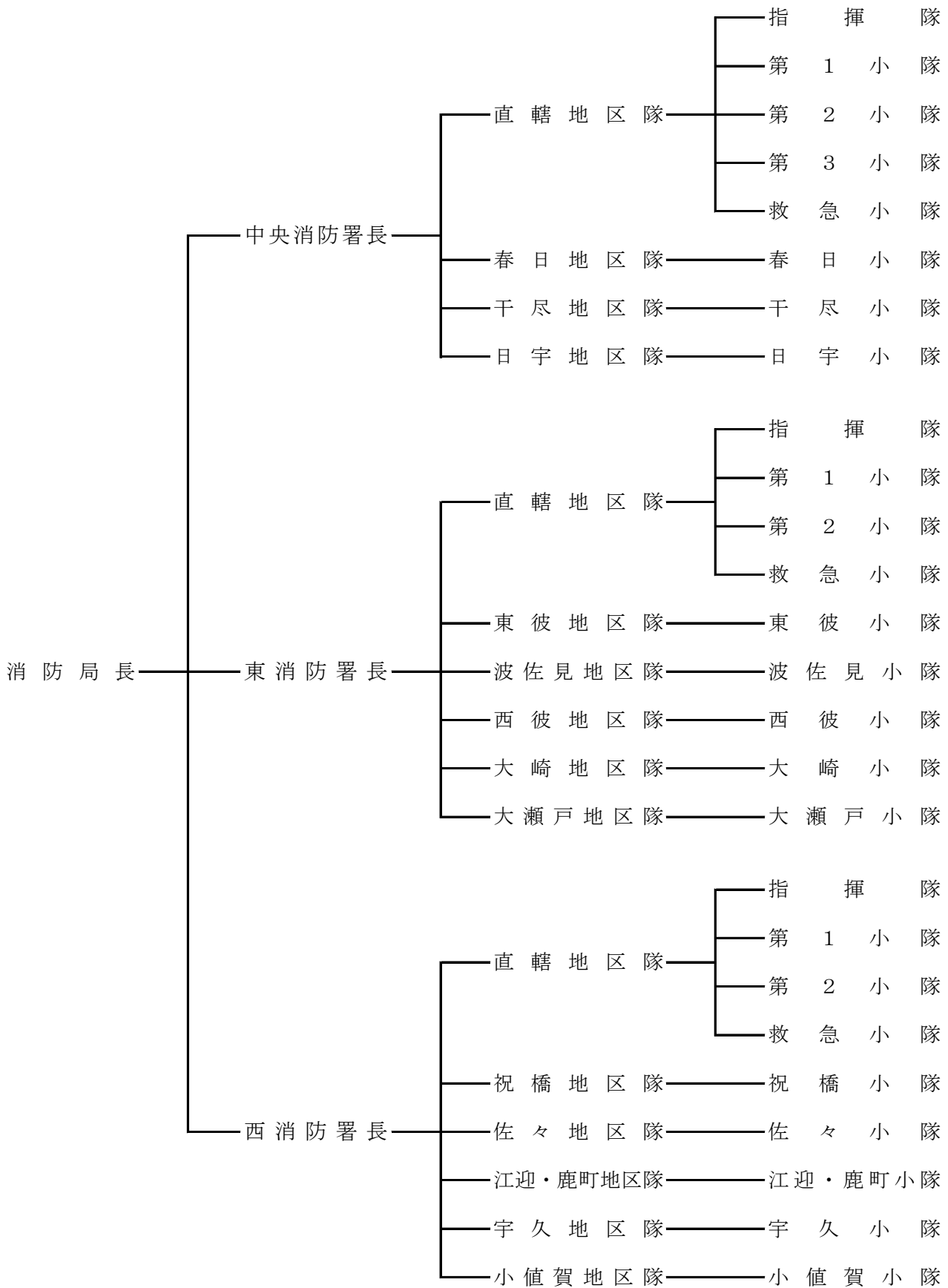
佐世保市消防局機構図

令和5年4月1日現在



消防隊編成

令和5年4月1日現在



署・出張所の管轄区域

署	署・出張所	町名
中央消防署	本署 (70ヶ町)	山祇町、須田尾町、白南風町、三浦町、戸尾町、塩浜町、山泉町、島地町、万津町、新港町、白木町、高梨町、須佐町、峰坂町、小佐世保町、勝富町、松川町、高天町、宮崎町、光月町、祇園町、京坪町、上京町、下京町、本島町、島瀬町、栄町、湊町、常盤町、松浦町、宮地町、熊野町、名切町、花園町、山手町、谷郷町、浜田町、相生町、天満町、高砂町、八幡町、城山町、石坂町、清水町、福田町、万徳町、木場田町、比良町、元町、上町、長尾町、園田町、泉町、西大久保町、東大久保町、矢岳町、今福町、金比良町、御船町、鶴渡越町、神島町、小島町、赤崎町、庵浦町、立神町、平瀬町、船越町、下船越町、野崎町、俵ヶ浦町
	春日出張所 (37ヶ町)	宮田町、俵町、折橋町、松山町、梅田町、横尾町、春日町、桜木町、赤木町、田代町、烏帽子町、保立町、中通町、原分町、田原町、瀬戸越町、瀬戸越一丁目、瀬戸越二丁目、瀬戸越三丁目、瀬戸越四丁目、大野町、松瀬町、知見寺町、松原町、矢峰町、楠木町の一部、柚木元町、小舟町、筒井町、柚木町、上柚木町、潜木町、高花町、戸ヶ倉町、里美町、川谷町、下宇戸町
	千尽出張所 (18ヶ町)	天神一丁目、天神二丁目、天神三丁目、天神四丁目、天神五丁目、天神町、木風町、大宮町、東山町、大黒町、藤原町、稲荷町、若葉町、福石町、潮見町、前畑町、崎辺町、千尽町
	日宇出張所 (12ヶ町)	東浜町、十郎新町、大塔町、卸本町、大岳台町、大和町、黒髪町、もみじが丘町、日宇町、白岳町、沖新町、ひうみ町
東消防署	本署 (54ヶ町)	平松町、上原町、花高一丁目、花高二丁目、花高三丁目、花高四丁目、早苗町、陣の内町、若竹台町、田の浦町、勝海町、早岐一丁目、早岐二丁目、早岐三丁目、権常寺町、権常寺一丁目、広田町、広田一丁目、広田二丁目、広田三丁目、広田四丁目、中原町、重尾町、浦川内町、崎岡町、口の尾町、桑木場町、吉福町、木原町、江永町、新行江町、三川内本町、塩浸町、新替町、下の原町、三川内町、三川内新町、横手町、心野町、針尾東町、針尾中町、針尾西町、針尾北町、指方町、有福町、江上町、ハウステンボス町、南風崎町、城間町、瀬道町、萩坂町、奥山町、宮津町、長畑町
	東彼出張所 (2ヶ町)	東彼杵郡東彼杵町、東彼杵郡川棚町
	波佐見出張所 (1ヶ町)	東彼杵郡波佐見町
	西彼出張所 (2ヶ町)	西海市西海町、西海市西彼町
	大崎出張所 (2ヶ町)	西海市大島町、西海市崎戸町
	大瀬戸出張所 (1ヶ町)	西海市大瀬戸町
西消防署	本署 (34ヶ町)	長坂町、鹿子前町、上相浦町、木宮町、高島町、光町、棚方町、相浦町、愛宕町、竹辺町、新田町、小野町、川下町、大瀧町、母ヶ浦町、椎木町、日野町、星和台町、下本山町、八の久保町、岳野町、踊石町、牧の地町、皆瀬町、上本山町、中里町、吉岡町、野中町、十文野町、白仁田町、小川内町、菰田町、楠木町（一部を除く）、黒島町
	祝橋出張所 (2ヶ町)	吉井町草ノ尾、吉井町福井、吉井町板樋、吉井町梶木場、吉井町直谷、吉井町立石、吉井町大渡、吉井町前岳、吉井町春明、吉井町踊瀬、吉井町橋川内、吉井町橋口、吉井町上吉田、吉井町田原、吉井町吉元、吉井町下原、吉井町乙石尾、吉井町高峰、世知原町開作、世知原町上野原、世知原町槍巻、世知原町北川内、世知原町赤木場、世知原町中通、世知原町長田代、世知原町太田、世知原町木浦原、世知原町筒瀬、世知原町岩谷口、世知原町栗迎、世知原町矢櫃、世知原町西ノ岳
	宇久出張所 (1ヶ町)	宇久町平、宇久町野方、宇久町太田江、宇久町木場、宇久町大久保、宇久町小浜、宇久町神浦、宇久町飯良、宇久町本飯良、宇久町寺島
	江迎・鹿町出張所 (2ヶ町)	江迎町梶ノ村、江迎町北田、江迎町根引、江迎町飯良坂、江迎町栗越、江迎町箆尾、江迎町中尾、江迎町奥川内、江迎町北平、江迎町小川内、江迎町赤坂、江迎町乱橋、江迎町三浦、江迎町長坂、江迎町上川内、江迎町猪調、江迎町志戸氏、江迎町七腕、江迎町田ノ元、江迎町末橋、江迎町埋立、鹿町町大屋、鹿町町上歌ヶ浦、鹿町町九十九島、鹿町町口ノ里、鹿町町鹿町、鹿町町下歌ヶ浦、鹿町町新深江、鹿町町土肥ノ浦、鹿町町中野、鹿町町長串、鹿町町深江、鹿町町深江潟、鹿町町船ノ村
	佐々出張所 (3ヶ町)	浅子町、小佐々町黒石、小佐々町小坂、小佐々町白の浦、小佐々町田原、小佐々町平原、小佐々町岳ノ木場、小佐々町西川内、小佐々町楠泊、小佐々町矢岳、小佐々町葛籠、北松浦郡佐々町
小値賀出張所 (1ヶ町)	北松浦郡小値賀町	

消防庁舎等の現況

署・所等名		所在地	延べ面積		
消 防 局		佐世保市平瀬町9番地2	8,526.16 m ²		
中央消防署	中央消防署（本署）				
	春日出張所			佐世保市春日町37番2号	236.23 m ²
	千尽出張所			佐世保市稲荷町2番58号	438.80 m ²
	日宇出張所	佐世保市日宇町675番地の2	229.22 m ²		
東消防署	東消防署（本署）	佐世保市広田1丁目15番20号	2,134.92 m ²		
	東彼出張所	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	372.65 m ²		
	波佐見出張所	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	332.56 m ²		
	西彼出張所	西海市西彼町小迎郷3098番地3	404.88 m ²		
	大崎出張所	西海市大島町3384番11	356.60 m ²		
	大瀬戸出張所	西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷1662番地1	374.30 m ²		
西消防署	西消防署（本署）	佐世保市川下町621番地	674.91 m ²		
	祝橋出張所	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	152.95 m ²		
	宇久出張所	佐世保市宇久町平3095番地3	141.02 m ²		
	江迎・鹿町出張所	佐世保市鹿町町深江潟96番地	423.69 m ²		
	佐々出張所	北松浦郡佐々町小浦免41番地17	421.45 m ²		
	小値賀出張所	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	130.47 m ²		
	宇久出張所	待機宿舎A	佐世保市宇久町平2209番地先	136.00 m ²	
	宇久出張所	待機宿舎B	佐世保市宇久町平2209番地先	118.76 m ²	
	宇久出張所	待機宿舎C	佐世保市宇久町平2203番地3	65.50 m ²	
	宇久出張所	待機宿舎D	佐世保市宇久町平2203番地3	65.50 m ²	
	宇久出張所	待機宿舎E	佐世保市宇久町平2203番地3	65.50 m ²	
	小値賀出張所	待機宿舎A	北松浦郡小値賀町笛吹郷1338番地1	136.00 m ²	
	小値賀出張所	待機宿舎B	北松浦郡小値賀町笛吹郷1342番地1	118.76 m ²	
	小値賀出張所	待機宿舎C	北松浦郡小値賀町笛吹郷1976番地3	65.50 m ²	
小値賀出張所	待機宿舎D	北松浦郡小値賀町笛吹郷1976番地3	65.50 m ²		
小値賀出張所	待機宿舎E	北松浦郡小値賀町笛吹郷1041番地2	65.50 m ²		

令和5年4月1日現在

敷地面積	職員数	車両台数		建築構造	建築年月日
		消 防 自 動 車	救 急 自 動 車		
4,891.82 m ²	62 名	15 台	4 台	鉄筋コンクリート造3階建	平成元年3月16日
	58 名				
195.42 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	平成5年3月25日
600.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	平成4年3月19日
1,700.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	昭和45年8月31日
3,386.33 m ²	37 名	7 台	2 台	鉄筋コンクリート造4階建	平成28年3月15日
956.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	平成11年3月31日
932.04 m ²	10 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	平成6年3月29日
1,762.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	平成15年4月25日
1,264.82 m ²	10 名	2 台	1 台	鉄骨造2階建	平成10年3月31日
818.90 m ²	10 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	平成17年8月25日
959.00 m ²	38 名	5 台	2 台	鉄筋コンクリート及び鉄骨造2階建	昭和47年3月31日
936.90 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート平屋建	昭和49年3月30日
590.00 m ²	9 名	1 台	1 台	鉄骨造平屋建	昭和49年3月11日
1,397.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	令和3年3月16日
2,000.00 m ²	16 名	1 台	1 台	鉄筋コンクリート造2階建	令和2年3月16日
286.19 m ²	9 名	1 台	1 台	鉄骨造平屋建	昭和49年3月11日
354.92 m ²	/			コンクリートブロック造平屋建	昭和53年3月30日
				鉄筋コンクリート造2階建	昭和56年2月4日
604.00 m ²				木造平屋建	平成9年3月15日
				木造平屋建	平成9年3月15日
				木造平屋建	平成9年3月15日
286.00 m ²				コンクリートブロック造平屋建	昭和53年3月30日
321.85 m ²				鉄筋コンクリート造2階建	昭和57年3月8日
873.58 m ²				木造平屋建	平成9年3月12日
				木造平屋建	平成9年3月12日
193.34 m ²				木造平屋建	平成9年3月12日

令和4年中の主要行事

月	日	行 事
1	6	仕事始め式、令和5年佐世保市消防出初式
	—	文化財火災防ぎょ訓練 ※中止 (針尾中町「楠本端山旧邸・城間町「梅が枝酒造」・江迎町「山下家のもと蔵(清龍酒造)」)
	—	文化財火災防ぎょ訓練 ※中止 (黒島町「黒島天主堂」・竹辺町「大宮姫神社本殿」・世知原町「世知原炭鉱資料館」)
	25～27	西日本国際消防救助隊連携訓練(熊本県)
3	25	県北地域メディカルコントロール協議会 ※テレビ会議
4	1	辞令交付式
	14・15	長崎県消防長会春季総会・県下消防職員意見発表会(壱岐市)
	19	佐世保市少年消防クラブ連絡協議会総会
	27	第76回全国消防長会九州支部総会(沖縄県那覇市)
	28	第45回九州地区消防職員意見発表会(沖縄県那覇市)
5	6	佐世保市消防設備士会総会 ※書面会議
	11	市長災害危険箇所視察
	19	佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会総会
	20	第38回長崎県消防救助技術指導大会(県央消防本部諫早消防署)
	26	佐世保市危険物安全協会総会 ※書面会議
	26・27	指揮隊運用訓練
	29	長崎県総合防災訓練(松浦市)
6	3	佐世保地区防災協議会総会 ※書面会議
	7・8	第74回全国消防長会総会・第45回全国消防職員意見発表会
7	22	第50回九州地区消防救助技術指導会(長崎県諫早市)
8	15	精霊流し警備
	26	第50回全国消防救助技術大会(東京都立川市)
9	1	佐世保市総合防災訓練
	30	長崎県消防長会秋季総会(長崎市)
10	29	長崎県原子力防災訓練
	31	全国消防長会役員会(神奈川県川崎市)
11	9	させぼっ子防火フェスティバル
	12・13	第6回緊急消防援助隊全国合同訓練(静岡県)
	21・22	全国消防長会九州支部消防長研修会(佐賀県佐賀市)
	22	佐世保市原子力艦原子力防災訓練
26・27	令和4年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練(沖縄県)	
12	12	歳末消防特別警戒(第一期)
	19	県北地域メディカルコントロール協議会症例検討会 ※テレビ会議
	26	歳末消防特別警戒(第二期)、歳末消防特別警戒巡視(市長他)
	28	仕事納め式

佐世保市消防のあゆみ

- 沿革
- 過去の主な災害記録
- 官設消防署長・歴代消防長

沿 革

佐世保市の消防は、明治27年勅令第15号によって消防3組、約120人で創設されました。

この消防組は昭和14年4月に警防団へと組織替えされ、さらに戦時下の防空防災体制の確立を目的として、昭和18年には勅令により警察の統括下における官設（常備）消防制度が設けられて、佐世保消防署が設置されました。しかし、太平洋戦争末期の昭和20年6月29日には大空襲をうけ、市街地の大半を焼失する大惨事を被り、消防施設の大半が壊滅的な打撃を受けました。

戦後の昭和23年3月、消防組織法をはじめとして消防法令が施行され、消防は警察から分離独立し、自治体消防として発足することになりました。この時の陣容は、1署4派出所（198人）、消防団6団（1,430人）で、本市における各種災害の防除体制が整いました。

昭和47年4月には佐世保地域市町村圏協議会（1市13カ町）が発足し、広域行政の根幹事業として圏域内消防の常備化を図ることとなり、昭和48年4月に佐世保市と隣接する13カ町の消防業務を開始しました。

その後、平成の市町村合併により、1市13カ町から2市5カ町との業務に変わりました。

現在の佐世保市消防局の消防体制は、消防局（本部）を中心に、中央消防署、東消防署、西消防署の3署からなり、市内に3消防署6出張所、広域受託市町に7出張所を配置し、条例定数370名、消防車両45台、救急自動車21台を有しています。

また非常備（佐世保市消防団）は、1団6中隊60分団、条例定数1,920名からなり、消防局と連携協力して各種災害活動に取り組んでいます。

明治19年5月	第3海軍区佐世保鎮守府設置
22年4月	町村制の施行により佐世保村となる
27年11月	勅令第15号により消防組3組を創設、約120名
34年4月	元町にて大火が発生し、家屋57戸を焼失。これを契機に消防の強化を図り7組約300名に増員
35年4月	村から町制をこえ一挙に市制を施行（人口5万人）
36年2月	市制施行に伴い消防組を改組、佐世保市消防組として7組359名で新発足
38年11月	市制の拡大に伴い8組419名に増員
40年9月	矢岳町にペスト発生、消防組の手で町内の家屋（167棟）を焼却
41年12月	消防組内部組織を部制に改編、9部419名とする
大正7年5月	消火栓の増設、機械器具の改善により51名減員368名とする
11年9月	はじめて手引ガソリンポンプを購入、動力ポンプ時代に入る
昭和2年4月	日宇・佐世村を佐世保市に編入したことに伴い3部127名を増員、計12部495名となる
13年4月	相浦町合併
13年9月	ポンプ自動車6台、手引ガソリンポンプ2台を購入し機械力を強化
14年4月	消防組を解散、警防団を組織する

昭和16年12月 時局の要請により常備消防部を設置

17年5月 早岐町・大野町・中里村・皆瀬村合併

18年1月 佐世保消防署発足、常設消防時代に入る

20年6月 大空襲により市街の大半が焼失、消防施設も壊滅的打撃を受けた

- ・市街の焼損面積 178万㎡
- ・戦災家屋 12,000余戸
- ・死者 1,200余名

20年8月 終戦

22年1月 島ノ瀬台地に望楼新設、木造2階建4坪

22年4月 警防団を消防団に改組

22年7月 米国占領軍命令により、米軍宿舎警備のため1ヶ小隊（14名）特別派遣

23年3月 消防組織法の施行により、自治体消防発足

- 1署4派出所198名、6団1,430名

23年12月 大野出張所開設（位置松瀬岡免字池野）

24年11月 早岐出張所開設

25年3月 佐世保市消防本部と佐世保海上保安部間に在泊船舶に対する消防協定締結

26年8月 下京派出所を廃止し本署直轄に1ヶ小隊増強、相浦出張所を開設

27年4月 機械化により少数精鋭主義を目指し消防団を整理統合、3団20分団853名となる

27年9月 大野出張所を田原町に移転

28年11月 在日米陸軍及び米海軍との消防相互応援協定締結

29年4月 柚木村、黒島村合併消防団1分団47名を増員、3団21分団900名となる

29年5月 消防本部（署）庁舎改築竣工

29年11月 全国都市消防長連絡協議会九州支部総会を佐世保市消防本部で開催

29年11月 佐世保市消防音楽隊発足（隊員21名）

29年12月 消防本部の機構改革により課制を敷き、2課5係とする

30年4月 消防職員定数条例改正により2名増員、条例定数200名となる

30年4月 折尾瀬村・江上村・崎針尾村が佐世保市に合併、消防団は3分団111名を増員、3団24分団1,011名となる

30年4月 消防署の幹部当直制を廃止し、隊長制を敷く

31年11月 本署望楼改築完工（鉄筋コンクリート造、高さ8.54m、敷地標高32m）

32年8月 俵派出所を梅田町に新築移転、梅田出張所と改称

33年2月 早岐出張所望楼完工（鉄骨とし、サイレン移設）

33年8月 宮村が佐世保市に合併したことに伴い、消防団1分団60名を増員、3団25分団1,071名となる

34年7月 第2回都市等級調査

34年10月 法改正に伴い警察共済組合を脱退、市職員健康保険組合および共済組合に加入

34年12月 消防本部の付属整備車庫（139㎡）新築完工

35年3月 優良消防機関（消防本部、消防団）として国家消防本部長から表彰を受ける（表彰旗）

35年3月 消防通信の強化を図り、佐世保市消防無線基地局および移動局を設置

35年4月 相浦および大野出張所を相浦分遣隊、早岐出張所を早岐分遣隊として、それぞれ分遣隊長（消防司令補）を置く

- 昭和37年 3月 金比良出張所を神島町に新築移転、神島出張所と改称する
(コンクリートブロック造113.71㎡)
- 37年 8月 本部及び署の機構改革
本部と署を分離して消防課を廃止、予防課(指導係・危険物係)を新設、
警防業務を全面的に署の所管とする
- 38年 2月 屈折はしご付消防ポンプ自動車(15m級)を導入し、消防力の強化を図る
- 39年 3月 在日米陸軍および米海軍との消防相互応援協定改訂締結
- 39年 4月 消防職員定数条例改正、救急業務の法制化(義務化)に伴い救急要員の充実を
図るため5名を増員、条例定数205名となる
- 39年 4月 救急業務の法制化に伴い救急隊編成
- 39年 4月 市内周辺地域の自警団を公設消防団に編入し、併せて防災の完璧を期するため
消防団を整理統合、3団30分団1,010名となる
- 39年11月 米原子力潜水艦シードラゴン号の入港に伴い特別警備救急隊編成
- 39年12月 救急車購入
- 40年 7月 佐世保市消防局として7月22日発足
- 40年 8月 消防局の発足による機構改革
署の消防係を廃止し、警防課(警防企画係・消防係)を新設するほか、総務課
庶務係を総務係と経理係に分離して4係とし、3課(総務・予防・警防)8係
(総務係・経理係・機械係・消防団係・指導係・危険物係・警防企画係・消防係)
とする
- 41年 2月 消防組織法第21条に基づき、佐世保市と佐賀県有田町間の消防相互応援協定締結
- 41年 3月 早岐消防庁舎新築竣工(鉄筋コンクリートブロック造2階建、延337.35㎡)
- 41年 5月 第18回全国消防長会人事委員会会議開催
- 41年 8月 消防組織法第21条に基づき佐世保市と県内隣接15市町村(県北地区・松浦
市等8市町・東彼地区・大村市等4市町・西彼杵地区西海村等2村)間に消防
相互応援協定締結
- 42年 3月 化学消防ポンプ自動車購入、化学消防力の強化を図る
- 42年 4月 隣接市町村消防相互応援協定事務連絡会発足
- 42年 5月 特別救助隊を創設、大村陸上自衛隊において委託訓練を実施(参加職員数10名)
- 42年 5月 第20回長崎県消防団大会を佐世保市民会館で開催
- 42年 9月 異常渇水対策として無蓋水槽(40t)7基、及び水槽車(5t)1台を新規
～ 11月 配備
- 43年 1月 原子力艦艇エンタープライズ等佐世保寄港の阻止闘争に対し、安全対策のため
消防特別警備救急対策部を設置
(学生、警官等の負傷者519名のうち入院した者71名)
- 43年 1月 救急車購入〔国庫補助でトヨタFS4SV型(2B型)〕
- 43年 4月 第2回長崎県消防長会総会を当市で開催
- 43年 4月 春日出張所新築竣工(鉄筋コンクリート造一部2階建、延162.1㎡)
大野出張所を廃止
- 43年 5月 消防局機構改革
梅田出張所を廃止して署に庶務予防係をおき、総務課機械係を警防課に移し、
警防課の消防係・警防企画係を改めて警防係・通信係・機械係の3係とし、
総務課の総務係を庶務人事係に改める

- 昭和43年 5月 長崎県総合防災訓練を相浦地区において実施
- 44年 2月 無線中継局完工
(烏帽子岳中腹標高462m、ブロック造平家建10.24㎡、出力10W)
- 44年 2月 「市民防火の日」(毎月15日)を設定し火災予防の普及徹底をはかる
- 44年 4月 消防職員定数条例改正、増員3名、条例定数208名となる
(救急業務拡充と梯子車要員の充実を図る)
- 44年 4月 直轄名切分駐所開設(熊野町49番地7)
- 44年 8月 救急車購入〔交通安全対策特別交付金でトヨタFS55V型(2B型)〕
- 44年 9月 はしご付消防ポンプ自動車(30m級)を購入、高層建築物に対する消防体制の確立を図る
- 44年 9月 第24回長崎国体の開催にあたり、消防警備本部を設置、行幸啓警備、会場警備
～ 10月 等の重要任務を遂行した
- 44年10月 消防副士長制度採用、職員の処遇改善を図る
- 45年 4月 第4回長崎県消防長会総会を当市で開催
- 45年 8月 大和出張所を日宇総合庁舎へ移転、日宇出張所に改称する
- 45年 9月 第25回全国消防長会九州支部役員会を当市で開催
- 46年 2月 救急指令装置完工、通信施設の整備強化を図る
- 46年 3月 婦人防火クラブ制度発足
- 46年 3月 特殊救急業務計画を樹立、関係機関の協議会を開催し協力体制の確立を図る
- 46年 8月 救急車購入〔交通安全対策特別交付金でニッサン(マイクロ型)GC240型(3B型)〕
- 46年 8月 早岐出張所に救急車配置、救急業務を開始する
- 46年 9月 直轄名切分駐所を廃止し、本署に統合する
- 47年 3月 相浦出張所・相浦消防団本部・合同庁舎新設竣工
(鉄筋コンクリート造2階建車庫・鉄骨造平家建、延459.11㎡)
- 47年 7月 佐世保地域広域圏消防事務委託協定を締結調印する
- 47年12月 山内製菓株式会社より救急車寄贈を受ける
- 48年 3月 高発泡化学車を購入、消防体制の強化を図る
- 48年 3月 48年4月より広域消防業務開始に伴い、広域関係消防庁舎新設竣工
- 48年 3月 48年4月広域消防業務開始に伴う職員30名を臨時に採用し、消防訓練所において1ヶ月間の教養訓練を行う
- 48年 4月 消防職員定数条例改正、増員60名(広域要員、3月臨時採用の30名を含む)
条例定数268名となる
- 48年 4月 消防職員30名採用
- 48年 4月 広域消防業務の開始に伴い機構改革を実施し、消防署を中央消防署・東消防署に分轄し、消防体制の強化を図ると共に、広域圏内4出張所に救急車を配置する
- 49年 2月 米海軍佐世保基地司令官と消防相互応援協定実施細目締結
- 49年 3月 広域圏内4出張所新築竣工(祝橋出張所・波佐見出張所・宇久出張所・小値賀出張所)
- 49年 3月 広域圏内各出張所に消防車配置
- 49年 3月 佐世保地域広域圏消防通信施設が完成し、各種災害に対処する合理的な消防通信施設の近代化を図るシステムが完成した

昭和49年3月 日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける

49年4月 消防職員定数条例改正、増員32名、条例定数300名となる

49年4月 消防職員16人採用

49年5月 中央消防署3出張所(日宇・神島・春日)をロック制に改め省力化を図り、各1名(6名)を中央消防署予防係員に配転し、その充実を図る

49年8月 消防職員を16名採用し、広域要員90名の陣容整う(消防局5名、東署7名、東彼14名、波佐見10名、西彼13名、大崎7名、佐々13名、祝橋7名、宇久7名、小値賀7名配置)

49年10月 第1回市民防火の集い開催(佐世保市民会館)

49年11月 第4回全国消防操法大会優勝(相浦消防団第1分団)

50年3月 日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける

50年4月 消防職員8名採用

50年4月 第一生命保険会社から救急訓練用人体模型の寄贈を受ける

50年5月 局庁舎狭隘のため、隣接建物(鉄筋コンクリート3階建637.4㎡、佐世保タクシー株式会社所有)を借用、局事務部局を移転した

50年6月 第28回長崎県消防団大会を佐世保市立体育館で開催

50年7月 宇久町、小値賀町から救急車の寄贈を受け救急業務開始

50年11月 第2回市民防火の集い開催(市民会館)

51年2月 第4回県下八市消防団長会議を佐世保市内の万松楼にて開催

51年4月 吉井町から救急車の寄贈を受け救急業務開始

51年4月 消防職員10名採用、技術員1名転任

51年4月 第10回長崎県消防長会総会を佐世保市内の万松楼にて開催

51年4月 長崎県広域消防相互応援協定締結

51年4月 中央消防署祝橋出張所庁舎増築(26.25㎡)

51年5月 住友生命保険会社から救急車の寄贈を受ける

51年7月 圏内県北地域の消防の充実強化をはかるため、中央消防署相浦出張所を西消防署に昇格し、佐々、祝橋、宇久、小値賀出張所を含めた1署4出張所体制として業務を開始した

51年7月 総務課内事務を合理化、職員2名(指令車担当、消防団係)を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る

51年7月 波佐見町から救急車の寄贈を受け救急業務開始

51年7月 佐世保市農業協同組合から救急車の寄贈を受ける

52年2月 技術吏員(通信技術)1名採用

52年4月 消防職員9名採用

52年10月 総務課経理事務を合理化、職員1名を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る

52年11月 予防特別機動調査隊発足(隊長以下15名)

53年3月 石油コンビナート等特別防災区域の指定により、大型高所放水車購入

53年3月 消防吏員待機宿舎完成(宇久町・小値賀町)各1棟2戸

53年4月 消防職員定数条例を改正、条例定数302名となる
(2名を広域要員として増員し、大崎出張所の屈折はしご車要員として配置)

53年4月 消防職員12名採用

53年4月 東消防署大崎出張所庁舎増築(29.80㎡)

53年4月 大島町から屈折はしご付消防ポンプ自動車を受託し東消防署大崎出張所に配置

- 昭和53年 5月 佐世保市内3消防団（佐世保・早岐・相浦）を1団に統合し、佐世保市消防団として発足
- 53年 7月 原子力船「むつ」入港に伴う、消防特別警備対策本部を設置（中央消防署赤崎分駐所を臨時開設）
- 53年 8月 西消防署庁舎増築（64㎡）
- 53年 9月 中央消防署春日出張所庁舎増築（15.76㎡）
- 53年10月 佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会発足
- 53年10月 予防課隔日勤務体制（火災原因調査担当）を廃止、職員2名を中央消防署へ配転して消防隊の補強を図る
- 53年10月 佐世保市婦人防火クラブ連絡協議会から防火広報車の寄贈を受ける
- 53年11月 第10回九州地区消防剣道大会を当市で開催
- 54年 2月 日本消防協会長から竿頭綬を授与（佐世保市消防団）
- 54年 2月 東京海上火災保険株式会社から予防広報車の寄贈を受ける
- 54年 2月 石油コンビナート等特別防災区域の指定により大型化学車、泡原液搬送車購入
- 54年 3月 救助工作車購入
- 54年 3月 近藤タツ氏から消防広報用器材の寄贈を受ける
（オーバーヘッドプロジェクター1台、16mmカラー防火映画フィルム1本）
- 54年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（三川内・宮・中里・皆瀬）
- 54年 4月 消防職員15名採用
- 54年 5月 消防団長指令車購入
- 54年 7月 消防職員定数条例改正、10名を増員し、条例定数312名となる（西署3点セット要員4名、救急要員2名、東署庶務予防係、祝橋、宇久、小値賀各1名配置）
- 54年10月 第6回長崎県消防長会剣道大会を当市で開催
- 54年11月 救急医療情報通信装置を県北地区用として消防局に設置（長崎県）
- 55年 1月 救急医療情報通信装置運用開始
- 55年 2月 屈折はしご付消防ポンプ自動車を東署へ新規配置
- 55年 3月 中央消防署神島出張所庁舎増築（16.52㎡）
- 55年 4月 消防職員8名採用
- 55年 5月 東消防署庁舎増築（180.32㎡）
- 55年 5月 西消防署庁舎増築（151.80㎡）
- 55年10月 予防課及び警防課内の事務を合理化、職員2名を中央消防署へ配転、消防隊の補強を図る
- 55年10月 中央消防署の3出張所（春日、神島、日宇）に出張所長を置き、消防体制の充実強化を図る
- 56年 1月 屈折はしご付消防ポンプ自動車を中央消防署へ更新配置
- 56年 1月 宇久町消防吏員待機宿舍完成（1棟4戸 単身用）
- 56年 2月 優良消防団として日本消防協会から表彰を受ける（佐世保市消防団）
- 56年 2月 優良団体として日本消防協会から表彰を受ける（大塔住宅婦人防火クラブ）
- 56年 3月 日本消防協会長から表彰旗授与（佐世保市消防団）
- 56年 3月 緊急情報現示システム装置運用開始
- 56年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（相浦、大宮、針尾）
- 56年 3月 日本損害保険協会から救急車の寄贈を受ける

- 昭和56年 4月 消防職員定数条例改正、4名を広域要員として増員し、条例定数316名となる
(東彼・波佐見・佐々・祝橋出張所へ各1名配置)
- 56年 4月 消防職員10名採用
- 56年 9月 消防庁通達(消防予第111号)に基づき、旅館・ホテル等宿泊施設をはじめとする特定防火対象物にかかる表示・公表制度を発足する
- 56年10月 日本消防協会から軽可搬消防ポンプ2台の寄贈を受け、東浜町及び高島町婦人防火クラブに配置する
- 56年11月 第3回市民防火の集い開催(日本防火協会長笹川良一氏出席 佐世保市民会館)
- 57年 3月 小型動力ポンプ付水そう車(5t)を中央消防署へ更新配置
- 57年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始(日野、金比良、指方)
- 57年 3月 小値賀町消防吏員待機宿舍完成(1棟4戸 単身用)
- 57年 4月 市政施行80周年
- 57年 4月 消防職員23名採用
- 57年 4月 警防課機械係事務を合理化(消防機器修理部門の外注化)し、職員2名を同課通信係へ配転して補強を図る
- 57年 7月 7.23長崎(市)大水害に対し、26日から31日まで2班に分け職員6名及び水そう車(5t)を応援派遣し、被災地での給水活動にあたる
- 57年 7月 「救急の日」及び「救急医療週間」を制定
- 57年10月 消防職員定数条例改正、4名を広域要員として増員し、条例定数320名となる
(東彼・西彼・大崎・佐々出張所へ各1名配置)
- 57年10月 消防職員4名採用
- 57年10月 防火管理推進協議会発足(会員105事業所)
- 57年10月 第1回佐世保地区少年・幼年消防クラブ大会開催
(650名集う、労働福祉センター)
- 57年11月 通信指令室事務処理の効率化を期すため、テレビカメラを導入運用開始
- 57年11月 日本消防協会から軽可搬消防ポンプ2台の寄贈を受け、下の原町及び木原町婦人防火クラブに配置する
- 57年12月 照明電源車、中央消防署へ新規配置
- 57年12月 調査広報車、東消防署へ新規配置
- 58年 3月 日本損害保険協会から救急車の寄贈を受け、中央消防署へ新規配置
- 58年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始(相浦町、飯盛神社)
- 58年 3月 原子力艦艇エンタープライズ等佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため消防特別警備・救急対策部設置
- 58年 4月 昭和57年7月23日長崎大水害応援派遣に対し、長崎市長から感謝状を授与される
- 58年 4月 総務課庶務人事係女子事務吏員1名を市長部局へ配転(条例定数1名減)し、警防課女子事務吏員1名(市長部局配転)を消防吏員に切替え、東消防署消防隊の補強を図る
- 58年 4月 消防職員5名採用
- 58年 8月 教養監察員制度を廃止し、総務課に教養監察担当補佐を置き、総務課の庶務人事係を総務教養係に改める
- 58年 8月 消防職員定数条例改正、増員5名(広域要員)、条例定数324名となる
(西彼・大崎・佐々・宇久・小値賀出張所へ各1名配置)

- 昭和58年 8月 消防職員 6名採用
- 58年 9月 調査広報車を西消防署へ新規配置
- 58年 9月 日本消防協会から軽可搬消防ポンプ 2台の寄贈を受け、黒島町及び江上町大島
婦人防火クラブに配置する
- 58年10月 原子力艦艇カールビンソン等佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため
消防特別警備、救急対策部設置
- 58年11月 全国離島振興協議会から小型動力ポンプの寄贈を受け、消防団西部 7分団へ
配置する
- 59年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（柚木）
- 59年 3月 財団法人長崎県救急医療財団から救急教材（人体模型）の寄贈を受け、中央消防署
及び東消防署へ配置する
- 59年 4月 市職員の職種変更試験により一般職から消防職へ転任 4名
- 59年 5月 第 37回長崎県消防団大会を本市で開催（体育文化館）
- 59年 9月 日本消防協会及び自治総合センターから軽可搬消防ポンプ 2台の寄贈を受け、
浅子町及び針尾西町鯛の浦婦人防火クラブに配置する
- 59年10月 全国離島振興協議会から小型動力ポンプの寄贈を受け、消防団西部 8分団に
配置する
- 60年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（高島町、船越町）
- 60年 3月 化学消防車、中央消防署へ更新配置（昭和 59年度電源立地促進対策交付金事業）
- 60年 4月 消防職員 8名採用
- 60年 6月 長崎県防災行政無線端末機設置、ファクシミリ装置運用開始
- 60年 9月 （財）日本消防協会から軽可搬消防ポンプ 2台の寄贈を受け、宮津町及び柚木町
追分婦人防火クラブに配置
- 60年 9月 消防職員 6名採用
- 60年 9月 第 18回長崎県消防ポンプ操法大会優勝（佐世保市消防団西部第 2分団）
- 60年10月 全国消防長会九州支部予防行政代表者会議を市内シティホテルにて開催
- 60年10月 中央消防署日宇出張所が新規に救急業務を開始する（救急車購入、2B型）
- 60年11月 米海軍佐世保基地司令官との消防相互応援協定を全面的見直し、新協定締結
- 60年12月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（浅子）
- 61年 2月 自治省消防庁の国際消防救助隊編入に伴い、参加を決定する
- 61年 2月 優良婦人消防隊として日本消防協会から表彰旗を受ける（下の原婦人消防隊）
- 61年 3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（俵ヶ浦）
- 61年 4月 消防職員定数条例改正、減員 5名、条例定数 319名となる
- 61年 4月 消防職員 9名採用
- 61年 4月 国際消防救助隊発足（隊長以下 24名）自治省消防庁より隊旗を受ける
- 61年 8月 戦艦ニュージャージー号佐世保寄港に伴う阻止闘争に対し、安全対策のため
消防特別警備、救急対策部設置
- 61年 8月 佐世保卸団地協同組合から救急自動車（2B型）の寄贈を受け、東消防署へ配置
- 61年 9月 第 1回自衛消防操法大会開催（干尽町消防訓練場）
- 61年10月 第 10回全国消防団ポンプ操法大会準優勝（佐世保市消防団西部第 2分団）
- 61年10月 市民防火のつどい開催（佐世保市民会館）
- 62年 2月 第 13回旧軍港市国有財産処理審議会において消防庁舎建設用地の払下げ決定
（4, 891. 82㎡）

昭和62年3月	消防庁舎建設用地払下げ決定により大蔵省と契約調印
62年3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（下本山、小川内）
62年4月	消防職員9名採用
62年4月	中央消防署の直轄地区隊に専任救助隊（第1小隊）を設置
62年8月	日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ車の寄贈を受け、中央消防署へ配置する
62年9月	第19回長崎県下消防団ポンプ操法大会において東部第9分団優勝（自動車の部）
62年10月	消防職員3名採用
62年11月	第2回長崎県下婦人防火クラブ交流会を当市で開催 （市民文化ホールに200名集う）
63年3月	自治体消防発足40周年記念式典（体育文化館600名参加）
63年3月	消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（黒島）
63年3月	日本損害保険協会から救急車（2B型）の寄贈を受け、東消防署西彼出張所へ配置
63年3月	新消防庁舎起工式（平瀬町）
63年4月	消防職員定数条例改正、減員1名、条例定数318名となる
63年4月	消防職員8名採用
63年9月	第3回自衛消防操法大会開催（干尽町消防訓練場）
63年10月	消防職員1名採用
平成元年3月	佐世保市新消防庁舎新築竣工（3月15日） ・鉄筋コンクリート造3階建（一部4階） ・敷地面積4,891.82㎡ ・建築面積2,770.86㎡ ・延面積7,795.97㎡ ・総事業費1,674,456千円
元年3月	佐世保市新消防庁舎落成式（3月25日）
元年4月	佐世保市新消防庁舎開庁 所在地 佐世保市平瀬町9番地2 消防緊急情報システム（2ヶ年事業）を導入し通信業務の迅速、確実かつ合理的 で実効ある業務運用を図る
元年4月	消防職員4名採用
元年9月	第4回自衛消防操法大会開催（干尽町消防訓練場）
元年10月	消防職員定数条例改正、減員1名、条例定数317名となる
元年10月	消防職員1名採用
元年10月	緊急通報システム（老人福祉）を通信指令室に設置し、業務運用を開始
元年11月	第15回九州地区消防駆伝大会を、川下町佐世保市総合グラウンドにて開催する （参加消防本部数47本部）
元年11月	西九州自動車道（武雄佐世保道路）開通に伴い、杵藤地区広域市町村圏組合と 消防に関する相互応援協定締結
2年1月	長崎自動車道全線開通に伴い、多久市、杵藤地区広域市町村圏組合及び県央地域 広域市町村圏組合と高速自動車道における消防相互応援協定締結
2年3月	現場指揮の充実強化を図るため、中央消防署に無線指揮車配備
2年3月	救助工作車（Ⅱ型）を中央消防署へ更新配置
2年3月	救助隊設立に伴い、東消防署へ救助工作車を配備
2年4月	消防職員2名採用

- 平成2年4月 東消防署の直轄地区隊に専任救助隊（第1小隊）を設置し、増員により消防隊の充実を図る
- 2年8月 消防職員定数条例改正、減員2名、条例定数315名となる
- 3年2月 日本消防協会長から特別表彰「まとい」を受章（佐世保市消防団）
- 3年3月 消防無線（基地・固定局）設備の更新及び全国波基地局、烏帽子基地局の増設を図る
- 3年4月 消防職員4名採用
- 3年11月 梯子付消防ポンプ自動車（40メートル級）を、中央消防署へ更新配置
- 4年3月 中央消防署干尽出張所落成
- 4年3月 安田生命相互保険会社から救急車の寄贈を受ける
- 4年4月 消防職員定数条例改正、ハウステンボスが開業（3月25日）することに伴い東消防署救急隊を増強するため6名を増員、条例定数321名となる
- 4年4月 消防職員9名採用
- 4年4月 中央消防署干尽出張所を開庁（佐世保市稲荷町2番58号）、中央消防署神島出張所を廃止
- 4年4月 消防局機構改革
消防訓練所を設置し、総務教養係は総務係に改め、通信指令第一係及び通信第二係をそれぞれ通信指令室第一係及び通信指令室第二係に改め、通信指令室長を設置した。また、各課署に主査を配置し、東消防署及び西消防署の消防隊長（署長補佐）を2名体制とした
- 4年10月 第24回九州地区消防剣道大会を当市で開催
（10月16日 佐世保市体育文化館）
- 5年2月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（日宇出張所）
- 5年3月 中央消防署春日出張所新築落成（佐世保市春日町37番2号）
- 5年3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（春日出張所）
- 5年3月 長崎オランダ村（ハウステンボス）から救急車の寄贈を受け、東消防署へ配置する
- 5年4月 消防職員3名採用
- 5年6月 広域消防発足20周年記念式典（6月6日 コミュニティーセンターホール）
- 5年10月 消防職員定数条例改正、9名増員、条例定数330名となる
- 5年10月 完全週休2日制実施（10月1日 隔日勤務者8週16休制）
- 5年10月 消防職員3名採用
- 5年11月 女性消防団員10名採用（定数20名）
- 6年2月 佐世保中央ライオンズクラブから救急車の寄贈を受け、中央消防署へ配置する
- 6年3月 東消防署波佐見出張所落成（東彼杵郡波佐見町宿郷338番地3）
- 6年3月 消防サイレン無線遠隔制御装置運用開始（西署本署）
- 6年3月 化学消防ポンプ自動車（Ⅱ型）を中央消防署へ新規配置する
- 6年4月 消防職員16名採用
- 6年8月 未曾有の大洪水に見舞われる
- ～7年4月 （8月1日～翌年4月25日、南部269日、北部233日）
- 6年10月 消防出張所の受付勤務廃止
- 7年1月 1月17日発生した阪神大震災に、消防庁からの災害救助応援要請に基づき神戸市へ救助隊員6名派遣（1月20日～25日）

平成7年2月 佐世保市消防音楽隊創設40周年記念“さわやかふれあいコンサート”
(2月25日 佐世保市民会館)

7年4月 消防職員5名採用

7年4月 佐世保市消防団の分団名称を方面隊毎の連番呼称から、30ヶ分団の一連呼称へ改めた

7年10月 緊急消防援助隊に登録

8年3月 高規格救急車購入

8年4月 高規格救急車の運用を開始する(中央消防署)

8年4月 消防職員2名採用

8年4月 消防職員応急手当普及啓発活動開始

8年5月 機構改革に伴い、指令課の新設を図る

8年8月 日本消防協会から軽可搬消防ポンプ(D-I級)の寄贈を受ける
(消防団本部へ配置)

8年9月 佐世保市消防音楽隊“ファミリーコンサート”
(9月28日 佐世保市民文化ホール)

8年10月 第6回九州地区国際消防救助隊合同訓練を当市で開催

8年10月 全国消防長会九州支部秋季役員会を市内ハウステンボスで開催

8年10月 第12回全国婦人消防操法大会において、当市婦人消防隊が優良賞受賞

8年11月 日本損害保険協会から小型動力ポンプ(B-3級)の寄贈を受ける
(第29分団へ配置)

9年3月 消防吏員待機宿舍新築(宇久町、小値賀町)各3棟

9年4月 消防職員4名採用

9年7月 当市において第26回九州地区消防救助大会を開催する
(陸上自衛隊相浦駐屯地 総合グラウンドプール)

9年10月 消防職員1名採用

9年12月 第23回九州地区消防駅伝大会(大濠公園開催)当局初優勝

10年2月 自治体消防50周年記念式典(2月26日 佐世保市民文化ホール)

10年2月 高規格救急車購入

10年3月 高規格救急車の運用を開始する(東消防署)

10年3月 東消防署大崎出張所落成(西彼杵郡大島町3384番11)

10年4月 消防職員2名採用

10年6月 第51回長崎県消防団大会を本市で開催(佐世保市民会館)

10年10月 消防職員1名採用

10年12月 第24回九州地区消防駅伝大会(諫早市開催)当局準優勝

11年3月 東消防署東彼出張所落成(東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1)

11年4月 消防職員1名採用

11年4月 佐世保市財務会計システム運用開始

11年8月 消防職員2名採用

12年3月 高規格救急車の運用を開始する(西消防署)

12年4月 西消防署へ高規格救急車を導入するにあたり、消防職員定数条例を改正して6名を増員
財務会計システム運用開始に伴い、市長部局からの出向職員を1名減員、
条例定数335名

- 平成12年4月 消防職員5名採用
- 12年4月 佐賀地区広域市町村圏組合発足に伴い、同組合、杵藤地区広域市町村圏組合及び県央地域広域市町村圏組合と高速自動車道における消防相互応援協定を再締結
- 12年6月 大島大橋の開通に伴い、西彼町、西海町、大島町、崎戸町並びに佐世保市間において消防相互応援協定を再締結
- 12年10月 平成12年度九州地区消防長研修会並びに長崎県消防長会秋季総会をハウステンボスで開催
- 13年4月 消防職員5名採用（佐世保市初の女性消防吏員1名を含む）
- 14年2月 中央消防署に化学消防ポンプ自動車を更新配置
- 14年3月 東消防署に梯子付消防ポンプ自動車（30m級）を更新配置
- 14年4月 佐世保市制施行100周年
- 14年4月 消防職員4名採用
- 14年10月 九州地区消防音楽隊フェスティバル開催、参加消防本部11消防音楽隊（三ヶ町、四ヶ町アーケード、アルカスSASEBO）
- 14年11月 全国豊かな海づくり大会警備本部設置
- 15年3月 ISO 14001認証取得
- 15年3月 高規格救急自動車購入
- 15年4月 高規格救急自動車の運用を開始する（西消防署佐々出張所）
- 15年4月 消防職員1名を採用
- 15年4月 東消防署西彼出張所落成（西彼杵郡西彼町小迎郷3098番地3）
- 15年7月 平成15年度全国高等学校総合体育大会 長崎ゆめ総体開催
- 15年8月 本庁機構改革により、総務部総務課防災対策係の分掌事務が消防局に移管され消防局の組織の中に新たに防災対策課が新設される
（消防局副理事兼防災対策課長1名、副主幹1名、課員1名による3名体制）
- 16年4月 佐世保市職員定数条例改正、機構改革により6名を増員し、条例定数341名となる
- 16年4月 消防職員4名採用
- 16年4月 消防局機構改革により、警防課に救急救助係を新設し、係長1名、係員1名の2名を配置する
- 16年4月 防災対策課に1名を増員し、4名体制とする（課長、課長補佐、課員2名）
- 16年4月 最新の情報通信技術を駆使した通信指令システムを導入、迅速で確実な消防防災活動の展開を図る
- 16年11月 西海国立公園指定50周年記念プレイベント佐世保市消防音楽隊創設50周年記念演奏会「さいかい50」をアルカスSASEBO大ホールにて開催
（松浦地区消防組合消防音楽隊、長崎県立佐世保東翔高等学校吹奏楽部参加協力）
- 17年3月 西消防署に水路管付30m級はしご車を配備
- 17年3月 東消防署東彼出張所に災害対応高規格救急車を配備
- 17年4月 佐世保市職員定数条例改正により13名を増員し、条例定数354名となる
（防災対策課3名増員、西海市事務受託により10名増員）
- 17年4月 消防職員15名採用（西海市の消防事務受託に伴う10名増員分を含む）
- 17年4月 消防局に防災・国民保護法を担当する理事1名及び防災対策課に担当職員2名を増員し、7名体制とする（理事、課長、主幹、副主幹、課員3名）

- 平成17年4月 吉井町、世知原町が佐世保市に編入合併し、西彼北部5町（西彼町、西海町、大島町、崎戸町、大瀬戸町）が合併した西海市と事務受託したことにより、1市7町の消防事務受託となる
ただし、大瀬戸町については、17年10月から事務受託
- 17年10月 大瀬戸出張所新築開庁（西海市大瀬戸町瀬戸樫浦郷1662番地1）職員10名を配置し、西海市全土の消防事務受託を開始する
- 18年3月 中央消防署に高規格救急車、東消防署波佐見出張所に救急車、西消防署佐々出張所に水槽付消防ポンプ自動車を更新配備
- 18年3月 北松浦郡宇久町、小佐々町が佐世保市へ編入合併し、1市5町の消防事務委託となる
- 18年4月 消防職員6名採用
- 19年3月 東消防署西彼出張所に高規格救急車、西消防署に消防ポンプ搭載型救助工作車を新規配備、西消防署祝橋出張所に救急車を更新配備
日本消防協会から団本部指揮車の寄贈を受ける
- 19年4月 消防職員7名採用
- 19年5月 第48回長崎県総合防災訓練を本市で開催（陸上自衛隊相浦駐屯地）
- 19年6月 第60回長崎県消防団大会を本市で開催（アルカスSASEBO）
- 20年3月 東消防署西彼出張所に水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）、東消防署大崎出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）、西消防署に大型化学消防ポンプ自動車、西消防署宇久出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 20年4月 佐世保市職員定数条例改正、条例定数353名となる（防災対策課1名減員）
- 20年4月 消防職員9名採用
- 20年4月 住宅用火災警報器普及啓発を行うため佐世保市消防音楽隊の演奏会「セーフティコンサート」を市民会館で開催
- 20年11月 中央消防署に指揮指令車、水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）東消防署に高規格救急車を自動車更新配備
- 20年11月 平成20年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練を本市で開催（陸上自衛隊相浦駐屯地）
- 20年11月 第12回九州地区国際消防救助隊合同訓練を本市及び東彼杵郡川棚町で開催
- 20年12月 西消防署小値賀出張所に消防ポンプ車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 21年4月 消防職員9名採用
- 21年12月 東消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 22年1月 中央消防署春日出張所に高規格救急自動車、東消防署大瀬戸出張所に救急車を更新配備
- 22年2月 消防局予防課に災害調査広報車を更新配備、消防局警防課に人員搬送車（中型バス 日野メルファ）を更新配備
- 22年3月 消防職員5名採用
- 22年3月 江迎町、鹿町町が佐世保市に編入合併、同時に西消防署へ江迎・鹿町出張所及び鹿町分所を編入し、松浦地区消防組合消防本部の職員9名を佐世保市消防局職員として採用（江迎・鹿町出張所要員）
- 22年4月 消防職員16名採用（江迎・鹿町出張所要員としての増員11名を含む）
佐世保市職員定数条例改正、条例定数373名となる
- 22年4月 長崎県防災航空隊の常駐化に伴い隊員1名を派遣

- 平成22年12月 中央消防署に大規模災害対応（高度救助資機材搭載）の救助工作車Ⅲ型を配備
- 23年3月 西消防署本署に高規格救急車を更新配備、東消防署大崎出張所に救急車を更新配備
- 23年3月 3月11日に発生した東日本大震災へ緊急消防援助隊3隊（救助部隊、消火部隊、後方支援部隊）指揮隊長以下11名を派遣（岩手県久慈市、野田村）
- 23年3月 被災地支援のため、本市においては救援物資の受付を3月21日から開始し、物資を広田町JAながさき西海倉庫へ集積。当局は集積作業から搬出作業を一括して担当した
- 23年3月 緊急消防援助隊の支援隊車両として消防庁より災害支援車Ⅰ型を当局に配備
- 23年4月 消防職員17名採用
- 23年7月 消防職員1名採用
- 24年2月 中央消防署日宇出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署江迎・鹿町出張所に救急車を更新配備
- 24年3月 中央消防署に小型動力ポンプ付水槽車を更新配備、東消防署波佐見出張所、西消防署祝橋出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 24年4月 佐世保市消防団1団9中隊60分団制を1団6中隊60分団制へ再編
- 24年4月 消防職員22名採用
- 24年8月 組織・機構改革により市長部局に防災危機管理局を新設（職員出向6名）
- 24年9月 日本損害保険協会から小型動力ポンプ付軽消防自動車の寄贈を受ける（第29分団へ配置）
- 25年2月 中央消防署干尽出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署佐々出張所に高規格救急車を更新配備
- 25年3月 中央消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 25年4月 佐世保市職員定数条例改正、条例定数368名となる（防災危機管理局職員6名減、消防団係1名増）
- 25年4月 消防職員13名採用
- 26年1月 消防職員1名採用
- 26年2月 東消防署東彼出張所に高規格救急車を更新配備、西消防署宇久出張所に救急車を更新配備
- 26年3月 中央消防署干尽出張所に泡原液搬送車を更新配備、西消防署に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 26年3月 消防職員1名採用
- 26年4月 佐世保市消防団中隊再編完了 条例定数1,932名から1,920名へ
- 26年4月 消防職員8名採用
- 26年8月 消防職員1名採用
- 26年10月 長崎がんばらば国体（10月12日～22日）
長崎がんばらば大会（11月1日～3日）
- 27年1月 西消防署小値賀出張所に救急車を更新配備
- 27年2月 中央消防署干尽出張所に化学消防ポンプ車を更新配備
- 27年4月 消防職員15名採用
- 27年10月 第22回全国女性消防操法大会において、当市女性消防隊が優秀賞受賞
- 28年3月 東消防署に救助工作車Ⅱ型及び水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備、東消防署波佐見出張所に救急車を更新配備
- 28年3月 佐世保市東消防署庁舎落成（佐世保市広田一丁目15番20号）
- 28年3月 消防救急無線をアナログ式からデジタル式へ移行

平成28年4月	消防職員23名採用（6名を増員し、実員374名となる）
28年4月	佐世保市の中核市移行に伴い、中央消防署に高度救助隊を発隊
28年4月	4月14日に発生した熊本地震へ緊急消防援助隊4隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ51名（第1～第5陣）を派遣
28年10月	ねんりんピック長崎2016大会（10月15日～18日）
29年2月	消防職員1名採用
29年3月	中央消防署日宇出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備 中央消防署、東消防署西彼出張所、西消防署江迎・鹿町出張所に高規格救急車を更新配備
29年4月	消防職員14名採用 組織改編（指揮隊、第2救急運用）
29年5月	消防職員3名採用
29年7月	7月5日から発生した九州北部豪雨により緊急消防援助隊4隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ85名（第1～第7陣）を派遣
29年8月	消防署本署の夜間受付を廃止
29年12月	中央消防署に38m級はしご車（水路管付）を更新配備
30年2月	西消防署祝橋出張所に高規格救急車を更新配備 東消防署大瀬戸出張所に消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
30年4月	消防職員16名採用
30年5月	消防職員2名採用
30年6月	消防職員2名採用
30年7月	6月28日から発生した平成30年7月豪雨で長崎県初となる大雨特別警報が発表され、相浦地区と早岐地区を対象に避難指示が発令
30年10月	市内消防出張所の平準化により西消防署祝橋出張所、江迎・鹿町出張所人員が16名体制となる（鹿町分所を廃止）
31年1月	東消防署、東消防署大瀬戸出張所に高規格救急車を更新配備
31年2月	中央消防署春日出張所に消防ポンプ車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備 東消防署大崎出張所に13m塔体付消防ポンプ車を更新配備
31年4月	佐世保市職員定数条例改正（指揮隊の本格運用）、条例定数370名となる 消防職員11名採用
令和元年5月	消防職員3名採用
元年5月	本市消防団の将来を見据え、消防団の充実強化を図るとともに、効率的で効果的な部隊運用を実現するため、消防団基本計画を策定する。
元年7月	消防職員2名採用
元年8月	前線に伴う大雨により大雨特別警報が発表され、江迎地区に避難指示が発令
2年2月	中央消防署春日出張所、東消防署大崎出張所に高規格救急車を更新配備 準天頂衛星システム「みちびき」を活用した高精度の車両位置情報取得及び災害情報を消防車両で受信できる新通信指令システムを更新整備
2年3月	防衛補助事業を活用し、消防隊員の安全を図るため総務省消防庁が示す「消防隊員用個人装備に係るガイドライン」に適合した防火服一式を更新整備
2年4月	消防職員11名採用
2年4月	佐世保市消防団「女性機動分団」が発足し、1団6中隊61分団となる
2年5月	消防職員3名採用
2年7月	6月下旬から続いた豪雨により佐世保市小川内町で大規模地滑りが発生し近隣地区に避難指示が発令

- 令和2年7月 7月4日から発生した令和2年7月豪雨により緊急消防援助隊4隊（救助部隊、消火部隊、救急部隊、後方支援部隊）、指揮隊長以下延べ36名（第1～第2陣）派遣
- 2年7月 消防職員1名採用
- 2年8月 緊急消防援助隊の活動車両として消防庁より津波・大規模風水害対策車を配備
- 2年12月 西消防署佐々出張所落成（北松浦郡佐々町小浦免41番地17）
- 3年2月 中央消防署、西消防署に高規格救急車を更新配備
- 3年4月 消防職員10名採用
- 3年5月 消防職員1名採用
- 3年7月 消防職員1名採用
- 3年7月 佐世保市消防局総合訓練場の運用を開始
- 3年10月 西消防署江迎・鹿町出張所落成（北松浦郡鹿町町深江潟96番地）
- 3年11月 災害用ドローン1機を配備
- 4年2月 中央消防署日宇出張所、西消防署佐々出張所に高規格救急車を更新配備
- 4年4月 消防職員12名採用
- 4年5月 消防職員3名採用
- 4年8月 消防団基本計画に定める、格納庫の適正配置化を推進するため、第12分団（潮見町）を第11分団（大宮町）へ統合再編し、本団格納庫を干尽町へ、分駐所格納庫を十郎新町へ新たに建設して、団員再配置を図る（1団6中隊60分団となる）
- 4年11月 災害用ドローン2機を配備（3消防署へ配備完了）
- 5年2月 中央消防署干尽出張所、西消防署宇久出張所に高規格救急車を更新配備
- 5年3月 東消防署に調査広報車、東消防署東彼出張所に水槽付消防ポンプ自動車（消火泡圧縮吐出装置付）を更新配備
- 5年4月 消防職員8名採用
- 5年5月 消防職員6名採用
- 5年5月 婦人防火クラブから女性防火防災クラブへの名称変更

過去の主な災害記録

- 昭和22年7月 新地百貨店（島瀬町）に大火発生、44戸を焼失、損害額約 850万円
- 23年9月 豪雨による水害で家屋の倒壊、浸水約9,000 戸、死者行方不明者70余名
- 25年4月 常盤町商店街の大火、焼損延面積1,471 m²、損害額 2,700万円
- 26年3月 商和マーケット火災（上京町）、焼損延面積 922m²、損害額 2,800万円
- 28年10月 潮見町の大火、り災49棟 197人、損害額 4,300万円、延面積 583坪
- 30年3月 紋珠岳炭鉱社宅火災り災13棟 646人、延面積 5,950m²、損害額 2,700万円
- 30年4月 佐世保地方空前の豪雨で被害甚大、佐世保炭鉱のボタ山崩壊により炭住6戸住宅11棟埋没、死者73名
- 32年7月 豪雨襲来松瀬岡免の山崩れにより死者5名
- 33年7月 玉屋デパート火災損害額 6,800万円
- 35年4月 下京町新戸尾市場街の大火、全半焼9棟12世帯、延面積 1,815m²、死者4名損害額 2,300万円
- 35年6月 大宮町に崖崩れ発生、全壊4棟、被災4世帯、死者4名
- 36年3月 本島町レストラン「パランボ」から出火、9棟10世帯を全半焼、損害額約2,820万円、焼損面積 822m²
- 42年7月 佐世保市を襲った集中豪雨は1日の降水量 232.5ミリに達し、死者29名、負傷者270名、被害総額約74億3千万円におよぶ未曾有の被害をもたらした災害救助法の適用を受けた
- 44年8月 本島町アーケード街の大火「青木玩具店」から出火、全半焼8棟3世帯、延面積約3,327m²、損害額約17,500万円
- 50年7月 7月20日山県町3番18号佐世保興業株式会社千日資源倉庫から出火、千日劇場など5棟全半焼、焼損面積 2,392m²、損害額54,765千円
- 51年7月 佐世保港内においてベルアベド号船舶火災発生（損害見積額約650,000千円）
- 52年2月 佐世保市立日宇中学校火災、全焼6棟、部分焼1棟、焼損面積 3,759m²、損害額58,118千円
- 52年10月 北松浦郡宇久町宇久小中学校火災、焼損面積 1,804m²、損害額30,466千円（小学校全焼4棟延838m²、損害額 9,926千円）（中学校全焼4棟延966m²、損害額20,540千円）
- 54年2月 中村三男ビル火災（浜田町）焼損面積 1,085m²、損害額83,084千円、死者2名
- 55年7月
～ 豪雨による地すべりで牧の地地区住家4棟、非住家3棟、4世帯22人被災
8月
- 56年1月 上京町建物火災、全焼3棟、半焼2棟、部分焼7棟、焼損面積 1,858m²、損害額 101,886千円
- 56年1月 米海軍佐世保燃料支廠横瀬貯油所から施設の老朽化による流失油事故（軽油 127,000ガロン）が発生、佐世保湾汚染される

- 昭和56年 7月 白岳町 474建物火災、全焼19棟、部分焼4棟、焼損面積 2,166㎡、損害額 54,755千円
- 56年10月 上京町商和百貨街建物火災、全焼2棟、焼損面積 865㎡、損害額75,889千円
- 56年11月 塩浜町飲食店街火災、全焼3棟、半焼1棟、焼損面積 1,468㎡、損害額76,276千円
- 57年 3月 佐世保重工業構内蛇島岸壁船舶火災（インド船籍バラウニ号45,752 t）死者10名、傷者2名、損害額60,655千円
- 60年 1月 高天町飲食店従業員寮火災、全焼1棟、焼損面積 208㎡、死傷者5名（死者4名、傷者1名）
- 60年 3月 佐世保市立相浦中学校火災 3月14日と3月18日連続発生、管理教室棟半焼、損害額39,207千円、木工、金工室全焼、損害額36,888千円
- 61年 6月 小舟町上小舟地区地すべり始まる（対象面積52ha、関係家屋31戸）
- 62年 8月 台風12号当市に上陸（8月30日）、最大瞬間風速 37.5メートル、降雨量69ミリメートル、負傷者（軽傷5名）被害総額28億1,827万円に達した
- 63年 1月 佐世保市立神町22佐世保重工業(株)火災、全焼2棟、部分焼2棟、焼損面積 2,009㎡、損害額64,881千円
- 63年 2月 上京町四ヶ町アーケード商店街火災、全焼2棟、部分焼1棟（5店舗が焼損）焼損面積 1,050㎡、損害額 273,804千円
- 63年 9月 旧弓張観光ホテル火災、半焼1棟、焼損面積 2,470㎡、損害額45,074千円
- 63年12月 常盤町三ヶ町アーケード商店街火災、全焼3棟、半焼2棟、部分焼2棟（9店舗焼損）焼損面積 810㎡、損害額71,785千円
- 平成 3年 1月 早岐2丁目大念寺火災、全焼1棟、部分焼12棟、焼損面積 625㎡、損害額 73,209千円
- 4年12月 須田尾町住宅火災、全焼1棟、部分焼3棟、焼損面積86㎡、死傷者5名（死者4名、傷者1名）
- 6年 9月 木原町作業場火災、全焼3棟、部分焼2棟、焼損面積 879㎡、損害額 276,309千円
- 6年12月 祇園町住宅火災、全焼4棟、部分焼3棟、焼損面積 738㎡、死者4名、損害額18,794千円
- 7年 5月 北松浦郡佐々町神田免工場火災、全焼1棟、半焼1棟、部分焼1棟、焼損面積 917㎡、損害額 190,697千円
- 7年 7月 山県町飲食店街火災、全焼2棟、半焼1棟、部分焼2棟、焼損面積 698㎡、損害額 106,374千円
- 7年12月 山県町飲食店街火災、全焼2棟、部分焼2棟、焼損面積 252㎡、損害額23,087千円
- 8年 4月 卸本町倉庫火災、全焼1棟、焼損面積 1,690㎡、損害額 183,085千円
- 9年 7月 原分町地すべり災害（避難世帯・人員～51世帯・146名）
- 9年 7月 白仁田町地すべり災害
- 11年 2月 佐世保市平瀬町「在日米軍施設 アドミンビル」建物火災、半焼1棟、焼損面積420㎡、損害額不明

- 平成11年3月 早岐3丁目地すべり災害（避難世帯・人員～5世帯・10名）
- 12年6月 日野町地すべり災害
- 14年8月 東彼杵郡川棚町下組郷住宅火災、全焼1棟、ぼや3棟、死者4名、
焼損面積63㎡、損害額1,286千円
- 15年2月 東彼杵郡川棚町百津郷「長崎日本ハム株式会社」爆発火災、死者1名、
損害額1億43,592千円
- 18年10月 佐世保市前畑町「在日米軍施設 前畑弾薬庫」敷地内作業場火災、全焼1棟
焼損面積832㎡、損害額不明
- 19年6月 佐世保市光町「九州電力株式会社 相浦発電所」排煙脱硫装置火災、
負傷者1名、損害額474千円
- 24年3月 佐世保市下京町「戸尾市場」建物火災、全焼5棟、部分焼2棟、
焼損面積1,072㎡、損害額31,382千円
- 25年2月 佐世保市名切町住宅火災、全焼3棟、部分焼2棟、半焼1棟、
焼損床面積211㎡、損害額12,976千円
- 26年2月 東彼杵郡東彼杵町三根郷「株式会社 九州たまがわ」作業場火災、
半焼1棟、焼損面積1,790㎡、損害額219,997千円
- 26年9月 佐世保市上京町飲食店火災、全焼1棟、部分焼1棟、ぼや1棟、負傷者1名
焼損床面積236㎡、損害額23,846千円
- 26年12月 佐世保市木風町住宅火災、全焼3棟、ぼや1棟、死者1名、焼損床面積318㎡
損害額5,522千円
- 30年4月 佐世保市下京町飲食店火災、全焼1棟、部分焼2棟、焼損床面積313㎡、
損害額34,048千円
- 31年4月 佐世保市早苗町住宅火災、全焼3棟、部分焼1棟、焼損面積287㎡、
損害額35,737千円
- 令和2年12月 佐世保市東山町住宅火災、全焼1棟、部分焼1棟、ぼや3棟、死者1名、
負傷者2名、焼損床面積126㎡、損害額13,217千円

歴代消防長

区分	氏名	就任年月日	退任年月日	在任期間	前職	
官設消防署長	初代	米森 一二	昭和18年1月15日	昭和20年11月30日	1年11ヶ月	長崎県警察部
	2代	本田 経信	昭和20年12月1日	昭和21年5月31日	6ヶ月	〃
	3代	菊本 春夫	昭和21年6月1日	昭和21年12月8日	6ヶ月	〃
	4代	山口 高松	昭和21年12月9日	昭和22年11月5日	11ヶ月	〃
	5代	記伊 春次	昭和22年11月6日	昭和23年3月6日	11ヶ月	〃
自治体消防長	初代	藤野 英陽	昭和23年3月7日	昭和24年3月31日	1年1ヶ月	市助役兼務
	2代	記伊 春次	昭和24年4月1日	昭和26年12月2日	2年8ヶ月	市消防署長
	3代	吉村 美一	昭和26年12月3日	昭和36年3月31日	9年4ヶ月	昭和26年12月3日～ 昭和27年12月1日 市事業課長兼務
	4代	松瀬 茂	昭和36年4月1日	昭和42年6月30日	6年3ヶ月	市消防本部 消防課長
	5代	田中 正美	昭和42年7月1日	昭和45年11月30日	3年5ヶ月	警察署長
	6代	池村 清市	昭和45年12月1日	昭和49年10月31日	3年11ヶ月	消防局次長
	7代	川内平次郎	昭和49年11月1日	昭和53年1月9日	3年2ヶ月	警察署長
	8代	池田 誠一	昭和53年1月10日	昭和53年4月2日	3ヶ月	市助役兼務
	9代	豊本 忠孝	昭和53年4月3日	昭和57年3月31日	4年	消防局次長
	10代	信永 實	昭和57年4月1日	昭和59年3月31日	2年	消防局次長
	11代	池田 環	昭和59年4月1日	昭和63年10月31日	4年7ヶ月	消防局次長
	12代	中村 章雄	昭和63年11月1日	平成4年3月31日	3年5ヶ月	消防局次長
	13代	栗林 正明	平成4年4月1日	平成6年3月31日	2年	消防局次長
	14代	野田 猛	平成6年4月1日	平成6年9月30日	6ヶ月	市助役兼務
	15代	種岡日出明	平成6年10月1日	平成13年3月31日	6年6ヶ月	消防局次長
	16代	宮崎 徹男	平成13年4月1日	平成14年3月31日	1年	消防局次長
	17代	山口 道德	平成14年4月1日	平成17年6月2日	3年2ヶ月	消防局次長
	18代	井上 惇	平成17年6月3日	平成19年3月31日	1年10ヶ月	消防局次長
	19代	丸山 英生	平成19年4月1日	平成21年3月31日	2年	消防局次長
	20代	松尾 和俊	平成21年4月1日	平成23年3月31日	2年	消防局次長
	21代	永田 洋二	平成23年4月1日	平成25年3月31日	2年	消防局次長
	22代	伊東 次雄	平成25年4月1日	平成27年3月31日	2年	消防局次長
	23代	田崎 東	平成27年4月1日	平成30年3月31日	3年	消防局次長
	24代	上野 克己	平成30年4月1日	平成31年3月31日	1年	消防局次長
	25代	西崎 正明	平成31年4月1日	令和4年3月31日	3年	消防局次長
	26代	中尾 和章	令和4年4月1日	令和5年3月31日	1年	防災危機管理局長
	27代	坊上 選	令和5年4月1日	在任中		消防局次長

総 務

- 職員の定数及び実数
- 職員の年齢
- 職員の勤続年数
- 職員の居住状況
- 職員の免許・資格等取得状況
- 職員の任免状況
- 職員の表彰受賞状況
- 職員の教養研修等実施状況
- 救急救命士養成状況
- 公務災害発生状況
- 月別公務災害発生状況及び年次比較表
- 市一般会計予算と消防予算及び決算額比較表
- 市民1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表
- 広域圏一般会計予算と消防予算及び決算額比較表
- 広域圏1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表
- 予算の概況（歳出）

職員の定数及び実数

令和5年4月1日現在

所属	職名	合計	消 防 吏 員								その他の職員	
			消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士		
定	数	370										
現	在	数	371 (14)	1	4	11	28	65 (2)	122 (3)	23 (1)	116 (7)	1 (1)
消 防 局	小	計	65 (2)	1	4	5	8	16	18 (1)	1	11	1 (1)
	局	長	1	1								
	次	長	4		4							
	総	務 課	10 (1)			1	2	3	3			1 (1)
	警	防 課	10			1	1	3	4	1		
	指	令 課	17 (1)			1	4	5	7 (1)			
	予	防 課	10			1	1	5	3			
	消 防 訓 練 所	13		△ 1	1			1			11	
中 央 消 防 署	小	計	105 (5)			2	6	17 (1)	33 (1)	7	40 (3)	
	本	署	57 (3)		△ 1	2	3	11 (1)	20 (1)		21 (1)	
	春 日 出 張 所	16				1	3	3	2	7		
	千 足 出 張 所	16 (2)				1	1	5	2	7 (2)		
	日 宇 出 張 所	16				1	2	5	3	5		
東 消 防 署	小	計	98 (3)			2	7	15	33	7 (1)	34 (2)	
	本	署	36 (2)		△ 1	2	2	7	10		15 (2)	
	東 彼 出 張 所	16				1	2	5	2	6		
	波 佐 見 出 張 所	10				1	2	5		2		
	西 彼 出 張 所	16 (1)				1	2	6	3 (1)	4		
	大 崎 出 張 所	10				1	1	3	1	4		
	大 瀬 戸 出 張 所	10				1	1	4	1	3		
西 消 防 署	小	計	103 (4)			2	7	17 (1)	38 (1)	8	31 (2)	
	本	署	37		△ 1	2	2	7	15	2	9	
	祝 橋 出 張 所	16				1	1	6	2	6		
	宇 久 出 張 所	9				1	4	2		2		
	江 迎 ・ 鹿 町 出 張 所	16 (2)				1	2	5	2	6 (2)		
	佐 々 出 張 所	16 (2)				1	2 (1)	5 (1)	2	6		
	小 値 賀 出 張 所	9				1	1	5		2		
派 遣	長 崎 県	1				1						
	長 崎 県 消 防 学 校	1					1					
	長 崎 県 防 災 航 空 隊	1					1					

注1：△は兼職、()はうち女性

注2：消防訓練所の消防士10名は消防学校、消防士1名は救急救命士研修所に入校中

注3：消防吏員以外の職員はその他の職員に計上

職員の年齢

令和5年4月1日現在

消 防 職 員 年 齢 別 表										
階級 年齢	合 計	消 防 吏 員								その 他の 職員
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
平均年齢	38 (32)	59	58	56	51	43 (39)	37 (35)	58 (39)	25 (25)	50 (50)
18 歳	1								1	
19 "	7								7	
20 "	5 (1)								5 (1)	
21 "	5								5	
22 "	12 (2)								12 (2)	
23 "	9								9	
24 "	18 (1)								18 (1)	
25 "	14								14	
26 "	10								10	
27 "	16 (1)						3		13 (1)	
28 "	7						3		4	
29 "	7 (2)						4 (1)		3 (1)	
30 "	16 (1)						12		4 (1)	
31 "	10						6		4	
32 "	15						14		1	
33 "	16 (1)					2	12 (1)		2	
34 "	11					2	9			
35 "	13					3	9		1	
36 "	11					3	6		2	
37 "	12 (1)					5 (1)	7			
38 "	4					3	1			
39 "	12 (1)					7	3	1 (1)	1	
40 "	6					4	2			
41 "	8 (1)					6 (1)	2			
42 "	8 (1)					5	3 (1)			
43 "	8				1	6	1			
44 "	1						1			
45 "	6					4	2			
46 "	4				1	2		1		
47 "	9				2	3	2	2		
48 "	8				3	1	4			
49 "	5				3	1	1			
50 "	8 (1)				3	1	3			1 (1)
51 "	9				4	1	4			
52 "	4				4					
53 "	6			1	2	1	2			
54 "	9			4	2	2	1			
55 "	4			1	1	1	1			
56 "	2			1			1			
57 "	3		2					1		
58 "	6		1	1	1	1	1	1		
59 "	14	1	1	3	2	3	2	2		
60 "	4							4		
61 "	5							5		
62 "	3							3		
63 "	1							1		
64 "	2							2		

* () うち女性職員

* 消防吏員以外の職員はその他の職員に計上

* 長崎県派遣職員も含め計上

職員の勤続年数

令和5年4月1日現在

		消 防 職 員 勤 続 年 数								
階 級 勤 続 年 数	合 計	消 防 吏 員								そ の 他 の 職 員
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
平均勤続		41	38	36	30	20 (21)	15 (9)	12 (18)	4 (4)	27 (27)
1年未満	15						1	4	10	
1年	19 (1)						1	5	13 (1)	
2 "	15						1	3	11	
3 "	17 (1)							1	16 (1)	
4 "	16 (1)						2	2	12 (1)	
5 "	15 (1)								15 (1)	
6 "	13 (4)					1	2 (1)		10 (3)	
7 "	20 (1)						5 (1)		15	
8 "	14						10		4	
9 "	8						6		2	
10 "	13					1	9		3	
11 "	19					2	15		2	
12 "	16					4	12			
13 "	25					8	13	1	3	
14 "	7					2	5			
15 "	8 (1)					1	7 (1)			
16 "	7					5	2			
17 "	6					3	3			
18 "	13 (1)					9	3	1 (1)		
19 "	4 (1)					4 (1)				
20 "	1					1				
21 "	3					3				
22 "	5 (1)				1	2 (1)	2			
23 "	7				2	5				
24 "	2					1	1			
25 "	3				2	1				
26 "	3				3					
27 "	3 (1)				1		1			1 (1)
28 "	5				3	1	1			
29 "	18				2	3	11	2		
30 "	3				2		1			
31 "	7			3	3	1				
32 "	3				1	1	1			
33 "	2				2					
34 "	4				3		1			
35 "	8		1	1	1	3	1	1		
36 "	6			3		2	1			
37 "	5		1		2	1	1			
38 "	4			2			1	1		
39 "	3			1	1		1			
40 "	6		2	1		1	1	1		
41 "	3	1				1		1		
42 "										

職員の居住状況

令和5年4月1日現在

市町区分	合計	消防吏員	その他の職員
佐世保市	301	301	
西海市	9	9	
東彼杵町	2	2	
川棚町	6	5	1
波佐見町	20	20	
小値賀町	9	9	
佐々町	15	15	
管轄区域外	12	12	
合計	374	373	1

* 長崎県派遣職員3名を含む

職員の免許・資格等取得状況

令和5年4月1日現在

区分	免許・資格名	取得者数
救急関係	救急救命士	90
	救急Ⅰ課程修了	0
	救急Ⅱ課程修了	6
	救急標準課程修了	219
	応急手当指導員	315
	気管挿管認定	75
	薬剤投与認定	82
自動車関係	ブドウ糖投与認定	82
	大型自動車免許	215
	中型自動車免許	113
	中型自動車免許（8t限定）	14
	準中型自動車免許	3
その他	普通自動車免許	30
	陸上特殊無線技士	359
	第二種衛生管理者	16
	小型船舶操縦士	34
	小型移動式クレーン	82
	玉掛け技能講習	73
予防技術資格者	57	

* 長崎県派遣職員3名を含む

職員の任免状況

令和5年4月1日現在

区分	階級	計	消 防 吏 員							その他の職員		
			消 正	防 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長		消 防 副 士 長	消 防 士
採 用		8							1		7	
再任用 (更新)		11								11		
再任用 (新規)		4								4		
昇 任		29	1	1	3	7	8	9				
派 遣		3				1	2					
休 職		0										
出 向		3										3
退 職		13	1		2	3		1	2	4		

職員の表彰受賞状況

令和5年4月1日現在

区分	階級	計	消 防 吏 員							その他の職員	
			消 正	防 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長		消 防 副 士 長
受 賞 者 総 数			0	3	4	7	11	2	2	1	0
消 防 庁 長 官 章 消 功 勞		0									
消 防 庁 長 官 章 永 年 勤 続 功 勞 章		2			2						
全 国 消 防 長 会 3 0 年 勤 続 賞		3				1	2				
全 国 消 防 協 会 優 良 消 防 職 員 表 彰		1				1					
佐 世 保 市 長 表 彰	4 0 年 勤 続 賞	5		2	1		1		1		
	3 5 年 勤 続 賞	8		1	1	1	3	1	1		
	3 0 年 勤 続 賞	3				2	1				
	2 5 年 勤 続 賞	3				2	1				
	2 0 年 勤 続 賞	1					1				
	年 度 優 良 職 員 表 彰	4						2	1		1

職員の教養研修等実施状況

令和4年度

教 養 科 目		受講者数	実施回数	受講日数
		(延人数)		
消防大学校	幹部科	1	1	47
	女性活躍推進コース	1	1	9
長崎県消防学校	初任科（80期）	13	1	176
	中級幹部科	1	1	3
	初級幹部科	1	1	12
	予防査察科	2	1	12
	操法指導員課程	5	1	3
	火災調査科	2	1	12
	救助科	2	1	29
	救急科	20	1	51
部局主催研修	新規採用職員実務教養研修	17	2	31
	新任機関員特別研修	11	2	1
	昇任者研修Ⅰ（消防士長）	5	1	1
	ハラスメント・コミュニケーション研修	372	1	1
	消防大学校 幹部科 復命研修	308	1	1
	消防大学校 高度救助・特別高度救助コース復命研修	308	1	1
	救急科修了者等研修	22	1	1
	救急実務研修	60	2	1
	救急実務研修（動画研修）	257	1	1
	予防実務研修（動画研修）	291	1	1
	予防実務研修（WEB研修）	181	1	1
	予防実務研修（現地研修）	37	1	2
	救急救命士就業前部内研修	4	1	—
	救急救命士就業前病院研修	4	1	21
	ドクターヘリ症例検討会	46	4	1
	救急救命士再教育病院実習	37	1	3
	救急ワークステーション（佐世保市総合医療センター）	—	—	—
	救急救命士気管挿管病院実習	6	6	100
	救急救命士研修所新規養成研修	3	2	126
	原子力災害対策本部図上演習（唐津市）	1	1	2
	屋外タンク実務担当者講習会（web講習）	1	1	1
	危険物規制事務研修	14	1	1
	全国救急シンポジウム	1	1	1

教 養 科 目		受講者数	実施回数	受講日数
		(延人数)		
消防長会関連	九州支部 警防実務研修会 (福岡市)	1	1	10
	九州支部 消防音楽隊演奏技術研修会 (久留米市)	2	1	2
	長崎県 警防事務研修会 (長崎市)	4	1	1
	長崎県 救急隊員研修会 (諫早市)	10	1	1

救急救命士養成状況 (令和5年4月1日現在)

階 級	年 度					
	合計	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
養 成 人 数	15	3	3	3	3	3
採 用 人 数	16	3	3	4	3	3
合 計	31	6	6	7	6	6

※養成は、当該年度に救急救命士養成課程を修了した者

※採用は当該年度に救急救命士の資格を有している者を採用

階級別救急救命士数 (令和5年4月1日現在)

人 数	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
	6	21	36	3	24	90

公務災害発生状況

令和4年中

区 分	従事業務 治療期間	計		災害現場活動中		その他	
		計	1ヶ月以上	1ヶ月未満	1ヶ月以上	1ヶ月未満	1ヶ月以上
	消 防 吏 員	3	2	1	0	0	2

月別公務災害発生状況及び年次比較表

年別	月別 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		平成30年	3			1		1				1	
令和元年	3			1			1			1			
令和2年	6			2		1			1	1	1		
令和3年	1											1	
令和4年	3								1	2			

市一般会計予算と消防予算及び決算額比較表

(単位：千円)

区分 年度別		市一般会計 予算 (A)	消 防 予 算					B/A×100%
			計 (B)	消 防 費	消防団費	広域消防費	災害対策費	
平成30年度	当初予算	117,935,059	3,904,276	2,411,042	452,744	1,040,490	/	3.3
	決 算	117,251,837	3,786,208	2,377,750	386,510	1,021,948		3.2
令和元年度	当初予算	125,310,886	4,152,346	2,536,866	399,302	1,216,178	/	3.3
	決 算	130,346,855	4,109,974	2,506,334	421,489 内繰越明許費 47,433	1,182,151		3.2
令和2年度	当初予算	120,847,637	4,197,587	2,676,479	446,268	1,074,840	/	3.5
	決 算	149,998,243	4,038,323	2,595,988	389,094	1,053,241		2.7
令和3年度	当初予算	117,728,161	4,037,115	2,459,537	500,285	1,077,293	/	3.4
	決 算	134,298,442	3,956,851	2,441,162 内繰越明許費 2,251	446,349	1,069,340 内繰越明許費 552		2.9
令和4年度	当初予算	121,221,314	4,159,769	2,586,194	398,248	1,175,327	/	3.4
	決 算	143,829,723	4,166,646	2,590,473	398,248	1,177,925		2.9

注： 1 令和4年度決算額は、最終予算額を示す。
 2 災害対策費は平成24年度から防災危機管理局が所管。

市民1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表

区分 年度別	消防費決算額 (千円)	人 口	人口1人当り (円)	世 帯 数	1世帯当り (円)
平成30年度	2,764,260	249,417	11,083	105,090	26,304
令和元年度	2,927,823	246,903	11,858	105,034	27,875
令和2年度	2,985,082	244,051	12,231	104,742	28,499
令和3年度	2,887,511	240,951	11,984	104,492	27,634
令和4年度	2,988,721	237,240	12,598	103,170	28,969

注： 1 令和4年度は、最終予算額を示す。
 2 広域消防費（事務委託）は含まない。
 3 人口および世帯数は、記載年の4月1日現在の長崎県推計人口を使用。

広域圏一般会計予算と消防予算及び決算額比較表

(単位：千円)

年度別 \ 区分		一般会計予算 (A)	消 防 予 算			
			計 (B)	事務委託負担金	消防団費	B/A×100%
平成30年度	当初予算	45,528,230	1,757,126	1,038,854	718,272	3.9
	決算	49,498,502	1,645,698	1,030,555	615,143	3.3
令和元年度	当初予算	49,025,326	1,726,765	1,143,186	583,579	3.5
	決算	52,911,309	1,618,099	1,127,903	490,196	3.1
令和2年度	当初予算	52,214,022	1,691,783	1,112,217	579,566	3.2
	決算	67,984,822	1,728,357	1,077,359	650,998	2.5
令和3年度	当初予算	50,795,211	1,808,169	1,122,321	685,848	3.6
	決算	61,114,900	1,669,186	1,100,351	568,835	2.7
令和4年度	当初予算	57,544,291	1,838,264	1,165,664	672,600	3.2
	決算	61,888,181	1,820,979	1,150,146	670,833	2.9

- 注： 1 一般会計予算額は、広域消防事務委託市町の合計額
 2 令和4年度決算額は、最終予算額を示す。

広域圏1世帯及び1人当りの消防費の決算額比較表

年度別 \ 区分	消防費決算額 (千円)	人 口	人口1人当り (円)	世帯数	1世帯当り (円)
平成30年度	1,645,698	79,900	20,597	30,386	54,160
令和元年度	1,618,099	79,141	20,446	30,374	53,273
令和2年度	1,728,357	78,273	22,081	30,326	56,993
令和3年度	1,669,186	77,370	21,574	30,339	55,018
令和4年度	1,820,979	76,049	23,945	30,397	59,907

- 注： 1 令和4年度は、最終予算額を示す。
 2 人口および世帯数は、記載年の4月1日現在の長崎県推計人口を使用。

予算の概況（歳出）

（単位：千円）

款 項 目	節	令和5年度当初予算	令和4年度当初予算
款 計	合 計	4,020,403	4,159,769
1. 消防費	計（消防費）	2,471,692	2,586,194
	報 酬	2,071	2,061
	給 料	907,157	904,177
	職 員 手 当 等	864,904	860,011
	共 済 費	325,953	311,629
	報 償 費	489	678
	旅 費	9,726	9,991
	需 用 費	90,502	103,182
	役 務 費	17,578	17,571
	委 託 料	48,636	45,717
	使 用 料 及 び 賃 借 料	84,230	85,911
	工 事 請 負 費	65,452	71,337
	原 材 料	102	140
	公 有 財 産 購 入 費	0	50,000
	備 品 購 入 費	12,882	83,892
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	14,492	15,995
	公 課 費	1,653	1,621
	繰 出 金	25,865	22,281
2. 消防団費	計（消防団費）	360,808	398,248
	報 酬	180,928	189,322
	職 員 手 当 等	1,195	86
	災 害 補 償 費	1,683	1,683
	報 償 費	40,251	44,373
	旅 費	1,157	980
	需 用 費	29,513	28,329
	役 務 費	3,971	3,991
	委 託 料	8,748	1,716
	使 用 料 及 び 賃 借 料	1,267	920
	工 事 請 負 費	8,000	15,431
	備 品 購 入 費	20,496	44,953
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	61,134	64,464
	公 課 費	2,465	2,000
3. 広域消防費	計（広域消防費）	1,187,903	1,175,327
	報 酬	1,234	1,167
	給 料	394,518	395,083
	職 員 手 当 等	380,906	386,003
	共 済 費	141,783	136,190
	報 償 費	74	47
	旅 費	8,793	8,493
	需 用 費	52,448	57,432
	役 務 費	12,031	11,545
	委 託 料	58,567	24,337
	使 用 料 及 び 賃 借 料	52,945	51,706
	工 事 請 負 費	1,544	11,646
	原 材 料	63	82
	備 品 購 入 費	76,229	84,419
負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	5,825	6,439	
公 課 費	943	738	

※合計は4目災害対策費を除く

警 防

- 車両現有数
- 車両配置状況
- 車両経過年数
- 消防水利現況(佐世保市内)
- 消防水利充足率(佐世保市内)
- 消防隊出動状況
- 消防相互応援協定等締結状況

車両現有数

1 消防局車両

令和5年4月1日現在

種別		所属別	合計	消防局		
				佐世保市	委託市町	非常用
合計			66	46	15	5
消防用車両	消防用車両計		62	42	15	5
	消防ポンプ自動車		12	7	5	
	水槽付消防ポンプ自動車		7	3	3	1
	はしご付消防ポンプ自動車		3	3		
	化学消防ポンプ自動車		1	1		
	救助工作車		3	3		
	大型化学消防車		1	1		
	津波・大規模風水害対策車		1	1		
	支援車		1	1		
	資機材搬送車		1	1		
	小型動力ポンプ付水槽車		1	1		
	指揮指令車		3	3		
	指令車		1	1		
	調査広報車		6	6		
	高規格救急車		20	10	6	4
救急自動車		1		1		
その他	その他の車両計		4	4	0	0
	連絡車		3	3		
	人員搬送車		1	1		

2 消防団車両

種別		所属別	合計	消防団	非常用
合計			104	100	4
消防用車両	消防ポンプ自動車		49	46	3
	水槽付消防ポンプ自動車		2	2	
	小型動力ポンプ付多機能車		7	7	
	小型動力ポンプ付積載車		37	36	1
	本部車		9	9	

車両配置状況

令和5年4月1日現在

所 属	種 別	合 計	消	水	は	化	救	大	津	支	資	小	指	指	調	高	救	連	人
			防	槽	し	学	助	波	援	機	型	揮	査	規	急	絡	員		
			ポ	付	ご	消	防	工	・	機	材	動	揮	令	査	格	急	自	搬
			ン	消	付	消	防	作	大	搬	搬	力	指	指	広	救	動	送	送
			プ	防	消	防	防	車	規	送	送	ポン	令	報	急	車	車	車	車
			自	ポ	防	防	防	車	模	車	車	プ	車	車	車	車	車	車	車
			動	ン	防	防	防	車	風	車	車	付	車	車	車	車	車	車	車
			車	自	防	防	防	車	水	車	車	水	車	車	車	車	車	車	車
			車	動	防	防	防	車	害	車	車	槽	車	車	車	車	車	車	車
			車	車	防	防	防	車	対	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車
			車	車	防	防	防	車	策	車	車	車	車	車	車	車	車	車	車
局	合 計	66	12	7	3	1	3	1	1	1	1	1	3	1	6	20	1	3	1
	小 計	12		1											3	4		3	1
	総務課	1																1	
	警防課	8		1											1	4		1	1
	指令課	1																1	
中 央 署	予防課	2													2				
	小 計	19	3	1	1	1	1	1	1		1	1	1	1	1	5			
	署	3											1	1	1				
	第1小隊	3					1	1	1										
	第2小隊	3		1							1	1							
	第3小隊	3	1		1											1			
	救急小隊	1														1			
	春日小隊	2	1													1			
東 署	干尽小隊	2				1										1			
	日宇小隊	2	1													1			
	小 計	19	5	3	1		1			1			1		1	6			
	署	2											1		1				
	第1小隊	3	1				1			1									
	第2小隊	2		1	1														
	救急小隊	1														1			
	東彼小隊	2		1												1			
西 署	西彼小隊	2		1												1			
	波佐見小隊	2	1													1			
	大崎小隊	3	2													1			
	大瀬戸小隊	2	1													1			
	小 計	16	4	2	1		1						1		1	5	1		
	署	2											1		1				
	第1小隊	1					1												
	第2小隊	2	1		1														
署	救急小隊	1														1			
	佐々小隊	2		1												1			
	祝橋小隊	2	1													1			
	宇久小隊	2	1													1			
	小値賀小隊	2	1														1		
	江迎・鹿町小隊	2		1												1			

車両経過年数

令和5年4月1日現在

経過年数	種別	所 属																				
		消 防 局														消 防 団						
		消 防 車	水 槽 付 消 防 車	は し ご 付 消 防 車	化 学 消 防 車	救 助 工 作 車	大 型 化 学 消 防 車	津 波 ・ 大 規 模 風 水 害 対 策 車	支 援 車	資 機 材 搬 送 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 水 槽 車	指 揮 指 令 車	指 令 車	調 査 広 報 車	高 規 格 救 急 車	救 急 自 動 車	連 絡 車	人 員 搬 送 車	本 部 車	水 槽 付 消 防 車	消 防 ポ ン プ 自 動 車	小 型 動 力 ポ ン プ 付 多 機 能 車
合計	170	12	7	3	1	3	1	1	1	1	3	1	6	20	1	3	1	9	2	49	7	37
1年未満	9		1										1	2				1			2	2
2年 "	6													2						1	3	
3年 "	8						1							2		1				1	1	2
4年 "	6													2						1	1	2
5年 "	8	2												2								4
6年 "	7	1		1										1							2	2
7年 "	8	1												3							3	1
8年 "	6		1											1				1		1		1
9年 "	4				1										1						1	1
10年 "	7	1												2							2	2
11年 "	10	1											1	1							4	3
12年 "	8	2								1				1							3	1
13年 "	7						1						1	1				1		1		1
14年 "	11	1									1						1		3		4	1
15年 "	6	1	1								1							1		1		1
16年 "	7	2	1				1														1	2
17年 "	6												1								3	1
18年 "	5		1										1			1					2	
19年 "	5		1	1									1					2				
20年 "	4										1	1									1	1
20年以上	32		1	1						1							1		2	17		9

消防水利現況(佐世保市内)

令和5年4月1日現在

管轄別 種 別		合 計	中央消防署				東消防署	西消防署				
			本 署	春 日	干 尽	日 宇	本 署	本 署	祝 橋	宇 久	江迎 鹿町	佐 々
消 火 栓	合 計	3,960	961	440	371	389	588	547	191	166	180	127
	公設消火栓	3,815	910	437	356	371	582	497	191	166	178	127
	私設消火栓	145	51	3	15	18	6	50	0	0	2	0
防 火 水 槽	合 計	1,036	99	86	31	70	152	105	198	96	156	43
	公設防火水槽	900	87	68	29	54	103	73	195	95	153	43
	私設防火水槽	136	12	18	2	16	49	32	3	1	3	0
プ ー ル		95	17	6	6	12	12	20	9	2	8	3

※ 佐々出張所は、小佐々町及び浅子町のみ。

消防水利充足率(佐世保市内)

令和5年4月1日現在

基 準 数	充足数			不足数	充足率(%)
	消火栓	防火 水槽等	小計		
2,214	1,244	829	2,073	141	93.63

消防隊出動状況（集計）

令和4年

月 区分		計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		合計	出動回数	8,226	468	364	659	659	703	811	722	633	735	768
	出動人員	25,603	1,481	1,141	2,065	2,159	2,115	2,617	2,174	1,934	2,241	2,515	2,552	2,609
火災	出動回数	157	9	18	28	7	18	8	11	9	11	18	6	14
	出動人員	1,051	142	103	155	70	74	94	45	40	68	129	52	79
風水害等の災害	出動回数	19	0	1	0	0	0	1	0	1	16	0	0	0
	出動人員	84	0	5	0	0	0	5	0	4	70	0	0	0
演習・訓練等	出動回数	31	1	0	2	1	1	1	4	2	3	5	6	5
	出動人員	203	4	0	15	4	4	19	39	8	23	19	48	20
広報・指導	出動回数	811	8	6	119	33	41	99	95	34	38	65	163	110
	出動人員	2,670	27	21	352	154	131	358	313	112	121	225	529	327
警防調査	出動回数	1,213	104	103	94	182	143	87	95	64	101	99	77	64
	出動人員	4,013	314	336	304	643	492	281	311	209	328	342	259	194
火災調査	出動回数	112	5	14	24	6	12	5	5	10	4	14	4	9
	出動人員	658	67	68	116	47	57	36	22	40	26	86	41	52
特別警戒	出動回数	112	15	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	93
	出動人員	310	39	0	0	0	0	0	0	10	0	3	0	258
捜索	出動回数	5	0	3	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	出動人員	17	0	9	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0
予防査察	出動回数	2,492	128	2	98	166	210	284	280	217	256	268	277	306
	出動人員	7,209	345	5	283	481	612	871	803	630	757	793	764	865
誤報等	出動回数	24	1	6	0	1	3	4	0	4	0	3	1	1
	出動人員	89	14	15	0	3	8	17	0	16	0	12	2	2
その他	出動回数	3,250	197	211	294	263	275	322	232	289	306	293	283	285
	出動人員	9,299	529	579	840	757	737	936	641	865	848	898	857	812

※その他には、救急・救助件数を含む

消防相互応援協定等締結状況

令和5年4月1日現在

名 称	締結年月日	協定締結市町・機関等	応 援 内 容
消防相互応援協定 (佐世保市長と 隣接市町長)	昭和41年2月25日 (平成18年3月1日有田町及び西有田町の合併に伴い再締結)	有 田 町 (佐賀県)	火災、その他の災害
	昭和41年2月25日 (平成29年8月16日 再締結)	伊万里市 (佐賀県)	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日	大 村 市 東彼杵町 川 棚 町 波佐見町	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日 (平成17年4月1日西彼北部5町の合併に伴い再締結)	西 海 市	火災、その他の災害
	昭和41年8月17日 (平成17年4月1日佐世保市、吉井町及び世知原町の合併に伴い再締結) (平成17年10月1日平戸市、田平町及び生月町の合併に伴い再締結) (平成18年3月31日佐世保市及び小佐々町の合併に伴い再締結) (平成22年3月31日佐世保市、江迎町及び鹿町町の合併に伴い再締結)	松 浦 市 平 戸 市 佐 々 町	火災、その他の災害
消防相互応援協定 (佐世保市長と 隣接消防組合管理者)	平成27年10月23日	伊万里・有田消防組合 (佐賀県)	火災 その他の災害
日米消防相互援助協定 (佐世保市長と 在日米海軍司令官)	昭和60年11月6日 (平成20年12月15日協定内容の見直しに伴い再締結)	米海軍佐世保基地	火災、その他の災害

名 称	締結年月日	協定締結市町・機関等	応 援 内 容
長崎県広域消防相互応援協定 (県下市長及び 消防組合管理者)	昭和51年4月1日	長崎市 佐世保市 平戸市 松浦市 五島市 壱岐市 対馬市 新上五島町 県央地域広域市町村圏組合 島原地域広域市町村圏組合	火災 救急救助 その他の災害
消防相互応援協定 (佐世保市長と 隣接消防組合管理者)	平成元年11月30日	杵藤地区広域市町村圏組合 (佐賀県)	火災 救急救助 その他の災害
消防協定 (佐世保市長と小値賀町長)	昭和60年12月20日 (令和2年4月1日協定内容の見直し に伴い再締結)	小値賀町	火災、その他の災害
高速自動車道における 消防の相互応援に関する協定 (佐世保市長と 隣接消防組合管理者)	平成2年1月26日 (平成12年4月1日佐賀地区広域市町 村圏組合発足に伴い再締結)	県央地域広域市町村圏組合 杵藤地区広域市町村圏組合 (佐賀県) 佐賀広域消防局 (佐賀県)	火災 救急救助 その他の災害
佐世保海上保安部と佐世保市 消防局との消防活動等に関する 業務協定書 (佐世保市消防局長と 佐世保海上保安部長)	令和5年3月27日	佐世保海上保安部	火災、救急及び救助等

指 令

- 通信施設の現状
- 119番受付件数
- 火災等案内電話利用件数
- 救急病院問い合わせ状況
- 通信指令システムの構成

通信施設の現状

(1) 無線通信施設

令和5年4月1日現在

局種別		設置場所	消防局	中央署	東署	西署	消防団	合計
固定局			1					1
固定・基地局				1	1	1		3
基地局					1	1		2
陸上移動局	車載型	複信10W	11	19	19	16	8	73
	卓上型	複信10W	1		2	3		6
	可搬型	単信10W	1	1	1	1		4
	携帯型	単信2W	7	17	16	16	8	64
受令機	車載型						94	94
	卓上型		1	1	1	1		4
携帯系デジタル簡易無線機							327	327
署活動系携帯型無線機			14	58	55	58		185

(2) 有線通信施設(回線数)

令和5年4月1日現在

回線種別		区分	消防局	市役所	中央署	東署	西署	合計
緊急通報用119番			14					14
順次指令回線			15					15
119番転送			1					1
専用回線	光ファイバー		1	1	4	6	6	18
	デジタル64kb		3					3
	アナログ		2					2
火災等案内(テレドーム)			1					1
インターネット回線 (NET119、消防団一斉FAX、消防情報配信)			1					1

※119番転送回線については、ISDN回線1回線2チャンネル

119番等受付件数

令和4年中

月別	火災	救急	救助	その他災害	訓練・試験	問合せ	その他	計
1	12	1,322	3	7	163	236	160	1,903
2	15	1,113	3	8	188	204	118	1,649
3	34	1,259	5	13	384	214	139	2,048
4	34	1,184	4	13	309	183	169	1,896
5	22	1,298	6	4	249	220	184	1,983
6	7	1,243	6	7	274	182	177	1,896
7	5	1,447	5	20	245	264	220	2,206
8	24	1,596	5	17	162	326	231	2,361
9	20	1,308	4	35	298	197	168	2,030
10	30	1,330	4	4	309	202	165	2,044
11	9	1,322	9	6	479	228	131	2,184
12	11	1,608	3	15	262	258	192	2,349
計	223	16,030	57	149	3,322	2,714	2,054	24,549

火災等案内電話利用件数

令和4年中

1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
22,394	12,963	17,552	17,156	15,235	14,443	184,650
7月	8月	9月	10月	11月	12月	
8,624	13,554	13,251	21,421	13,810	14,247	

救急病院問い合わせ状況

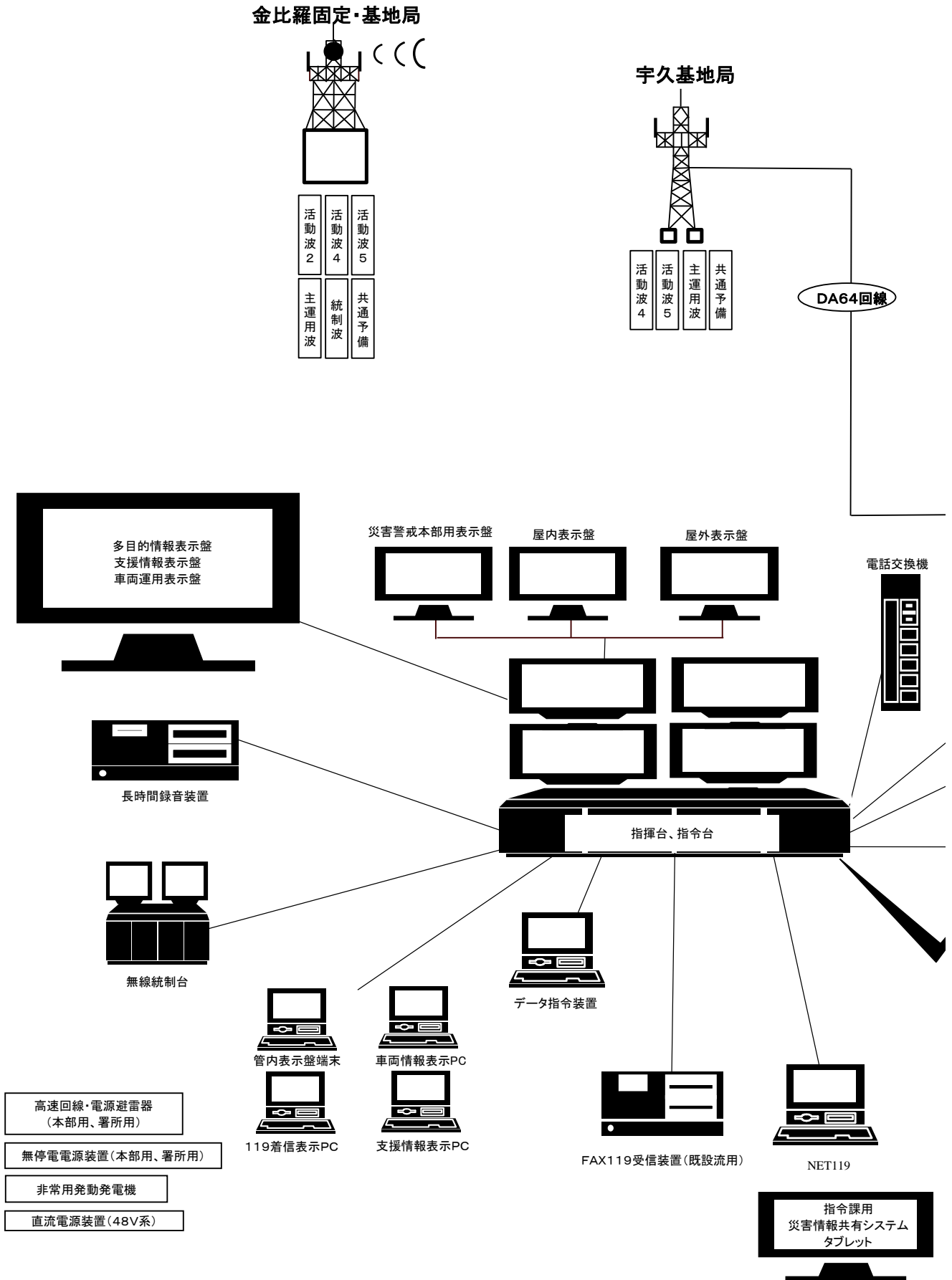
令和4年中

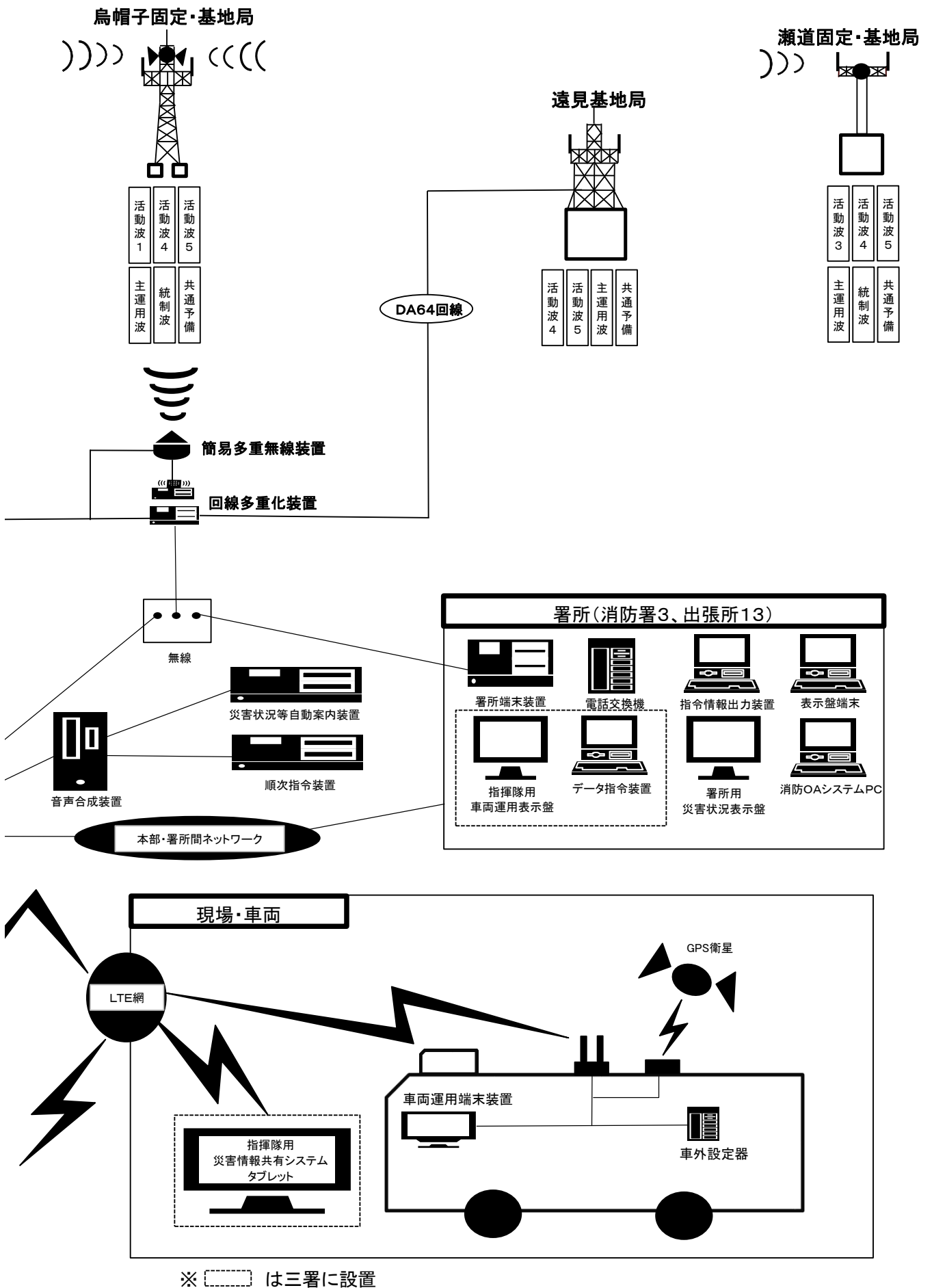
月別	問い合わせ方法			科 目								計
	119番	案内専用 23-8199	加入電話 23-5121	内科	外整	小児	耳鼻	眼科	歯科	産科	その他	
1	76	845	29	48	41	29	2	1	1	0	828	950
2	56	478	22	37	23	10	2	0	1	0	483	556
3	77	559	17	48	31	9	2	0	0	0	563	653
4	53	580	17	43	37	11	0	1	0	1	557	650
5	77	869	35	59	35	13	1	0	0	1	872	981
6	53	517	28	36	28	6	2	2	0	1	523	598
7	84	795	36	66	51	7	3	1	0	0	787	915
8	112	1,146	36	81	51	11	0	0	1	0	1,150	1,294
9	45	568	15	31	18	9	0	0	1	0	569	628
10	62	778	18	38	27	10	1	2	1	0	779	858
11	60	585	14	35	27	9	0	2	0	0	586	659
12	86	1,138	45	75	42	8	2	0	0	0	1,142	1,269
計	841	8,858	312	597	411	132	15	9	5	3	8,839	10,011

1 日平均 27.4 件

※ その他の内訳は診療科目に該当しない科目とオート ガイダンスで案内した件数。

通信指令システムの構成





予 防

- 消防法施行令防火対象物
- 防火対象物査察指導状況（佐世保市）
- 防火対象物査察指導状況（委託市町）
- 各種届出受理状況
- 用途別建築同意事務処理状況
- 危険物製造所等施設状況
- 危険物製造所等許認可処理状況
- 危険物製造所等届出処理状況
- 危険物施設査察指導状況
- 佐世保市少年・幼年消防クラブ結成状況
- 佐世保市婦人防火クラブ結成状況

消防法施行令防火対象物

令和5年4月1日現在

業 態		種 別	消 防 用 設 備 等 対 象 防 火 対 象 物 (150 m ² 以 上)		
			計	佐 世 保 市	委 託 市 町
合 計			9,681	6,860	2,821
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	27	21	6
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	169	67	102
2	イ	キ ャ バ レ ー ・ ナ イ ト ク ラ ブ 等	1	1	0
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	37	29	8
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0
	ニ	個 室 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	3	3	0
3	イ	料 理 店	2	0	2
	ロ	飲 食 店	187	145	42
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ 物 品 販 売 店 舗	389	282	107
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	136	88	48
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	2,750	2,150	600
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	229	169	60
	ロ	老 人 福 祉 施 設 ・ 児 童 福 祉 施 設	159	112	47
	ハ	老 人 福 祉 施 設 ・ 地 域 活 動 支 援 セ ン タ ー ・ 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等	343	225	118
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	56	46	10
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	545	417	128
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館	30	11	19
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	1	1	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	7	4	3
10		車 両 の 停 車 場	3	1	2
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類	202	153	49
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	1,055	581	474
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	112	91	21
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫	0	0	0
14		倉 庫	682	389	293
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場	1,204	786	418
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途対象物	866	692	174
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	472	384	88
16の2		地 下 街	0	0	0
16の3		準 地 下 街	0	0	0
17		重 要 文 化 財 ・ 重 要 民 俗 資 料 ・ 史 跡 等 の 建 造 物	8	6	2
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ード	6	6	0
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林	0	0	0
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	0	0	0

防火対象物査察指導状況（佐世保市）

業 態		種 別	（査 事 察 業 対 所 象 物 ） 数	査 察 棟 数	査 察 指 示 棟 数	査 察 指 示 件 数 合 計
合 計			1,860	2,840	1,120	2,111
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	5	18	1	2
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	40	50	22	34
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ	0	0	0	0
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	18	24	3	9
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0	0
	ニ	個 室 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	2	2	1	0
3	イ	料 理 店	0	0	0	0
	ロ	飲 食 店	113	119	85	237
4	百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 及 び 物 品 販 売 店 舗		181	212	89	154
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	56	154	54	93
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	191	340	220	243
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	119	136	35	53
	ロ	主として要介護状態にある者又は重度の障害者等が入所する施設、認知症グループホーム等	80	94	28	40
	ハ	老人福祉施設、地域活動支援センター、身体障害者福祉センター等	202	246	44	64
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	18	41	8	12
7	小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校		93	416	123	185
8	図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 の 類		7	9	7	19
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場	0	0	0	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	1	2	1	1
10	車 両 の 停 車 場		0	0	0	0
11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類		18	22	7	13
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	59	128	35	59
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ	0	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	6	31	4	6
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫	0	0	0	0
14	倉 庫		48	94	36	53
15	全 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場		94	211	67	99
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途対象物	429	435	227	695
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	77	50	22	39
16の2	地 下 街		0	0	0	0
16の3	準 地 下 街		0	0	0	0
17	重 要 文 化 財 ・ 重 要 民 俗 資 料 ・ 史 跡 等 の 建 造 物		3	6	1	1
18	延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ード		0	0	0	0
19	市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林		0	0	0	0
20	総 務 省 令 で 定 め る 舟 車		0	0	0	0

指 示 事 項																		
消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消 火 活 動 用 水 設 備	避 難 施 設 の 管 理	管 理 者 ・ 届 出 関 係	防 火 統 括 防 火 計 画	つ い て の 消 防 計 画 に	防 対 点 検	消 防 訓 練	自 衛 消 防 組 織 関 係	防 炎 物 品	設 備 点 検 報 告	液 化 石 油 ガ ス 等	条 例 関 係			そ の 他	防 災 管 理
														指 定 物 物	少 量 危 険 物 物	火 気 設 備 器 具		
294	234	185	16	60	204	283	23	256	5	136	351	5	14	14	10	15	6	
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
5	2	2	1	1	2	1	0	7	0	4	7	0	0	0	0	0	2	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	3	2	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	14	24	1	1	31	48	5	45	0	26	32	1	0	3	0	1	0	
10	8	12	0	3	22	36	1	35	0	5	18	0	2	1	0	1	0	
3	14	12	1	0	3	5	0	7	0	10	32	0	0	2	2	2	0	
87	14	3	2	23	3	3	0	14	0	0	92	1	0	0	0	1	0	
2	8	15	0	4	0	2	1	5	1	5	7	1	0	1	0	0	1	
3	5	5	0	5	0	6	2	6	0	5	3	0	0	0	0	0	0	
0	11	1	0	2	7	9	0	8	1	17	7	0	0	1	0	0	0	
0	2	1	0	1	1	3	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	
25	42	32	1	3	25	32	0	14	0	0	1	0	6	0	1	1	2	
3	5	1	1	0	4	4	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	8	0	0	0	0	0	0	
15	19	2	0	0	0	2	0	4	0	0	14	0	2	0	1	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
21	12	2	0	0	0	1	0	0	0	0	16	0	1	0	0	0	0	
23	5	7	0	1	11	17	0	12	1	0	18	1	0	0	0	2	1	
75	62	63	7	14	91	110	12	91	1	62	87	0	3	6	5	5	1	
13	8	0	0	1	2	2	0	6	0	0	7	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

防火対象物査察指導状況（委託市町）

業 態		種 別	（査 事察 業対 所象 数物 ）数	査 察 棟 数	査 察 指 示 棟 数	査 察 指 示 件 数 合 計
合 計			794	1,231	411	650
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	2	3	3	8
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	59	65	36	67
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ	0	0	0	0
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	5	7	2	7
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0	0
	ニ	個 室 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	0	0	0	0
3	イ	料 理 店	2	4	1	2
	ロ	飲 食 店	29	36	9	19
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト 及 び 物 品 販 売 店 舗	77	90	32	49
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	39	72	27	36
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	39	76	45	56
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	44	55	16	23
	ロ	主として要介護状態にある者又は重度の障害者等が入所する施設、認知症グループホーム等	39	49	8	16
	ハ	老人福祉施設、地域活動支援センター、身体障害者福祉センター等	83	126	18	22
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	4	9	3	4
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	41	116	36	53
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館 の 類	6	12	8	12
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場	0	0	0	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	0	0	0	0
10		車 両 の 停 車 場	2	2	0	0
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類	8	18	5	8
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	24	77	32	44
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 又 は テ レ ビ ス タ ジ オ	0	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	0	9	0	0
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫	0	0	0	0
14		倉 庫	15	76	13	10
15		全 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場	56	157	61	91
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途対象物	178	150	48	110
	ロ	上 記 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	41	20	8	13
16の2		地 下 街	0	0	0	0
16の3		準 地 下 街	0	0	0	0
17		重 要 文 化 財 ・ 重 要 民 俗 資 料 ・ 史 跡 等 の 建 造 物	1	2	0	0
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ー ド	0	0	0	0
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林	0	0	0	0
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	0	0	0	0

指 示 事 項																		
消 火 設 備	警 報 設 備	避 難 設 備	消 火 活 動 用 水 設 備	避 難 施 設 の 管 理	管 理 者 ・ 届 出 関 係	防 火 統 括 防 火 計 画	つ い て の 消 防 計 画	防 対 点 検	消 防 訓 練	自 衛 消 防 組 織 関 係	防 炎 物 品	設 備 点 検 報 告	液 化 石 油 ガ ス 等	条 例 関 係			そ の 他	防 災 管 理
														指 定 可 燃 物	少 量 危 険 物	火 気 設 備 器 具		
90	90	64	4	8	46	81	8	61	0	29	142	0	0	12	5	4	6	0
0	1	1	0	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	16	9	0	1	6	10	4	7	0	3	7	0	0	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	3	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
2	2	1	0	0	2	6	0	3	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0
3	5	6	0	1	5	12	0	8	0	3	5	0	0	1	0	0	0	0
1	2	3	0	0	1	3	0	7	0	5	14	0	0	0	0	0	0	0
13	3	0	0	0	1	1	0	2	0	0	33	0	2	1	0	0	0	0
2	6	8	0	0	0	0	0	1	0	1	4	0	0	0	0	1	0	0
3	5	3	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
2	2	4	0	0	1	4	0	1	0	6	2	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	9	6	1	2	7	9	0	2	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0
1	1	4	0	0	1	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	1	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	9	2	0	1	1	1	0	1	0	0	11	0	3	0	1	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0
13	10	4	0	1	6	10	0	10	0	0	30	0	3	1	2	1	0	0
11	13	10	3	0	11	16	1	9	0	9	25	0	0	1	0	1	0	0
2	1	1	0	0	1	2	0	2	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

各種届出受理状況

令和4年度

(A) 消防用設備等の設置届出	件数	(B) その他の届出	件数
消 火 器 設 置 届	75	防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	484
屋 内 消 火 栓 設 備 設 置 届	11	防 火 ・ 防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届	56
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 設 置 届	7	消 防 計 画 届 (防 火)	463
水 噴 霧 消 火 設 備 設 置 届	/	消 防 計 画 届 (防 火 ・ 防 災)	21
泡 消 火 設 備 設 置 届	/	統 括 防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出	5
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備 設 置 届	/	統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出	/
ハ ロ ゲ ン 化 物 消 火 設 備 届	1	全 体 に つ い て の 消 防 計 画 届 (防 火)	4
粉 末 消 火 設 備 設 置 届	1	全 体 に つ い て の 消 防 計 画 届 (防 火 ・ 防 災)	/
屋 外 消 火 栓 設 備 設 置 届	2	自 衛 消 防 組 織 設 置 届	3
動 力 消 防 ポ ン プ 設 置 届	2	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	140
自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	133	防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	208
ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備 設 置 届	/	防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	15
漏 電 火 災 警 報 器 設 置 届	/	火 気 使 用 設 備 等 使 用 届	13
消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備 設 置 届	23	急 速 充 電 、 燃 料 電 池 発 電 、 発 電 、 変 電 、 蓄 電 池 設 備 設 置 届	76
非 常 警 報 設 備 設 置 届	19	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	/
避 難 器 具 設 置 届	29	水 素 ガ ス を 充 て ん す る 気 球 設 置 届	/
誘 導 灯 設 置 届	63	火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 等 の 行 為 届	829
消 防 用 水 設 置 届	/	煙 火 の 打 ち 上 げ 、 仕 掛 け 届	42
排 煙 設 備 設 置 届	/	催 物 開 催 届	14
連 結 散 水 設 備 設 置 届	1	水 道 断 減 水 届	44
連 結 送 水 管 設 置 届	2	道 路 工 事 届	274
非 常 コ ン セ ン ト 設 備 設 置 届	/	露 店 等 の 開 設 届 出	92
無 線 通 信 補 助 設 備 設 置 届	/	少 量 危 険 物 等 貯 蔵 ・ 取 扱 届	39
総 合 操 作 盤 設 置 届	/	少 量 危 険 物 等 廃 止 届	12
パ ッ ケ ー ジ 型 消 火 設 備 設 置 届	9	条 例 タ ン ク 検 査 申 請	3
パ ッ ケ ー ジ 型 自 動 消 火 設 備 設 置 届	/	喫 煙 ・ 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 品 持 込 申 請	74
共 同 住 宅 用 ス プ リ ン ク ラ ー 設 備 設 置 届	/	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 貯 蔵 ・ 取 扱 届	62
共 同 住 宅 用 自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	3	圧 縮 ア セ チ レ ン ガ ス 等 廃 止 届	4
住 戸 用 自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	4	指 定 洞 道 等 届	/
特 定 小 規 模 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備 設 置 届	7	火 災 予 防 上 必 要 な 業 務 に 関 す る 計 画 提 出 書	3
そ の 他 の 消 防 用 設 備 等 設 置 届	1		
合 計	393	合 計	2,980

注：1 A表は消防法第17条3の2の規定に基づくもの。

2 B表は消防法第8条関係及び消防法第36条において準用する消防法第8条関係並びに
条例第42条の3、第43条、第44条、第45条、第45条の2、第46条及び第47条の規定に基づくもの。

用途別建築同意事務処理状況

令和4年度

業 態		種 別	合 計	佐 世 保 市	委 託 市 町						
					小 計	佐 々 町	小 値 賀 町	東 彼 杵 町	川 棚 町	波 佐 見 町	西 海 市
合 計			344	293	51	12	1	12	7	13	6
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	3	2	1	1	0	0	0	0	0
	ハ	風 俗 営 業 等 を 営 む 店 舗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ニ	個 別 型 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 店 舗	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	イ	料 理 店	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	飲 食 店	5	4	1	0	0	1	0	0	0
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト ・ 物 品 販 売 店 舗	15	13	2	0	0	1	0	1	0
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル ・ 宿 泊 所	5	4	1	0	1	0	0	0	0
	ロ	寄 宿 舎 ・ 下 宿 ・ 共 同 住 宅	33	30	3	1	0	0	0	2	0
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 ・ 助 産 所	11	11	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	老 人 福 祉 施 設 ・ 児 童 福 祉 施 設	6	3	3	0	0	0	1	2	0
	ハ	老 人 福 祉 施 設 ・ 地 域 活 動 セ ン タ ー ・ 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等	6	4	2	0	0	2	0	0	0
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 ・ 各 種 学 校	2	2	0	0	0	0	0	0	0
8		図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	イ	公 衆 浴 場 の う ち 蒸 気 ・ 熱 気 浴 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イ に 掲 げ る 以 外 の 公 衆 浴 場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10		車 両 の 停 車 場	9	9	0	0	0	0	0	0	0
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会 の 類	2	2	0	0	0	0	0	0	0
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	18	12	6	0	0	0	0	3	3
	ロ	映 画 ス タ ジ オ ・ テ レ ビ ス タ ジ オ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	5	4	1	1	0	0	0	0	0
	ロ	飛 行 機 又 は 回 転 翼 飛 行 機 の 格 納 庫	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14		倉 庫	24	19	5	2	0	1	1	0	1
15		前 各 号 に 該 当 し な い 事 業 場	73	61	12	5	0	2	2	1	2
16	イ	1～4、5イ、6、9イが存する複合用途対象物	4	4	0	0	0	0	0	0	0
	ロ	イ 以 外 の 複 合 用 途 対 象 物	3	3	0	0	0	0	0	0	0
16の2		地 下 街	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16の3		準 地 下 街	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17		重 要 文 化 財 ・ 重 要 民 俗 資 料 ・ 史 跡 等 の 建 造 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケ ード	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19		市 町 村 長 の 指 定 す る 山 林	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20		総 務 省 令 で 定 め る 舟 車	0	0	0	0	0	0	0	0	0
専 用 住 宅			119	105	14	2	0	5	3	4	0

危険物製造所等施設状況

令和5年4月1日現在

所 属		施設数	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク 貯蔵所	屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移 動 タンク 貯蔵所	屋 外 貯蔵所	給 油 取扱所	販 売 取扱所	移 送 取扱所	一 般 取扱所
中央署	直轄	69	11	7	2	20		3	5	7	1		13
	干尺	115	15	26		14	1	23	11	7	1	1	16
	日字	95	19	13	1	3		29		17	3		10
	春日	30	1	1	2	9		5		9			3
	小計	309	46	47	5	46	1	60	16	40	5	1	42
東署	直轄	112	7	20	2	10		26		36			11
	波佐見	21	2	1	1	3		3		7			4
	東彼	86	5	20	2	15		11	1	16			16
	西彼	47	1	9	2	6		4		20			5
	大崎	36	4	7		1		2	8	3			11
	大瀬戸	25	3	10		3		1		7			1
小計	327	22	67	7	38		47	9	89			48	
西署	直轄	78	7	17	2	10		10	2	20			10
	佐々	95	6	26	15	9		8	1	19			11
	祝橋	19	4	3		4				5			3
	宇久	17	1	5	2				2	7			
	小値賀	17	1	7		1		1		6			1
	江迎・鹿町	29	1	6	3	7		3		7			2
	小計	255	20	64	22	31		22	5	64			27
合計	891	88	178	34	115	1	129	30	193	5	1	117	

危険物製造所等許認可処理状況

令和4年度

区分	製 造 所 等				完 成 検 査 前 検 査				仮貯蔵取扱承認	仮使用承認	予防規程認可	保安検査
	設 置		変 更		水	水	溶	基				
	許	完成検査	許	完成検査								
計	可	可	可	可	圧	張	部	盤				
190	11	11	48	42	11	4	0	0	14	33	16	0

危険物製造所等届出処理状況

令和4年度

区分	譲渡引渡届	種類数量変更届	保安監督者選解任届	再 交 付			休 止・再 開 届	廃 止 届	事 故 届	施 設 変 更 届	軽 微 な 変 更 届	申 請 取 り 下 げ	火 気 使 用 工 事 届
				許 可 書	完 成 検 査 済 証	タンク検査済証							
計													
329	10	5	53	1	1	0	12	20	3	69	115	0	40

危険物施設査察指導状況

令和4年度

種 別 区 分		危 険 物 施 設 数	査 察 施 設 数	査 察 指 示 施 設 数	査 察 指 示 数	査 察 指 導 事 項														
						位置、構造 設備、基準				貯蔵取 扱基準		危険物 取扱者			予 防 規 程 係	定 期 点 検 係	移 送 基 準 係	貯 蔵 取 扱 係	運 搬 基 準 係	そ の 他
						位 置 関 係	構 造 関 係	設 備 関 係	消 火 警 報 避 難	貯 蔵 関 係	取 扱 関 係	保 安 監 督 者	危 険 物 取 扱 者	講 習 関 係						
															1	2	3	3	1	0
合 計	計	900	899	120	162	3	32	32	20	4	6	4	9	16	5	11	0	2	0	18
	佐世保市	636	635	67	91	0	12	22	8	3	3	2	7	10	2	6	0	1	0	15
	委託市町	264	264	53	71	3	20	10	12	1	3	2	2	6	3	5	0	1	0	3
屋 貯 蔵 内 所	計	87	87	11	13	1	2	3	3	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
	佐世保市	71	71	8	9	0	1	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1
	委託市町	16	16	3	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
屋 貯 蔵 外 所	計	176	176	28	43	1	19	7	6	0	1	1	1	2	1	0	0	0	0	4
	佐世保市	113	113	12	16	0	5	3	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	4
	委託市町	63	63	16	27	1	14	4	4	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0
屋 貯 蔵 内 所	計	34	34	2	4	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	28	28	2	4	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地 貯 蔵 下 所	計	117	116	11	11	0	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	5
	佐世保市	82	81	10	10	0	0	2	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	0	4
	委託市町	35	35	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
簡 貯 蔵 易 所	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移 貯 蔵 動 所	計	132	132	10	12	0	2	1	4	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1
	佐世保市	108	108	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	委託市町	24	24	8	10	0	2	0	4	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0
屋 貯 蔵 外 所	計	31	31	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	21	21	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
給 取 扱 油 所	計	196	196	43	60	1	6	11	3	0	5	3	7	7	4	7	0	1	0	5
	佐世保市	128	128	25	38	0	3	8	1	0	2	2	6	6	2	5	0	0	0	3
	委託市町	68	68	18	22	1	3	3	2	0	3	1	1	1	2	2	0	1	0	2
販 取 扱 売 所	計	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
移 取 扱 送 所	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	佐世保市	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	委託市町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一 取 扱 般 所	計	120	120	13	17	0	2	6	3	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	2
	佐世保市	78	78	6	10	0	2	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	委託市町	42	42	7	7	0	0	2	1	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0

佐世保市少年消防クラブ結成状況

令和5年4月1日現在

役員	会長	副会長	監事	事務局長
定員	1	1	2	1

クラブ名称 (所在地)	
上宮崎少年消防クラブ (広田町)	こぼと少年消防クラブ (早岐1丁目)
花高児童少年消防クラブ (花高1丁目)	三川内児童クラブ少年消防クラブ (口の尾町)
光の子少年消防クラブ (上原町)	若竹台少年消防クラブ (若竹台町)
もみじが丘児童クラブ少年消防クラブ (もみじが丘町)	黒髪2の2少年消防クラブ (黒髪町)
山祇・白木少年消防クラブ (山祇町)	西大和少年消防クラブ (大和町)
ぼちぼちくらぶ少年消防クラブ (小佐世保町)	若竹の家少年消防クラブ (柚木町)
世知原少年消防クラブ (世知原町)	白岳少年消防クラブ (江迎町)
北鹿町少年消防クラブ (鹿町町)	
計 15クラブ	クラブ員 598名

佐世保市幼年消防クラブ結成状況

令和5年4月1日現在

クラブ名称	
春日幼稚園幼年消防クラブ	皆瀬幼稚園幼年消防クラブ
あさひ保育園幼年消防クラブ	堇ヶ丘幼稚園幼年消防クラブ
大野保育所幼年消防クラブ	日野幼稚園幼年消防クラブ
ひばり保育園幼年消防クラブ	天竜保育園幼年消防クラブ
愛光保育園幼年消防クラブ	天神保育園幼年消防クラブ
相浦保育園幼年消防クラブ	ゆりかご保育園幼年消防クラブ
アソカ幼稚園幼年消防クラブ	島地シティ夜間保育園幼年消防クラブ
須佐保育園幼年消防クラブ	佐世保ステーション保育園幼年消防クラブ
進徳幼稚園幼年消防クラブ	江迎幼稚園幼年消防クラブ
アソカ北幼稚園幼年消防クラブ	江迎青い実幼児園幼年消防クラブ
みどり保育園幼年消防クラブ	潜竜聖母幼稚園幼年消防クラブ
かいぜ保育園幼年消防クラブ	御堂青い実幼児園幼年消防クラブ
有福保育園幼年消防クラブ	歌ヶ浦青い実幼児園幼年消防クラブ
海光園幼年消防クラブ	太陽の子保育園幼年消防クラブ
もみじが丘保育園幼年消防クラブ	ぼっぼ保育学院幼年消防クラブ
花高保育園幼年消防クラブ	花高幼稚園幼年消防クラブ
三浦保育園幼年消防クラブ	させば駅前保育園幼年消防クラブ
赤崎青い実幼児園幼年消防クラブ	みなと【みなとこども園】幼年消防クラブ
松円幼稚園幼年消防クラブ	きくのか【菊の香幼稚園】幼年消防クラブ
大野幼稚園幼年消防クラブ	白南風っ子【白南風幼稚園】幼年消防クラブ
東明幼稚園幼年消防クラブ	やまずみ【やまずみ幼児園】幼年消防クラブ
いしだけ幼稚園幼年消防クラブ	昭徳こども園幼年消防クラブ
相浦幼稚園幼年消防クラブ	深信幼稚園幼年消防クラブ
東相浦幼稚園幼年消防クラブ	こぼと【こぼと幼稚舎】幼年消防クラブ
柚木幼稚園幼年消防クラブ	せちばる【世知原保育園】幼年消防クラブ
早岐くりのみ幼稚園幼年消防クラブ	御船【御船保育園】幼年消防クラブ
大宮幼稚園幼年消防クラブ	アトム保育園幼年消防クラブ
九州文化学園幼稚園幼年消防クラブ	江永保育園幼年消防クラブ
光の子【光の子グレース幼稚園】幼年消防クラブ	よしいきた【吉井北保育園】幼年消防クラブ
日野保育園幼年消防クラブ	塩浜青い実【塩浜青い実幼児園】幼年消防クラブ
黒髪くりのみ幼稚園幼年消防クラブ	進徳保育園幼年消防クラブ
計 62クラブ	クラブ員 3,368名

佐世保市婦人防火クラブ結成状況

令和5年4月1日現在

役員	会長	副会長	監事	事務局長
定員	1	2	2	1

支部名	クラブ名
相浦支部 (5クラブ)	高島町、浅子町、黒島町、吉岡町第一、母ヶ浦町
柚木支部 (11クラブ)	柚木追分、柚木元町A、柚木元町B、上柚木町、柚木町1組 柚木三本木、筒井、小舟町1組、小舟町2・3組、高花・潜木、里美
大野支部 (20クラブ)	大野乙女橋、北池野、松原町2組、坂の下、南池野、大野 泉福寺1組、下堺木、上堺木、矢峰町、峰、坂の上、松原町1組、四条橋 西泉福寺、泉福寺2組、泉福寺3組、知見寺、上ノ角、新泉福寺
日野支部 (10クラブ)	日野上町、長坂町、日野緑町1組、日野本町、日野新町 日野緑町2組、椎木町、鹿子前町3組、星和台、日野美鳥ヶ丘
佐世保中央中支部 (6クラブ)	山手町、東小佐世保町、西高梨町、須佐町、光月町、松山町
佐世保中央西支部 (11クラブ)	小島町、東鶴渡越町、東今福町、神島町2組、御船町3組、神島町1組 庵浦町、鹿子前町1組、八幡町、万徳町、ウイング御船II
佐世保中央南支部 (6クラブ)	白南風町、潮見町、須田尾町2組、山祇町、須田尾町1組、東山町1組
日宇支部 (7クラブ)	白岳町二組、卸本町陽光台、大岳台町、東大和町 黒髪町1組、黒髪町桜ヶ丘、日宇町三組
宮支部 (8クラブ)	宮津町、長畑町、奥山町、萩坂町、瀬道町、城間町 南風崎1区、南風崎2区
三川内支部 (17クラブ)	木原町、桑木場東、桑木場西、馬責、下の原、今福西、今福南 牛石、塩浸、前田円常寺、今福東、口の尾、吉福、前平、江永町、 心野、三川内山
小佐々支部 (2クラブ)	黒石、小川内住宅地区
計 11支部	計 103クラブ クラブ員 13,881名

※令和5年5月22日、佐世保市女性防火防災クラブ連絡協議会へ名称変更

火 災

- 令和 4 年中の火災概況
- 火災概況年次比較表
- 年別火災発生件数及び損害額状況
- 年別火災発生状況及び損害額
- 月別火災発生状況
- 原因別火災発生状況
- 管轄及び町別火災発生状況
- 委託市町別火災発生状況・各署別火災発生状況
- 建物用途別火災発生状況
- 時間別火災発生状況・曜日別火災発生状況

令和4年中の火災概況

1 出火件数

佐世保市消防局管内における令和4年中の火災発生件数は112件で、前年より10件増加しています。このうち佐世保市内においては71件で、1件の増加、委託市町においては41件で9件の増加となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が46件（1件増）で、総出火件数の約4割（41%）を占め、以下、林野火災5件（1件減）、車両火災6件（5件減）、その他の火災55件（16件増）となっています。

建物火災のうち住宅部分から出火した火災の発生件数は21件（1件減）で、建物火災の約5割（46%）となっています。

2 焼損内訳

建物焼損床面積は3,208㎡で、前年より198㎡減少し、林野の焼損面積は25アールで、前年より76アール減少しています。

焼損棟数は76棟{全焼31棟（10棟増）、半焼2棟（2棟減）、部分焼19棟（8棟増）、ぼや24棟（増減なし）}で前年より16棟増加しています。

り災世帯数については、47世帯と前年より2世帯減少しています。り災人員については100名と前年より10名増加しています。

3 損害額

損害額は1億965万2千円で、前年より4,644万6千円の減少となっています。

火災種別ごとにみると、建物火災が1億658万9千円、林野火災計上なし、車両火災258万5千円、その他の火災47万8千円となっています。

4 出火原因

出火原因の主なものは、「たき火」35件（増減なし：31%）、「こんろ」8件（6件増：7%）、「電灯・電話等の配線」5件（1件増：4%）、「灯火」3件（1件増：3%）「たばこ」3件（1件減：3%）となっています。

5 死傷者

火災による死者は8名で、前年より6名増加しています。3名が住宅火災による死者で、すべての方が住宅内で亡くられています。5名がその他の火災による死者であり、そのうち4名が着衣着火によるものです。火災による負傷者は13名で、前年より増減はありません。負傷の主な原因は「初期消火中」の6名、「避難中」が4名、「作業中」が2名、「その他」が1名となっています。

6 住宅用火災警報器の奏功事例

令和4年中において、住宅用火災警報器が奏功して被害を最小限にとどめた事例は2件で、うち1件は早期発見により火災に至らないものでした。住宅用火災警報器は火災を未然に防ぎ、早期の避難を可能にする機器ですので、引き続き設置及び維持するようお願いいたします。

※（ ）内は前年比又は構成割合

火災概況年次比較表

区 分	年 次	令和4年			令和3年		
		計	佐世保市	委託市町	計	佐世保市	委託市町
火災発生件数(件)		112	71	41	102	70	32
焼損棟数(棟)		76	53	23	60	40	20
建物焼損床面積(m ²)		3,208	1,944	1,264	3,406	2,544	862
建物焼損表面積(m ²)		98	64	34	155	29	126
り災世帯数(世帯)		47	36	11	49	43	6
り災人員(人)		100	81	19	90	78	12
火災損害額(千円)		109,652	64,987	44,665	156,098	124,972	31,126
林野焼損面積(a)		25	24	1	101	59	42
死者(人)		8	1	7	2	2	0
負傷者(人)		13	7	6	13	12	1
出火率(件/人口1万人)		3.54	2.97	5.35	3.18	2.91	4.14
死者発生率(人/人口10万人)		2.53	0.42	9.14	0.62	0.83	0.00
人口(人)		315,954	239,386	76,568	320,481	242,763	77,718

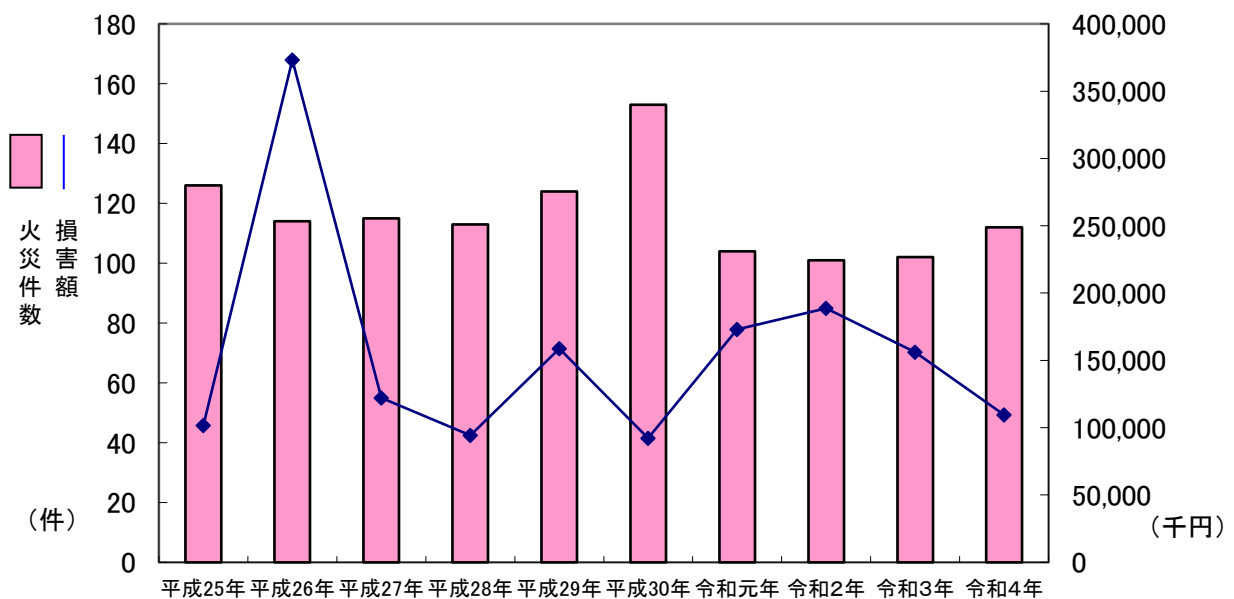
※人口については記載年の1月1日現在の長崎県推計人口を使用

年別火災発生件数及び損害額状況

区分 年次	発生件数	焼損棟数	り災 世帯数	死傷数		焼損面積			損害額 (千円)
				死者	負傷者	床(m ²)	表(m ²)	林野(a)	
10年平均	116	80	55	5	18	3,278	134	29	156,980
令和4年	112	76	47	8	13	3,208	98	25	109,652
令和3年	102	60	49	2	13	3,406	155	101	156,098
令和2年	101	88	72	7	16	4,072	183	73	188,749
令和元年	104	77	51	4	15 (1)	3,468	76	12	173,013
平成30年	153	84	59	5	15	2,104	152	65	92,230
平成29年	124	87	54	9	17	3,415	128	3	158,816
平成28年	113	72	45	2	22 (2)	2,285	48	1	94,335
平成27年	115	80	53	5	25	1,954	87	6	122,089
平成26年	114	91	67	4	25	5,917	363	3	373,245
平成25年	126	80	51	7	18 (2)	2,949	47	5	101,575

() 内は30日死者を再掲

年別火災発生状況及び損害額



月別火災発生状況 No. 1

令和4年中

区分 月別	出火件数							住宅 火災 件数	焼損棟数					り災世帯数			り 災 人 員	建 物 焼 損 (m ²)	建 表 面 積 焼 損 (m ²)	
	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他		計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損				
合計	112	46	5	6	-	-	55	21	76	31	2	19	24	14	1	32	100	3,208	98	
佐 世 保 市	小計	71	28	5	3	-	-	35	13	53	20	1	13	19	10	-	26	81	1,944	64
	1月	8	4	1	-	-	-	3	2	11	4	-	3	4	3	-	6	13	214	7
	2月	6	1	1	-	-	-	4	1	1	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-
	3月	9	3	-	-	-	-	6	1	4	3	-	1	-	1	-	1	7	179	-
	4月	3	3	-	-	-	-	-	1	5	1	1	2	1	-	-	3	6	164	3
	5月	8	4	2	-	-	-	2	1	5	2	-	1	2	1	-	1	5	262	-
	6月	3	1	-	-	-	-	2	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	251	-
	7月	5	-	-	2	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	5	3	-	-	-	-	2	1	4	2	-	-	2	-	-	1	4	186	-
	9月	3	-	-	1	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-
	10月	9	6	-	-	-	-	3	5	13	4	-	3	6	4	-	8	30	554	18
	11月	6	2	1	-	-	-	3	1	6	2	-	3	1	1	-	3	10	134	36
	12月	6	1	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-
委 託 市 町	小計	41	18	-	3	-	-	20	8	23	11	1	6	5	4	1	6	19	1,264	34
	1月	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2月	7	2	-	1	-	-	4	1	2	-	-	1	1	-	-	1	3	23	-
	3月	10	5	-	1	-	-	4	1	8	4	1	2	1	-	1	-	2	376	19
	4月	2	1	-	-	-	-	1	-	2	1	-	1	-	-	-	1	3	156	10
	5月	4	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6月	3	1	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-
	7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	3	3	-	-	-	-	-	2	3	1	-	2	-	1	-	2	3	135	5
	9月	3	2	-	-	-	-	1	-	3	2	-	-	1	1	-	-	1	339	-
	10月	5	2	-	1	-	-	2	2	2	1	-	-	1	1	-	1	3	111	-
	11月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	3	2	-	-	-	-	1	1	2	2	-	-	-	1	-	-	2	124	-

月別火災発生状況 No. 2

令和4年中

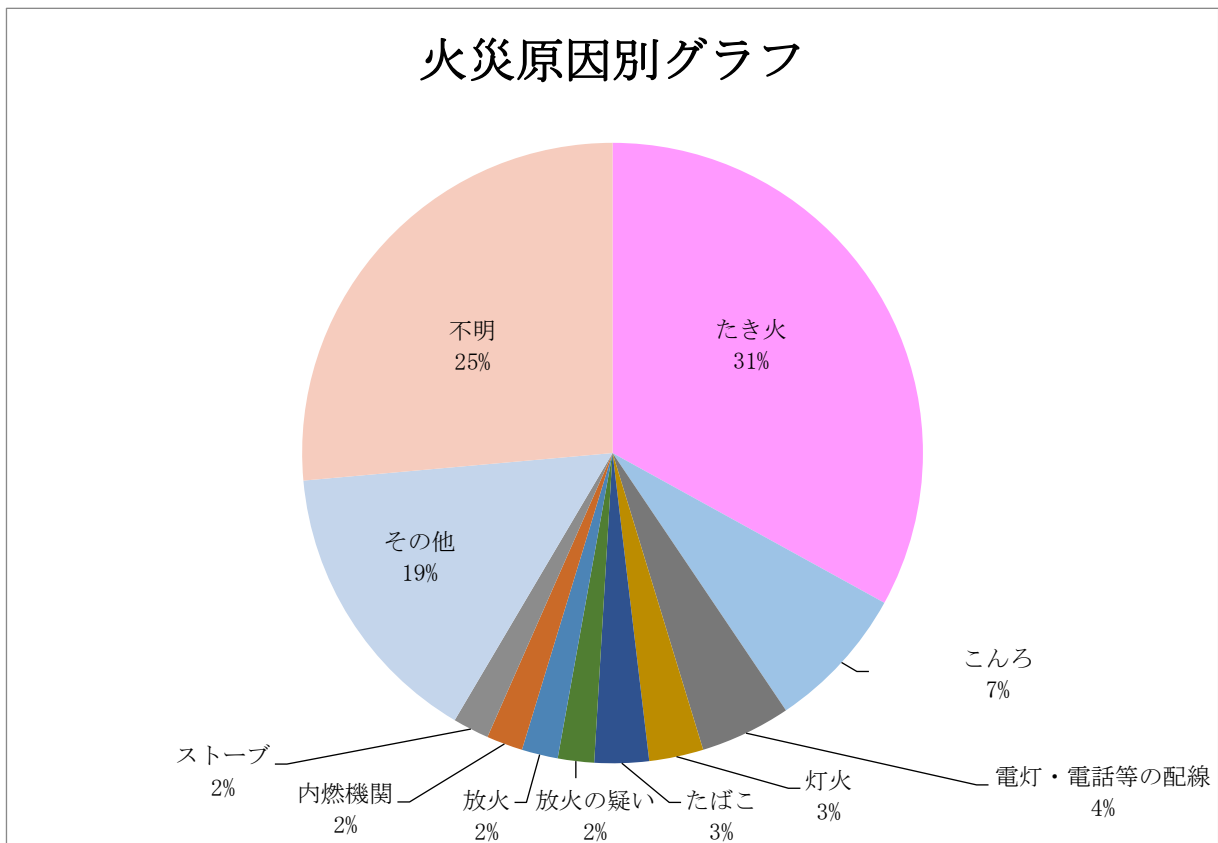
区分 月別	林野 焼失面積 (a)	死傷者		損 害 額 (千 円)						合 計	
		死 者	傷 者	火 災 種 別							
				建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他		
合 計	25	8	13	106,589	-	2,585	-	-	478	109,652	
佐 世 保 市	小計	24	1	7	62,873	-	1,825	-	-	289	64,987
	1月	9	1	1	11,775	-	-	-	-	85	11,860
	2月	8	-	-	13	-	-	-	-	-	13
	3月	-	-	-	10,781	-	-	-	-	43	10,824
	4月	-	-	1	7,515	-	-	-	-	-	7,515
	5月	1	-	2	4,215	-	-	-	-	-	4,215
	6月	-	-	-	2,372	-	-	-	-	-	2,372
	7月	-	-	-	-	-	1,280	-	-	-	1,280
	8月	-	-	-	5,612	-	-	-	-	4	5,616
	9月	-	-	-	-	-	545	-	-	-	545
	10月	-	-	1	19,032	-	-	-	-	6	19,038
	11月	6	-	2	1,545	-	-	-	-	103	1,648
	12月	-	-	-	13	-	-	-	-	48	61
委 託 市 町	小計	1	7	6	43,716	-	760	-	-	189	44,665
	1月	-	1	-	-	-	-	-	-	3	3
	2月	-	1	1	3,062	-	3	-	-	40	3,105
	3月	1	-	2	10,160	-	355	-	-	-	10,515
	4月	-	-	-	3,713	-	-	-	-	35	3,748
	5月	-	2	-	-	-	-	-	-	23	23
	6月	-	-	1	-	-	-	-	-	87	87
	7月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8月	-	1	-	5,103	-	-	-	-	-	5,103
	9月	-	-	1	5,124	-	-	-	-	-	5,124
	10月	-	1	1	1,978	-	402	-	-	-	2,380
	11月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	12月	-	1	-	14,576	-	-	-	-	1	14,577

原因別火災発生状況

令和4年中

原因 \ 区分	佐世保市	委託市町	計
計	71	41	112
たばこ	2	1	3
こんろ	6	2	8
かまど	1	-	1
風呂かまど	-	-	-
炉	-	-	-
焼却炉	-	-	-
ストーブ	-	2	2
こたつ	-	-	-
ボイラー	-	-	-
煙突・煙道	-	-	-
排気管	-	-	-
電気機器	-	-	-
電気装置	-	-	-
電灯・電話等の配線	2	3	5
内燃機関	1	1	2

原因 \ 区分	佐世保市	委託市町	計
配線器具	1	-	1
火あそび	1	-	1
マッチライター	-	1	1
たき火	22	13	35
溶接機・切断機	-	1	1
灯火	1	2	3
衝突の火花	-	-	-
取灰	-	-	-
火入れ	1	-	1
放火	1	1	2
放火の疑い	-	2	2
その他	11	5	16
不明	21	7	28



管轄及び町別火災発生状況

令和4年中

区分 管轄別・町別		市町別 件数	建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	船 舶 火 災	航 空 機 火 災	そ の 他 火 災
計		112	46	5	6	-	-	55
佐世保市		71	28	5	3	-	-	35
委託市町		41	18	-	3	-	-	20
中	本署	小計	12	6	-	1	-	5
		八幡町	1	1				
		石坂町	1	1				
		上京町	1					1
		名切町	1					1
		今福町	1	1				
		城山町	1	1				
		庵浦町	1					1
		神島町	1			1		
		船越町	1					1
		須佐町	1	1				
		平瀬町	1					1
		山手町	1	1				
央	春日署	小計	12	7	-	-	-	5
		春日町	2	2				
		折橋町	1					1
		柚木町	1	1				
		潜木町	2					2
		烏帽子町	1	1				
		松瀬町	1					1
		瀬戸越町	1	1				
		田原町	1	1				
		楠木町	1	1				
	矢峰町	1					1	
下	千代田署	小計	3	1	-	-	-	2
		大宮町	1					1
		若葉町	1	1				
		東山町	1					1
	宇	日宇署	小計	8	3	1	1	-
		白岳町	2		1	1		
		沖新町	1	1				
		大和町	1					1
		日宇町	3	2				1
	東浜町	1					1	

管轄及び町別火災発生状況

令和4年中

管轄別・町別		区分	市町別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
		合計	合計	火災	火災	火災	火災	火災	火災
東	本署	小計	18	6	3	1	-	-	8
		三川内町	1						1
		横手町	1						1
		指方町	1	1					
		ハウステンボス町	1	1					
		有福町	1	1					
		桑木場町	1		1				
		南風崎町	1						1
		新行江町	2		1				1
		吉福町	1						1
		針尾中町	2	1			1		
		城間町	1						1
		崎岡町	2	1					1
		針尾西町	1			1			
		早岐1丁目	1						1
上原町	1	1							
東	東	小計	8	4	-	-	-	-	4
		東彼杵町三根郷	1	1					
		東彼杵町瀬戸郷	2						2
		川棚町百津郷	1	1					
		東彼杵町川内郷	1						1
		東彼杵町白石郷	1	1					
		東彼杵町木場郷	1	1					
		東彼杵町菅無田郷	1						1
	波佐見	小計	8	4	-	-	-	-	4
		波佐見町宿郷	1						1
		波佐見町皿山郷	1	1					
		波佐見町村木郷	2						2
		波佐見町井石郷	1	1					
		波佐見町鬼木郷	1						1
		波佐見町折敷瀬郷	1	1					
波佐見町中山郷	1	1							
西	小計	8	5	-	-	-	-	3	
	西海町七釜郷	2	1					1	
	西彼町喰場郷	1						1	
	西彼町小迎郷	1	1						
	西彼町平山郷	1						1	
	西彼町下岳郷	1	1						
	西彼町白崎郷	1	1						
	西海町中浦南郷	1	1						
大	小計	4	1	-	2	-	-	1	
	大島町	3	1		1			1	
	崎戸町	1			1				
大瀬戸	小計	2	1	-	-	-	-	1	
	大瀬戸町瀬戸羽出川郷	1						1	
	大瀬戸町瀬戸西濱郷	1	1						

管轄及び町別火災発生状況

令和4年中

		市町別	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	
		合計	火災	火災	火災	火災	火災	火災	
西 署	本 署	小 計	7	3	-	-	-	-	4
		岳 野 町	1						1
		十 文 野 町	1	1					
		長 坂 町	1	1					
		野 中 町	1	1					
		高 島 町	1						1
		楠 木 町	1						1
		鹿 子 前 町	1						1
	江 迎 ・ 鹿 町	小 計	4	1	-	-	-	-	3
		江 迎 町 猪 調	1						1
		江 迎 町 志 戸 氏	1						1
		江 迎 町 赤 坂	1	1					
		江 迎 町 埋 立	1						1
	祝 橋	小 計	3	-	1	-	-	-	2
		世 知 原 町 開 作	1		1				
		吉 井 町 踊 瀬	1						1
		吉 井 町 下 原	1						1
	宇 久	小 計	1	-	-	-	-	-	1
		宇 久 町 神 浦	1						1
	佐 々 (市 内 ・ 委 託 町)	小 計	3	1	-	-	-	-	2
		小 佐 々 町 楠 泊	2						2
		小 佐 々 町 矢 岳	1	1					
		小 計	4	1	-	1	-	-	2
		佐 々 町 皆 瀬 免	1						1
		佐 々 町 小 浦 免	1			1			
		佐 々 町 古 川 免	1	1					
		佐 々 町 口 石 免	1						1
	小 値 賀	小 計	7	2	-	-	-	-	5
小 値 賀 町 前 方 郷		6	2					4	
小 値 賀 町 柳 郷		1						1	

委託市町別火災発生状況

令和4年中

町別	区分	計		建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災
		件数	損害額 (千円)						
合計		112	109,652	46	5	6	0	0	55
佐世保市		71	64,987	28	5	3	-	-	35
委託市町	小計	41	44,665	18	-	3	-	-	20
	西海市	14	24,525	7	-	2	-	-	5
	東彼杵町	6	6,068	2	-	-	-	-	4
	川棚町	2	3,726	2	-	-	-	-	-
	波佐見町	8	7,807	4	-	-	-	-	4
	佐々町	4	355	1	-	1	-	-	2
	小値賀町	7	2,184	2	-	-	-	-	5

各署別火災発生状況

令和4年中

署別	区分	計		建物 火災	林野 火災	車両 火災	船舶 火災	航空機 火災	その他 火災
		件数	(千円)						
合計		112	109,652	46	5	6	-	-	55
中央署	小計	35	37,840	17	1	2	-	-	15
	本署	12	13,170	6	-	1	-	-	5
	春日	12	19,876	7	-	-	-	-	5
	干尽	3	68	1	-	-	-	-	2
	日宇	8	4,726	3	1	1	-	-	3
東署	小計	48	58,590	21	3	3	-	-	21
	本署	18	16,464	6	3	1	-	-	8
	東彼	8	9,794	4	-	-	-	-	4
	波佐見	8	7,807	4	-	-	-	-	4
	西彼	8	16,947	5	-	-	-	-	3
	大崎	4	4,540	1	-	2	-	-	1
	大瀬戸	2	3,038	1	-	-	-	-	1
西署	小計	29	13,222	8	1	1	-	-	19
	本署	7	10,040	3	-	-	-	-	4
	江迎・鹿町	4	46	1	-	-	-	-	3
	祝橋	3	-	-	1	-	-	-	2
	宇久	1	-	-	-	-	-	-	1
	佐々	7	952	2	-	1	-	-	4
	小値賀	7	2,184	2	-	-	-	-	5

建物用途別火災発生状況

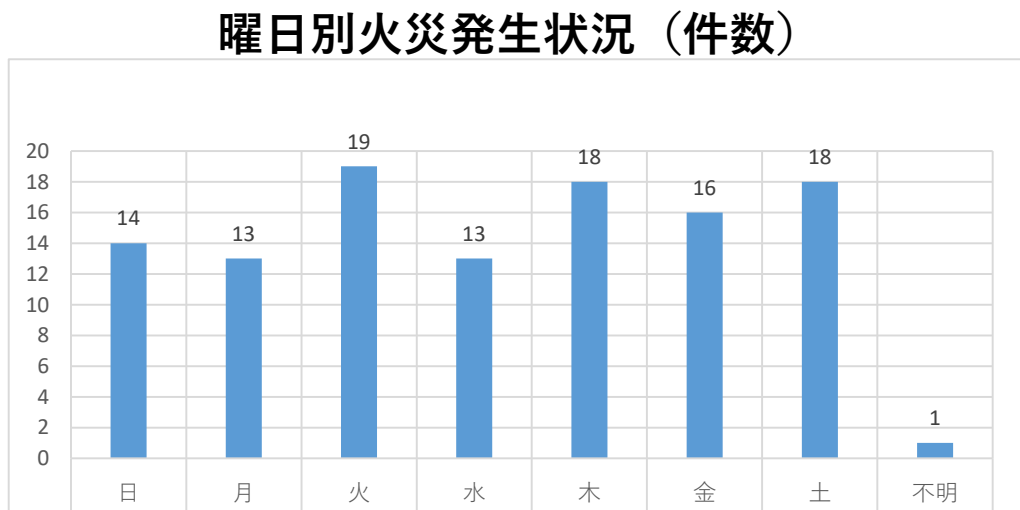
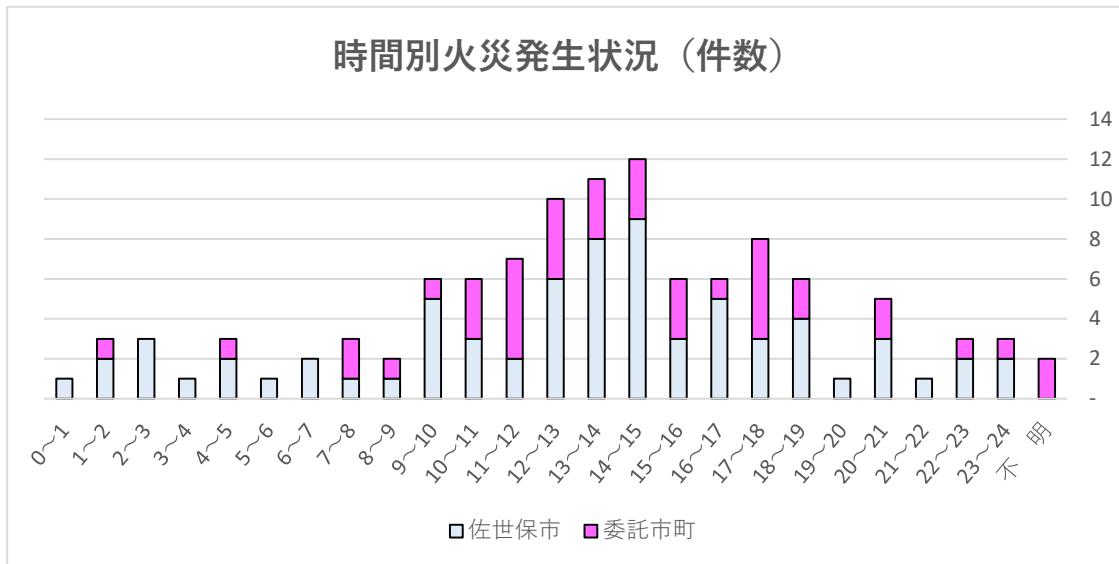
令和4年中

種類 用途	区分			発生件数			損害額(千円)			焼損面積(建物 m ²)				
	計	佐世保市	委託市町	計	佐世保市	委託市町	計	床面積		計	表面積			
								佐世保市	委託市町		佐世保市	委託市町		
合計	46	28	18	106,589	62,873	43,716	3,208	1,944	1,264	98	64	34		
建	住宅	22	15	7	63,362	33,865	29,497	1,615	1,033	582	56	56	-	
	併用住宅	1	-	1	949	-	949	14	-	14	-	-	-	
	共同住宅	6	4	2	2,335	2,282	53	25	25	-	5	-	5	
	劇場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	公会堂	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	キャバレー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	遊技場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	料理店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	飲食店	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	物品販売店舗	1	1	-	36	36	-	-	-	-	-	-	-	
	旅館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	社会福祉施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	幼稚園	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	図書館	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	特殊浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	公衆浴場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	停車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	神社・寺院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
工場	2	1	1	5,370	2,372	2,998	274	251	23	-	-	-		
スタジオ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
駐車場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
航空機格納庫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
倉庫	2	-	2	8,824	-	8,824	495	-	495	10	-	10		
事務所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
複合用途 (特定)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
複合用途 (非特定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
準地下街	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
文化財	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	11	6	5	25,713	24,318	1,395	785	635	150	27	8	19		

※損害額及び焼損面積は火災種別「建物火災」のみ

時間別火災発生状況

	件数				件数		
	佐世保市	委託市町	計		佐世保市	委託市町	計
0～1	1	-	1	13～14	8	3	11
1～2	2	1	3	14～15	9	3	12
2～3	3	-	3	15～16	3	3	6
3～4	1	-	1	16～17	5	1	6
4～5	2	1	3	17～18	3	5	8
5～6	1	-	1	18～19	4	2	6
6～7	2	-	2	19～20	1	-	1
7～8	1	2	3	20～21	3	2	5
8～9	1	1	2	21～22	1	-	1
9～10	5	1	6	22～23	2	1	3
10～11	3	3	6	23～24	2	1	3
11～12	2	5	7	不明	-	2	2
12～13	6	4	10	合計	71	41	112



救 急

- 令和4年中の救急概況
- 救急活動状況比較表
- 年別救急活動の推移
- 事故種別救急活動状況
- 救急隊別救急活動状況
- 市町別救急活動状況
- 曜日別出場状況
- 月別出場状況
- 時間帯別出場状況
- 年齢別搬送人員
- 傷病程度別搬送人員
- 救急活動における所要時間
- 医療機関収容所要時間
- 不搬送理由状況
- 医療機関別搬送人員
- 転送状況
- 救命救急活動状況

1. 令和4年中の救急概要

(1) 佐世保市消防局管内救急車配置状況(委託市町を含む)

佐世保市	10台	
委託市	3台	(3出張所に各1台)
委託町	4台	(4出張所に各1台)
(非常用 3台)		計17台運用 総合計20台

(2) 救急活動状況

救急出場件数	17,558 件	(前年比 1,840件増)
救急搬送人員	14,339 人	(前年比 698人増)
1日平均出場件数	約 48 件	(約29.9分に1回出場)
月別出場件数	最も多い月	8 月 (1,784件)
	最も少ない月	2 月 (1,230件)
曜日別出場件数	最も多い曜日	月曜日 (2,660件)
	最も少ない曜日	水曜日 (2,384件)
時間別出場件数	最も多い時間帯	10 時～ 12 時 (2,402件)
	最も少ない時間帯	2 時～ 4 時 (571件)
日別出場件数	1日最多出場件数	81 件 (8月14日)
	1日最少出場件数	25 件 (2月5日)

事故種別毎の出場件数

1 急病	11,340 件	4 交通事故	788 件
2 一般負傷	2,746 件	5 その他	673 件
3 転院搬送	2,011 件		

佐世保市及び委託市町別出場件数

佐世保市	13,614 件	(前年比 1,482件増)
委託市町	3,936 件	(前年比 357件増)「西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町」
管外	8 件	(前年比 1件増)

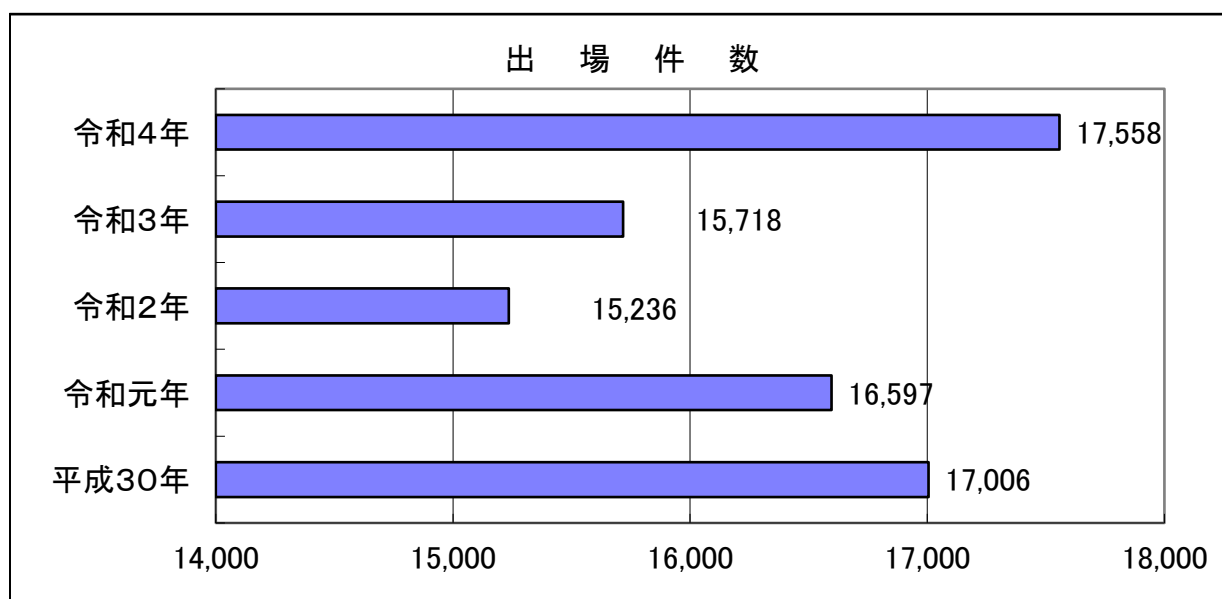
2. 救急活動状況比較表

区分		累計比較	令和4年	令和3年	増減数	増減率 (%)
出場件数			17,558	15,718	1,840	11.7%
搬送人員			14,339	13,641	698	5.1%
1日平均	出場件数		48.1	43.0		
	搬送人員		39.2	37.3		
佐世保市	出場件数		13,614	12,132	1,482	12.2%
	搬送人員		11,140	10,528	612	5.8%
委託市町	出場件数		3,936	3,579	357	10.0%
	搬送人員		3,193	3,107	86	2.8%
管外	出場件数		8	7	1	
	搬送人員		6	6	0	

※ 委託市町＝「西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町」

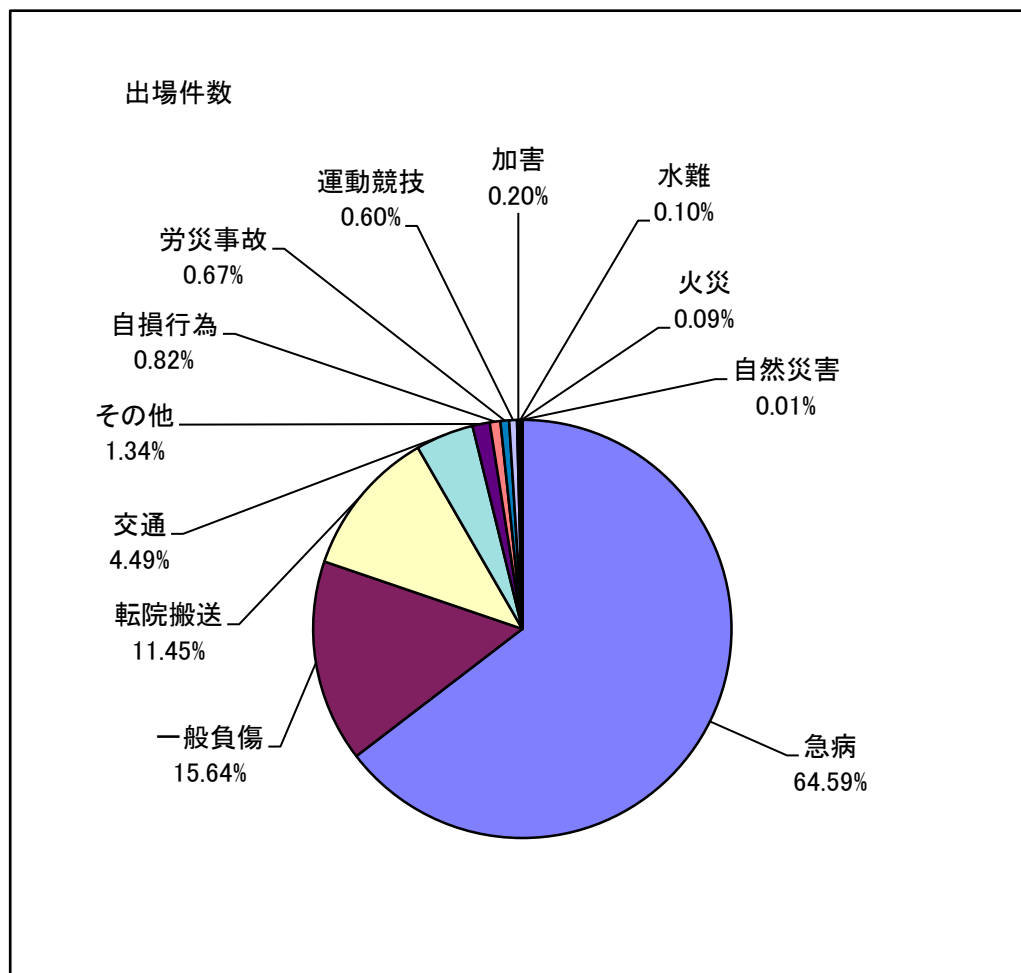
3. 年別救急活動の推移

年		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
出場件数		17,006	16,597	15,236	15,718	17,558
搬送人員		14,789	14,541	13,393	13,641	14,339
急病	出場件数	10,474	10,216	9,477	9,820	11,340
	搬送人員	8,955	8,859	8,212	8,425	8,977
一般負傷	出場件数	2,635	2,583	2,426	2,537	2,746
	搬送人員	2,341	2,268	2,173	2,256	2,341
転院搬送	出場件数	2,392	2,288	1,994	2,013	2,011
	搬送人員	2,381	2,281	1,986	2,001	2,002
交通事故	出場件数	837	861	706	741	788
	搬送人員	768	768	638	621	635
その他	出場件数	668	649	633	607	673
	搬送人員	344	365	384	338	384



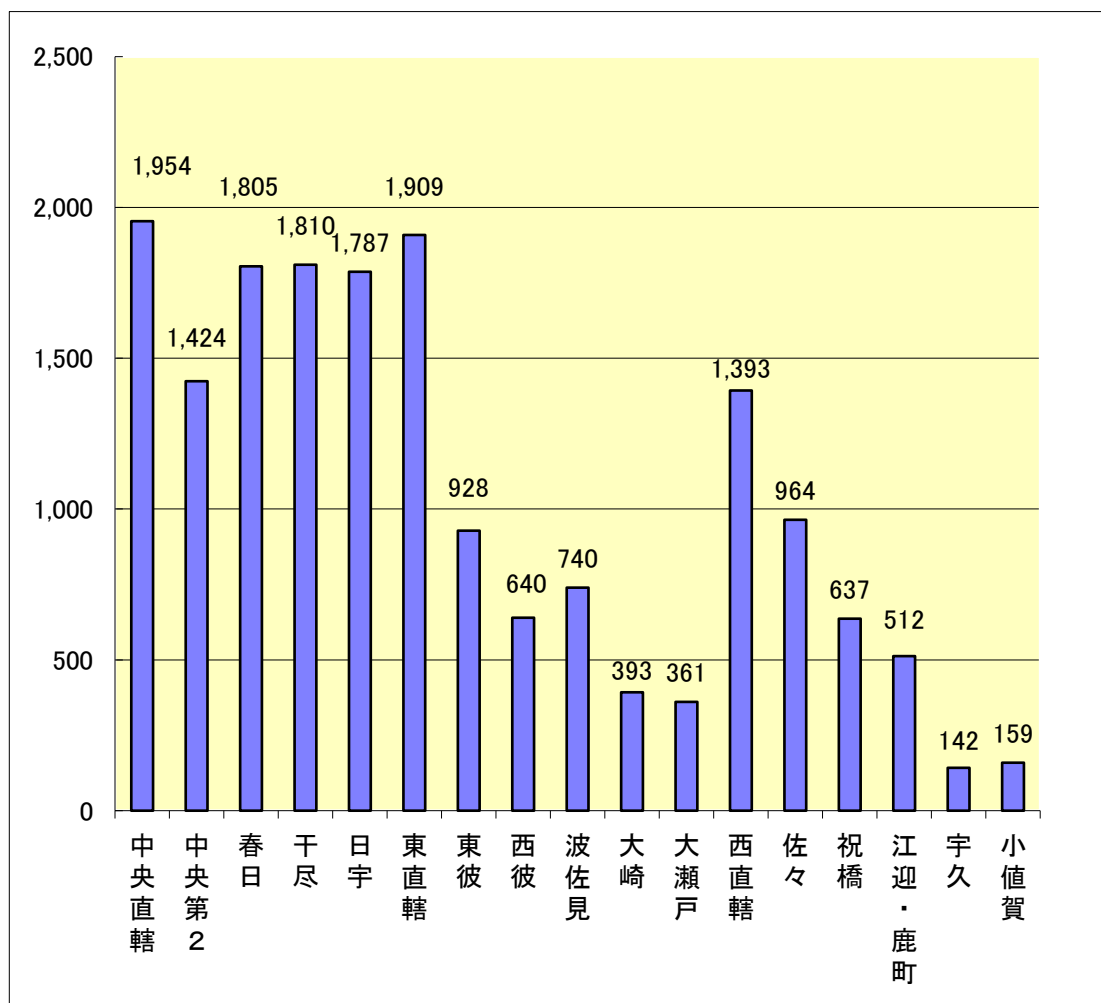
4. 事故種別救急活動状況

種別	区分	出場件数	構成比(%)	搬送人員
急病		11,340	64.59	8,977
一般負傷		2,746	15.64	2,341
転院搬送		2,011	11.45	2,002
交通		788	4.49	635
その他		235	1.34	41
自損行為		144	0.82	87
労災事故		117	0.67	109
運動競技		106	0.60	101
加害		35	0.20	22
水難		18	0.10	9
火災		16	0.09	13
自然災害		2	0.01	2
医師搬送		0	0.00	0
資材搬送		0	0.00	0
合計		17,558	100.0	14,339



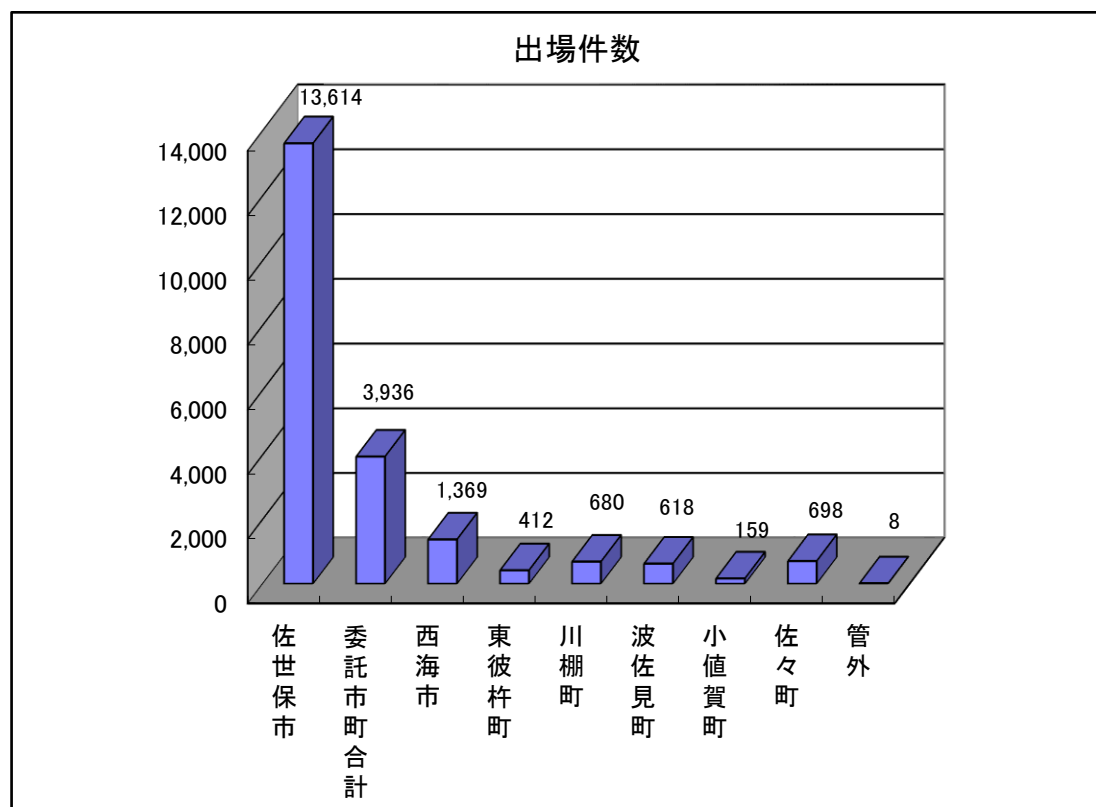
5. 救急隊別救急活動状況

区分		出場件数	出場比率(%)	搬送人員
中央署	中央直轄	1,954	11.13	1,600
	中央第2	1,424	8.11	1,166
	春日	1,805	10.28	1,443
	千尽	1,810	10.31	1,495
	日宇	1,787	10.18	1,446
東署	東直轄	1,909	10.87	1,492
	東彼	928	5.29	802
	西彼	640	3.65	487
	波佐見	740	4.21	593
	大崎	393	2.24	288
	大瀬戸	361	2.06	296
西署	西直轄	1,393	7.93	1,187
	佐々	964	5.49	772
	祝橋	637	3.63	538
	江迎・鹿町	512	2.92	446
	宇久	142	0.81	137
	小値賀	159	0.91	151
合計		17,558	100.0	14,339



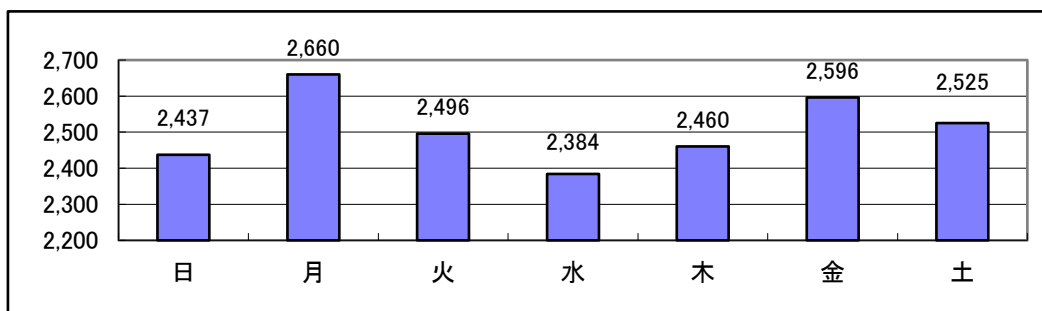
6. 市町別救急活動状況（人口については令和2年10月1日現在 国勢調査確定数値）

市町	区分	出場件数	1日平均	人口 出場件数	人口	搬送人員
佐世保市		13,614	37.3	17.9	243,223	11,140
委託市町合計		3,936	10.8	19.8	77,864	3,193
西海市		1,369	3.7	19.2	26,275	1,062
東彼杵町		412	1.1	18.7	7,721	375
川棚町		680	1.9	19.7	13,377	559
波佐見町		618	1.7	23.1	14,291	491
小値賀町		159	0.4	14.4	2,288	151
佐々町		698	1.9	19.9	13,912	555
管外		8	—	—	—	6
合計（平均）		17,558	48.1	18.3	321,087	14,339



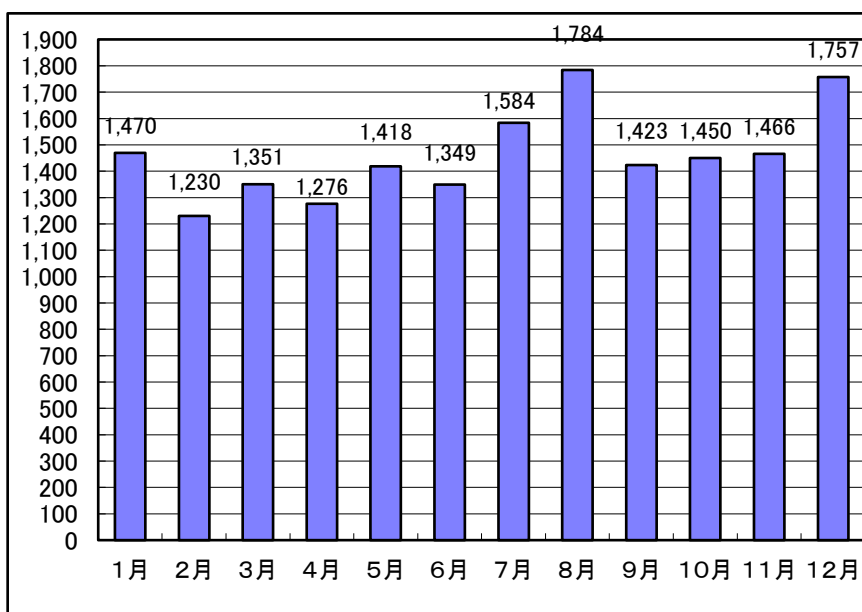
7. 曜日別出場状況

合計	日	月	火	水	木	金	土
17,558	2,437	2,660	2,496	2,384	2,460	2,596	2,525



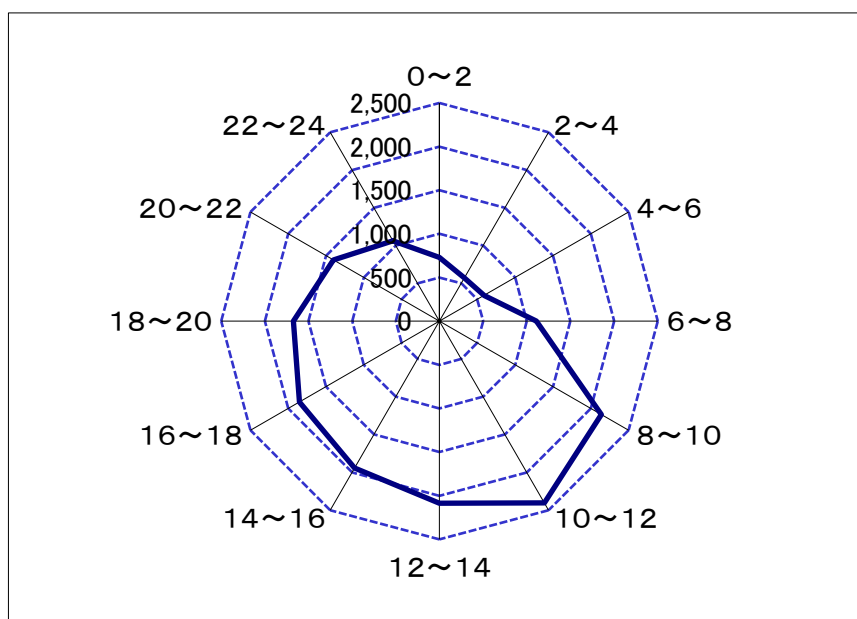
8. 月別出場状況

	件数
1月	1,470
2月	1,230
3月	1,351
4月	1,276
5月	1,418
6月	1,349
7月	1,584
8月	1,784
9月	1,423
10月	1,450
11月	1,466
12月	1,757
合計	17,558



9. 時間帯別出場状況

	件数
0~2	730
2~4	571
4~6	590
6~8	1,108
8~10	2,140
10~12	2,402
12~14	2,086
14~16	1,943
16~18	1,851
18~20	1,673
20~22	1,401
22~24	1,063
合計	17,558



10. 年齢別搬送人員

種別 \ 区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	0	0	1	5	7	13
自然災害	0	0	0	0	2	2
水難	0	0	2	6	1	9
交通	0	8	30	382	215	635
労働災害	0	0	0	84	25	109
運動競技	0	0	50	46	5	101
一般負傷	0	87	50	323	1,881	2,341
加害	0	0	2	13	7	22
自損行為	0	0	3	63	21	87
急病	0	210	180	2,167	6,420	8,977
転院搬送	34	10	18	477	1,463	2,002
その他	0	0	0	5	36	41
合計	34	315	336	3,571	10,083	14,339
構成(%)	0.2	2.2	2.4	24.9	70.3	100

新生児-生後28日未満

乳幼児-満7歳未満(新生児を除く)

少年-満7歳以上満18才未満

成人-満18歳以上満65歳未満

高齢者-満65歳以上

11. 傷病程度別搬送人員

理由 \ 種別	死亡	重症	中等症	軽症	その他	合計
急病	206	879	4,893	2,968	31	8,977
一般負傷	24	181	1,140	990	6	2,341
転院搬送	2	384	1,408	124	84	2,002
交通	4	42	170	417	2	635
その他	9	39	189	146	1	384
合計	245	1,525	7,800	4,645	124	14,339
構成(%)	1.7	10.6	54.4	32.4	0.9	100

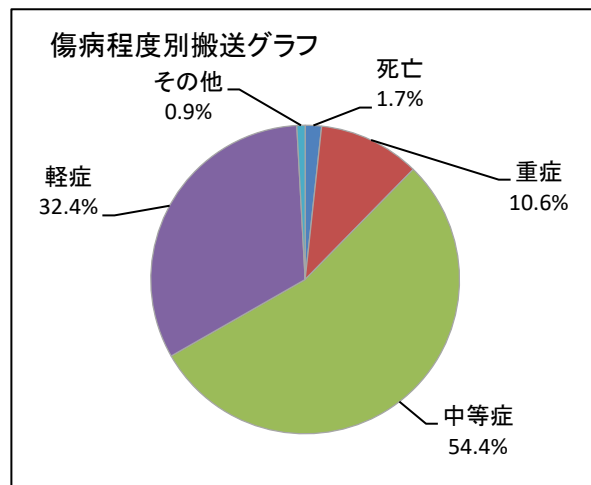
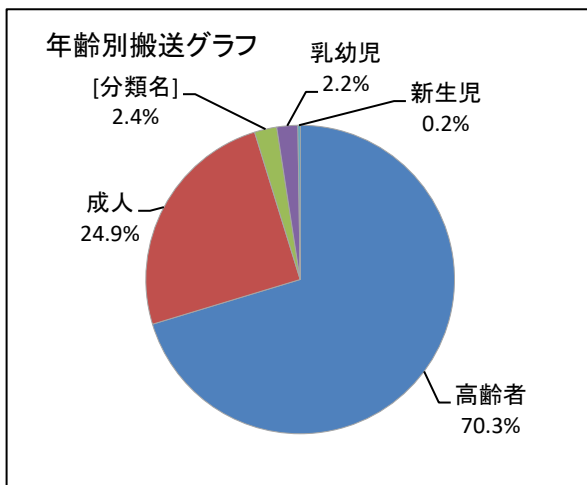
死亡-初診時において死亡が確認されたもの

重症-3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症-入院が必要で重症に至らないもの

軽傷-入院加療の必要がないもの

その他-医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの

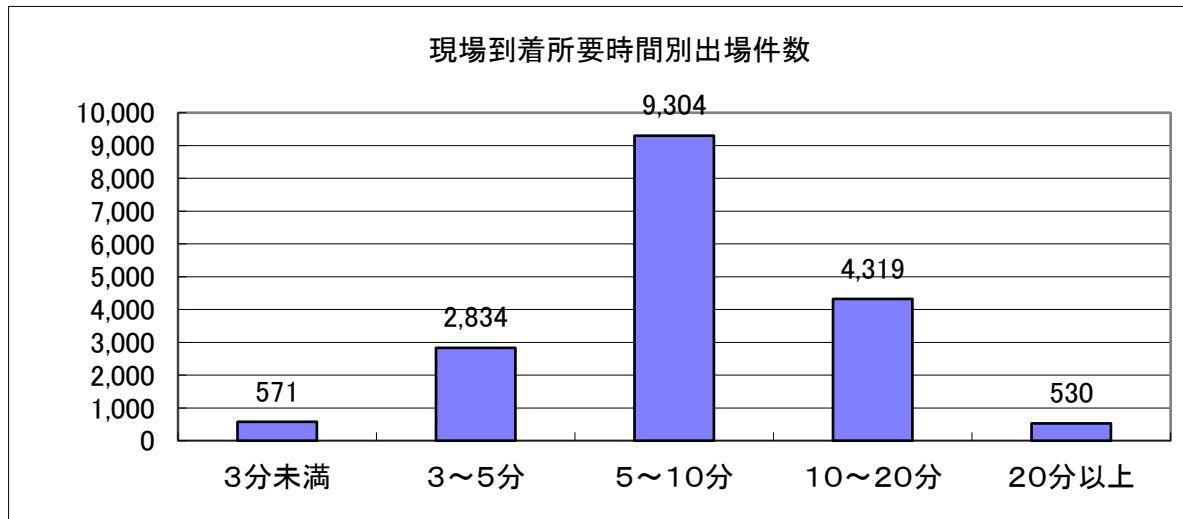


12. 救急活動における所要時間

(1) 現場到着所要時間(覚知～現場到着)

時間 区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計
出場件数	571	2,834	9,304	4,319	530	17,558
構成(%)	3.3	16.1	53.0	24.6	3.0	100

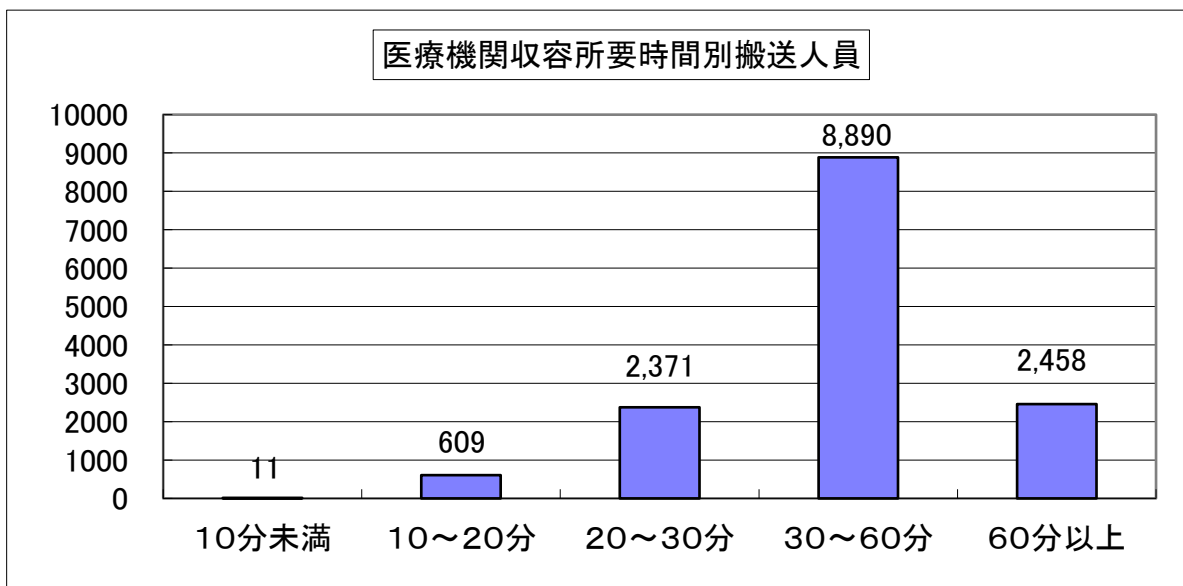
※ 現場到着平均時間 約8分33分



(2) 医療機関収容所要時間(覚知～医療機関収容時間)

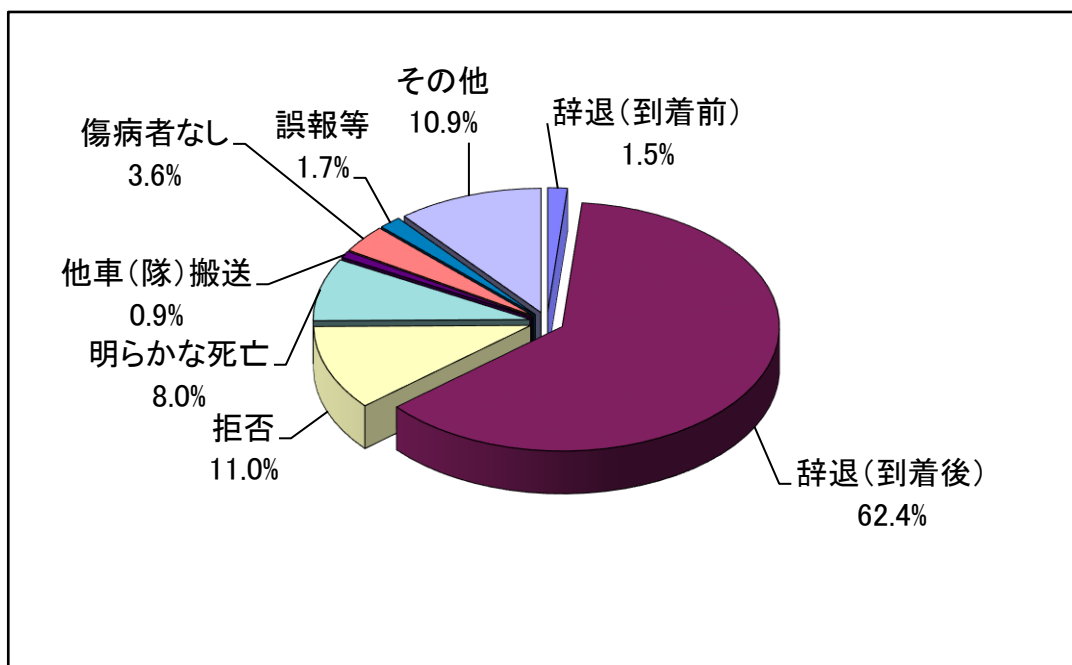
時間 区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上	合計
搬送人員	11	609	2,371	8,890	2,458	14,339
構成(%)	0.1	4.2	16.5	62.0	17.2	100

※ 病院収容平均時間 約44分37秒



13. 不搬送理由状況

理由	区分	合計	構成(%)	急病	一般負傷	交通	その他 (救急種別)
辞退(到着前)		48	1.5	33	7	4	4
辞退(到着後)		2,048	62.4	1,599	280	99	70
拒否		362	11.0	232	61	42	27
明らかな死亡		267	8.0	204	17	2	44
他車(隊)搬送		28	0.9	10	5	7	6
傷病者なし		119	3.6	33	3	15	68
誤報等		55	1.7	6	0	0	49
その他		357	10.9	257	41	25	34
合計		3,284	100.0	2,374	414	194	302



14. 医療機関別搬送人員

救急告示医療機関					その他の医療機関						その他の場所			合計	
国立	公立	公的	私的		小計	国立	公立	公的	私的		小計	接骨院等	その他		小計
			病院	診療所					病院	診療所					
3,537	3,377	1,487	4,451		12,852	2	185	74	393	661	1,315		172	172	14,339

※その他の場所-ランデブーポイント・空港・桟橋等へ搬送した場合

15. 転送状況

(1) 転送回数別搬送状況

回数 \ 種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
転送 1 回	54		18	4	76
転送 2 回					
転送 3 回					
合計	54		18	4	76

(2) 転送理由別搬送状況

理由 \ 種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
ベッド満床	3		1		4
専門外	6		1		7
応急処置					
手術中					
処置困難	43		16	1	60
その他	2			3	5
合計	54		18	4	76

16. 救命救急活動状況(※数値については速報値)

(1) 事故種別救命活動状況

種別	区分	出場件数	構成比(%)	搬送人員
火災	災	3	0.3	
自然災害	害			
水難	難	2	0.2	
交通	通	15	1.6	15
労働災害	害	3	0.3	3
運動競技	技	1	0.1	1
一般負傷	傷	87	9.0	68
加害	害	1	0.1	
自損行為	為	55	5.7	19
急病	病	791	81.9	528
転院搬送	送	2	0.2	2
医師搬送	送			
資器材搬送	送			
その他	他	6	0.6	
合計		966	100.0	636

(2) 市町村別救命活動状況

地域	区分	出場件数	構成比(%)	搬送人員
佐世保市	市	758	78.5	505
委託市町合計	計	208	21.5	131
西海市	市	71	7.3	40
佐々町	町	43	4.5	33
東彼杵町	町	22	2.3	14
川棚町	町	25	2.6	19
波佐見町	町	37	3.8	18
小値賀町	町	10	1.0	7
合計		966	100.0	636

救 助

- 令和4年中の救助概況
- 救助活動の推移
- 事故種別救助活動状況と救助人員
- 救助人員傷病程度
- 署別救助活動状況
- 市町別救助活動状況
- 救助隊の資機材状況

令和4年中の救助概況

(1) 救助体制の概況

当局では、中央消防署に高度救助隊を、東消防署及び西消防署に特別救助隊を配置し、複雑かつ多様化する救助要請に即時対応している。

令和4年中の管内の救助活動状況は、救助出動件数が113件で前年の93件と比較すると20件増加している。

救助活動件数は77件で、前年の44件と比較すると33件増加、救助人員は94人で、前年の46人と比較し48人増加している。

事故種別ごとの出動状況は、多い順に交通事故63件(56%)、その他の事故31件(27%)、水難事故15件(13%)、機械事故4件(4%)となっている。事故種別ごとの救助人員は、交通事故53人(56%)、その他の事故28人(30%)、水難事故10人(11%)、機械事故3人(3%)となっている。

消防署別の出動状況を見ると、中央消防署39件(35%)、東消防署56件(50%)、西消防署18件(15%)となっている。

(2) 救助活動の状況

令和4年中の救助活動状況は、出動件数113件、活動件数77件、救助人員94人となっている。

救助活動の推移

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
出動件数	102	93	89	93	113
活動件数	62	57	50	44	77
救助人員	68	59	54	46	94

事故種別救助活動状況と救助人員

	種別 区分	合計	火	災	交通	水	風	機	建	そ
			火	災	交通	水	風	機	建	そ
令和4年	出動件数	113	0		63	15	0	4	0	31
	活動件数	77	0		38	10	0	3	0	26
	救助人員	94	0		53	10	0	3	0	28
令和3年	出動件数	93	0		46	17	0	1	0	29
	活動件数	44	0		17	10	0	1	0	16
	救助人員	46	0		19	10	0	1	0	16

署別救助活動状況

区分	合計	火 災		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	爆事 発故	その他その事故
		建 物	以 外								
中 央 署	出動件数	39		24	4						11
	活動件数	27		15	3						9
	救助人員	36		24	3						9
東 署	出動件数	56		27	8		3				18
	活動件数	40		17	4		3				16
	救助人員	46		22	3		3				18
西 署	出動件数	18		12	3		1				2
	活動件数	10		6	3						1
	救助人員	12		7	4						1
合 計	出動件数	113		63	15		4				31
	活動件数	77		38	10		3				26
	救助人員	94		53	10		3				28

市町別救助活動状況

事故種別	市町別 区分	計	佐世保市	委託小計	西海市	川棚町	東彼杵町	波佐見町	佐々町	小値賀町	管外
計	出動件数	113	74	36	18	7	2	6	2	1	3
	活動件数	77	48	26	14	5	2	3	1	1	3
	救助人員	94	59	32	16	9	1	3	2	1	3
火災	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
交通事故	出動件数	63	43	17	8	2	1	4	1	1	3
	活動件数	38	23	12	6	2	1	1	1	1	3
	救助人員	53	33	17	6	6	1	1	2	1	3
水難事故	出動件数	15	8	7	2	4	1				
	活動件数	10	7	3		2	1				
	救助人員	10	8	2		2					
風水害等 自然災害	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
機械による事故	出動件数	4	1	3	2				1		
	活動件数	3	1	2	2						
	救助人員	3	1	2	2						
建物等による事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
ガス及び酸欠事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
爆発事故	出動件数										
	活動件数										
	救助人員										
その他の事故	出動件数	31	22	9	6	1		2			
	活動件数	26	17	9	6	1		2			
	救助人員	28	17	11	8	1		2			

救助用資器材配備状況表

令和5年4月1日現在

資器材名		中央消防署 高度救助隊	東消防署 特別救助隊	西消防署 特別救助隊	合計
一般救助資器材	かぎ付はしご(チタン)	1	2	1	4
	三連はしご(鋼製)			1	1
	三連はしご(チタン)	1	2	1	4
	三連はしご(アルミ)				
	折りたたみはしご又はワイヤはしご	1	2	1	4
	空気式救助マット	1	1	1	3
	救助用縛帯	1	1	3	5
	バスケット型担架	4	3	2	9
	グラスマスター	1	2	1	4
高度救助資器材	画像探索機(I型)	1			1
	画像探索機(II型)	1			1
	地中音響探知機	1			1
	熱画像直視装置	1			1
	夜間暗視装置	1			1
	地震警報器	1			1
重量物排除器具	油圧ジャッキ	1	1	1	3
	大型油圧スプレッダー(動力ポンプ式)	1	1	1	3
	油圧スプレッダー(手動ポンプ式)	1	1	1	3
	可搬式ウインチ	2	2	2	6
	マット型空気ジャッキ	1	1	1	3
	マンホール救助器具	1	1	1	3
	コンビネーションツール(手動ポンプ式)				
切断器具	エンジンカッター	2	2	1	5
	大型油圧切断機(動力ポンプ式)	1	1	1	3
	油圧切断機(手動ポンプ式)	1	1	1	3
	ガス溶断機	1	1	2	4
	チェーンソー	2	2	1	5
	空気鋸(エアソー等)	1	1	1	3
	空気切断機(エアガン等)	1	1	1	3
その他の器具	自発光ベスト	3	7	2	12
	簡易画像探索機			1	1
	救命ボート	5	1	1	7
	救命胴衣	44	12	6	62
	エアータント	1			1
	水中ライト	6		2	8
	滑車	3	3	2	8
	救命索発射銃	1	1	1	3
	浮環	5	6	3	14
	ストライカー	1	1	1	3
	電動ハンマー	1	1	1	3
	削岩機	2	2	1	5
	万能斧・弁慶	4	4	4	12
	緩降機	1	1	4	6
発電機	3	5	2	10	

NBC資器材配備状況表

令和5年4月1日現在

	資器材名	中央消防署 高度救助隊	東消防署 特別救助隊	西消防署 特別救助隊	合計	
NBC 資器材	化学防護服(レベルB)	5			5	
	携帯型生物剤検知装置	1			1	
	有毒ガス検知装置	1			1	
	携帯型化学剤検知装置	8			8	
	除染シャワー	9			9	
	中和剤散布器	3			3	
防護服等	放射線防護服	5		4	9	
	陽圧式化学防護服	5			5	
	化学防護服	4			4	
	簡易防護服	80		30	110	
	耐熱防護服	5	2	4	11	
	耐電防護服	2	5	4	11	
	耐電防護手袋	5	7	4	16	
	耐電防護長靴	2	2	4	8	
耐電帽			4	4		
呼吸保護具	空気呼吸器	13	13	9	35	
	酸素呼吸器	2	4		6	
	防じんマスク用替フィルター	200	490		690	
	防毒マスク(全面型)					
	防毒マスク(半面型)					
	防じんマスク			19	19	
測定器具	有毒ガス検知管	2	2		4	
	可燃性ガス測定器	3	2		5	
放射線測定機器	空間放射線量率測定用	シンチレーション式				
		電離箱式				
		中性子サーベイメーター		1		1
		GM計数管式	1	1	1	3
	線量率・表面汚染検査両用	GM管式	1			1
ポケット線量計	総数	7	9		16	

消 防 団

- 組 織
- 施設の概要
- 車両配置状況
- 消防団員年齢構成表
- 消防団員勤続年数表
- 消防団員の処遇
- 公務災害補償・表彰・教養等の実績

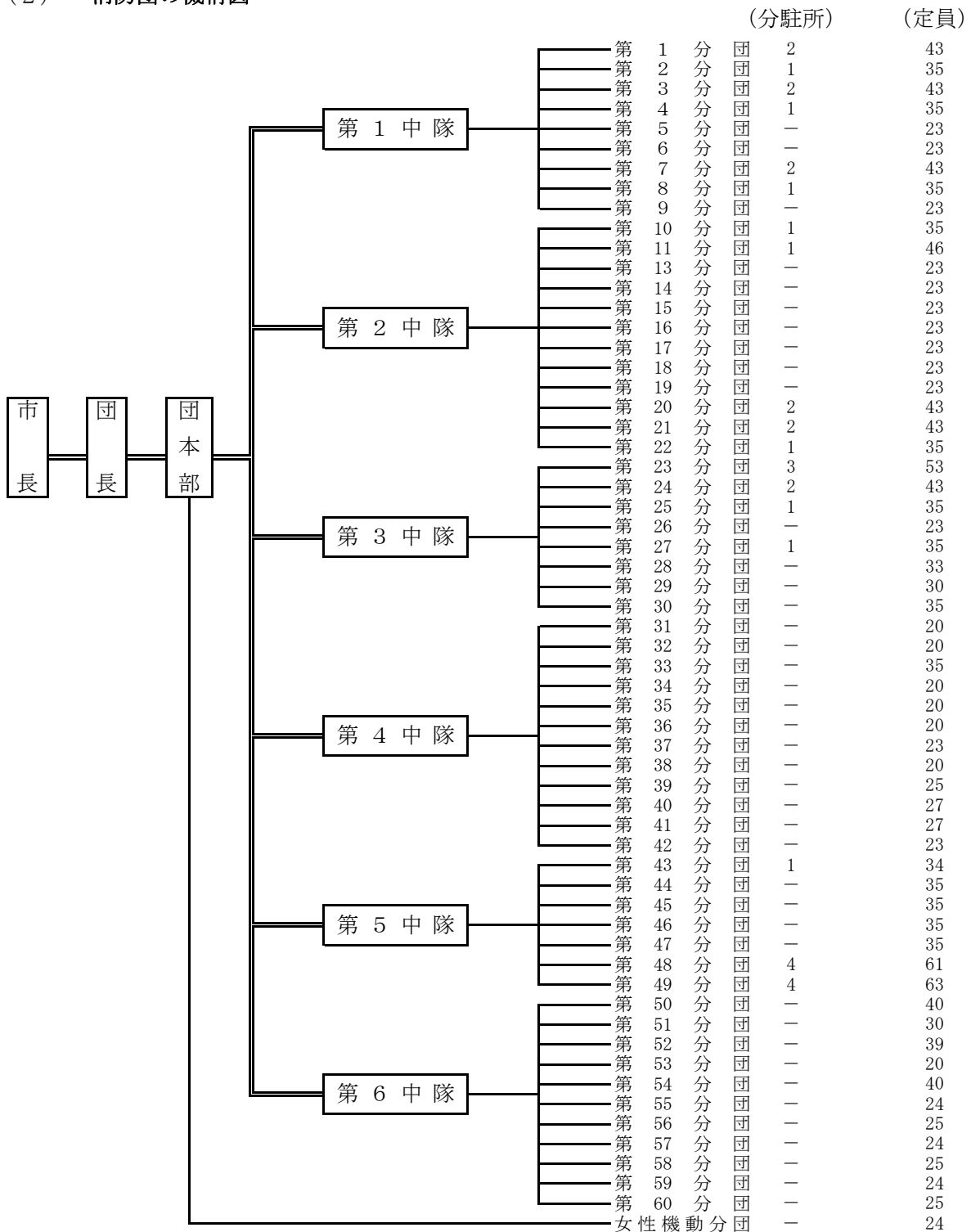
佐世保市消防団の組織

佐世保市の消防団は、1団60分団で非常勤消防団員として義勇と郷土愛の精神に基づき、防災活動に従事しています。その定員については、消防組織法第19条第2項に基づく「佐世保市消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例」により、また組織は消防組織法第18条第2項に基づく「佐世保市消防団の組織等に関する規則」により定められています。

(1) 消防団員の定員 () は、女性機動分団

階級	本 部						分 団					合 計	
	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長		団 員
定 員	1	16	8	9	9	6	0	61 (1)	66 (1)	150 (2)	316 (4)	1,278 (16)	1,920

(2) 消防団の機構図



施設の概要

名 称	所 在 地	構 造	面積(m ²)	建 築 年 月 日
第 1 分 団	長畑町845番地1	RC造 2階	108.03	S51. 3. 25
南風崎分駐所	南風崎町137番地3	木造 平屋	59.62	S52. 3. 31
城間分駐所	城間町1001番地4	木造 平屋	60.17	H24. 3. 21
第 2 分 団	針尾東町1055番地2	RC造 2階	112.95	S56. 4. 3
浦頭分駐所	針尾北町753番地5	木造 平屋	59.62	S62. 3. 31
第 3 分 団	指方町2237番地5	RC造 2階	119.65	S59. 3. 19
江上分駐所	江上町937番地1	木造 平屋	60.45	S56. 4. 3
有福分駐所	有福町820番地6	木造 平屋	59.62	H27. 3. 4
第 4 分 団	崎岡町944番地10	RC造 3階	219.15	S55. 3. 21
重尾分駐所	重尾町951番地11	木造 平屋	59.62	S63. 3. 25
第 5 分 団	早岐1丁目13番21号	RC造 2階	196.09	S54. 9. 1
第 6 分 団	権常寺町1101番地16	RC造 2階	112.95	S54. 2. 28
第 7 分 団	三川内本町328番地	RC造 2階	116.42	S55. 3. 21
三川内分駐所	三川内町1092番地3	木造 平屋	57.96	H 1. 3. 31
横手分駐所	横手町10番地3	木造 平屋	59.62	H10. 3. 31
第 8 分 団	早苗町449番地4	RC造 2階	125.06	S58. 3. 31
平松分駐所	平松町411番地1	木造 平屋	59.62	S61. 3. 20
第 9 分 団	田の浦町22番14	鉄骨造 2階	127.50	H22. 7. 31
第 10 分 団	黒髪町4075番地84	鉄骨造 2階	127.50	H10. 2. 27
日宇分駐所	日宇町675番地2	RC造 2階	支所併設67.35	S45.8(移転)
第 11 分 団	千尽町3番127号	RC造 2階	172.50	R 4. 1. 21
十郎原分駐所	十郎新町1番8号	木造 1階	59.60	R 4. 2. 28
第 13 分 団	高天町9番1号	RC造 2階	207.00	H17. 3. 31
第 14 分 団	常盤町3番13号	RC造 2階	148.10	S63. 3. 25
第 15 分 団	木場田町2番1号	RC造 2階	136.93	S42. 3. 29
第 16 分 団	折橋町15番1号	RC造 2階	110.08	S38. 3. 31
第 17 分 団	金比良町5番1号	RC造 2階	112.95	S52. 3. 31
第 18 分 団	春日町16番27号	RC造 2階	153.17	S42. 2. 27
第 19 分 団	船越町912番地6	RC造 2階	116.42	S54. 2. 28

名 称	所 在 地	構 造	面積(m ²)	建 築 年 月 日
第 20 分 団	俵ヶ浦町558番地1	RC造 2階	108.00	S51. 3. 29
野 崎 分 駐 所	野崎町2916番地	木造 平屋	49.00	S59. 10. 1
庵 浦 分 駐 所	庵浦町1380番地5	木造 平屋	59.62	S60. 3. 25
第 21 分 団	瀬戸越4丁目2番29号	RC造 2階	141.11	S47. 12. 4
坂 の 上 分 駐 所	原分町1048番地3	木造 2階	59.30	H 2. 3. 31
松 原 分 駐 所	松原町718番地1	木造 平屋	60.03	H 1. 3. 31
第 22 分 団	柚木町2114番地	RC造 2階	116.42	S53. 3. 30
潜 木 分 駐 所	潜木町728番地3	木造 平屋	59.62	H 5. 3. 5
第 23 分 団	皆瀬町1番地13	RC造 3階	169.30	S53. 8. 12
踊石牧の地分駐所	踊石町279番地3	木造 平屋	56.31	S56. 2. 4
小 川 内 分 駐 所	小川内町1389番地3	木造 平屋	59.62	S62. 3. 20
十 文 野 分 駐 所	十文野町121番地2	木造 平屋	59.62	H 4. 3. 19
第 24 分 団	下本山町1527番地3	RC造 2階	119.65	S60. 2. 22
吉 岡 分 駐 所	吉岡町1536番地2	木造 平屋	59.62	H 6. 3. 28
八 の 久 保 分 駐 所	八の久保町673番地2	木造 平屋	59.62	S59. 3. 19
第 25 分 団	川下町432番地2	RC造 2階	119.25	H 3. 3. 20
母 ヶ 浦 分 駐 所	母ヶ浦町21番1	木造 平屋	59.62	H14. 3. 15
第 26 分 団	相浦町200番地3	RC造 2階	210.04	S57. 4. 1
第 27 分 団	大瀉町149番地9	RC造 2階	114.32	S58. 3. 14
大 崎 分 駐 所	大瀉町533番地14	木造 平屋	58.70	S63. 3. 3
第 28 分 団	日野町1140番地15	RC造 2階	113.75	S52. 3. 25
第 29 分 団	高島町558番地3	鉄骨造 2階	119.10	S60. 3. 6
第 30 分 団	黒島町2902番地1	鉄骨造 2階	118.80	S57. 1. 8
第 31 分 団	世知原町上野原1232番地11	RC造 2階	78.00	H 1. 3. 31
第 32 分 団	世知原町檜巻364番地1	RC造 2階	122.53	H 5. 3. 31
第 33 分 団	世知原町栗迎53-1, 54	RC造 平屋	112.50	H23. 3. 23
第 34 分 団	世知原町筥瀬400番地1	RC造 平屋	49.50	S49. 3. 31
第 35 分 団	世知原町太田433番地	RC造 平屋	62.91	S57. 12. 9
第 36 分 団	世知原町岩谷口10番地3	RC造 平屋	49.50	S49. 3. 31
第 37 分 団	吉井町橋川内471番地1	RC造 平屋	66.80	S45(S63増築)
第 38 分 団	吉井町乙石尾367番地3	RC造 平屋	65.40	S62. 9. 3
第 39 分 団	吉井町吉元533番地26	RC造 平屋	91.67	H 3. 3. 29
第 40 分 団	吉井町前岳35番地4	RC造 平屋	129.60	H28. 2. 29
第 41 分 団	吉井町直谷1072番地	RC造 平屋	94.50	H19. 3. 6

名 称	所 在 地	構 造	面積(m ²)	建 築 年 月 日
第 42 分 団	吉井町福井932番地1	RC造 平屋	91.67	H 7. 3. 31
第 43 分 団	小佐々町黒石306番地7	鉄骨造 平屋	116.25	H20. 3. 31
浅子分駐所	浅子町37番地36	木造 平屋	59.62	S60. 12. 11
第 44 分 団	小佐々町臼ノ浦1番地5	鉄骨造 平屋	157.39	H14. 11. 29
第 45 分 団	小佐々町楠泊1025番地16	木造 2階	114.27	H 1. 3. 31
第 46 分 団	小佐々町楠泊437番地18	木造 平屋	134.98	S62. 12. 31
第 47 分 団	小佐々町矢岳544番地9	木造 平屋	134.98	H 4. 12. 10
第 48 分 団	宇久町平2525番地	RC造 2階	120.60	S46. 3. 24
向江分駐所	宇久町平3216番地3	RC造 2階	81.58	S50. 3. 25
山本分駐所	宇久町平2338番地2	RC造 2階	60.00	S56. 4. 1
太田江・野方分駐所 (太田江)	宇久町太田江324番地4	RC造 平屋	71.60	H 9. 3. 31
太田江・野方分駐所 (野方)	宇久町野方585番地1	RC造 平屋	51.84	H 9. 3. 31
第 49 分 団	宇久町神浦3186番地5	鉄骨造 平屋	127.44	H31. 4. 26
本飯良・大久保分駐所	宇久町本飯良1396番地2	RC造 2階	73.32	S50
小浜分駐所	宇久町小浜3805番地1	RC造 2階	73.79	S50
神浦郷分駐所	宇久町神浦1576番地1	RC造 2階	78.00	S56. 4. 1
飯良分駐所	宇久町飯良1133番地2	RC造 2階	73.32	S52. 3. 24
第 50 分 団	江迎町田ノ元1182番地4	RC造 2階	128.80	H18. 5. 31
第 51 分 団	江迎町三浦5番地1	RC造 2階	87.00	S62. 3. 31
第 52 分 団	江迎町長坂182番地7	RC造 2階	98.00	H12. 3. 7
第 53 分 団	江迎町中尾293番地1	RC造 平屋	60.00	S51. 11. 24
第 54 分 団	江迎町上川内643番地3	RC造 2階	127.50	H26. 3. 14
第 55 分 団	鹿町町土肥ノ浦169番地7	鉄骨造 平屋	106.27	H17. 5. 12
第 56 分 団	鹿町町鹿町189番地4	鉄骨造 平屋	110.20	H20. 2. 22
第 57 分 団	鹿町町船ノ村849番地13	鉄骨造 平屋	110.20	H21. 12. 7
第 58 分 団	鹿町町大屋667番地15	鉄骨造 平屋	110.20	H21. 3. 13
第 59 分 団	鹿町町下歌ヶ浦284番地1	鉄骨造 2階	196.00	H10. 12. 10
第 60 分 団	鹿町町長串225番地1	鉄骨造 平屋	106.27	H16. 1. 30

器 具 倉 庫	宇久器具庫	木造平屋等	10棟
---------	-------	-------	-----

車両配置状況

令和5年4月1日現在

区分		合計	本部指揮車	消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付多機能車	小型動力ポンプ付積載車
分団別							
合計		104	9	49	2	7	37
佐	団本部	小計	6	2	3		1
	第一中隊	団本部車	2	2			
		非常用車両	4		3		1
		小計	19	1	9		9
	第二中隊	中隊本部	1	1			
		第1分団	3		1		2
		第2分団	2		1		1
		第3分団	3		1		2
		第4分団	2		1		1
		第5分団	1		1		
第6分団		1		1			
第7分団		3		1		2	
第8分団		2		1		1	
第9分団	1		1				
世保	中隊本部	1	1				
	第10分団	2		1		1	
	第11分団	2		2			
	第13分団	1		1			
	第14分団	1		1			
	第15分団	1		1			
	第16分団	1		1			
	第17分団	1				1	
	第18分団	1		1			
	第19分団	1		1			
	第20分団	3		1		2	
	第21分団	3				1	
	第22分団	2		1		1	
市	中隊本部	1	1				
	第23分団	4		1		3	
	第24分団	3				2	
	第25分団	2		1		1	
	第26分団	1		1			
	第27分団	2		1		1	
	第28分団	1		1			
	第29分団	1				1	
第30分団	1				1		
消	中隊本部	1	1				
	第31分団	1				1	
	第32分団	1		1			
	第33分団	1			1		
	第34分団	1				1	
	第35分団	1				1	
	第36分団	1				1	
	第37分団	1				1	
	第38分団	1				1	
	第39分団	1		1			
	第40分団	1			1		
	第41分団	1		1			
第42分団	1				1		
防	中隊本部	2	2				
	第43分団	2		1		1	
	第44分団	1		1			
	第45分団	1		1			
	第46分団	1		1			
	第47分団	1		1			
	第48分団	5		1		4	
第49分団	5		1		4		
団	中隊本部	1	1				
	第50分団	1		1			
	第51分団	1		1			
	第52分団	1		1			
	第53分団	1		1			
	第54分団	1		1			
	第55分団	1		1			
	第56分団	1		1			
	第57分団	1		1			
	第58分団	1		1			
	第59分団	1		1			
第60分団	1		1				

消防団員年齢構成表

令和5年4月1日現在

年 齢	団 員 数	構成率 (%)
20歳未満	10	0.7
20歳以上25歳未満	81	5.7
25歳以上30歳未満	77	5.4
30歳以上35歳未満	117	8.2
35歳以上40歳未満	200	14.1
40歳以上45歳未満	255	17.9
45歳以上50歳未満	251	17.7
50歳以上55歳未満	192	13.5
55歳以上60歳未満	136	9.6
60歳以上65歳未満	95	6.7
65歳以上	8	0.6
計	1,422	100

消防団員勤続年数表

令和5年4月1日現在

勤 続 年 数	団 員 数	構成率 (%)
5年未満	349	24.5
5年以上10年未満	287	20.2
10年以上15年未満	214	15.1
15年以上20年未満	232	16.3
20年以上25年未満	162	11.4
25年以上30年未満	102	7.2
30年以上	76	5.3
計	1,422	100

消防団員の処遇

1 報酬

令和5年4月1日現在

(1) 年報酬

団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
82,500円	69,000円	50,500円	45,500円	38,000円	37,000円	36,500円

(2) 出動報酬

項 目	支給単位	金 額	備 考
火災の現場において、防ぎよ活動等に 従事したとき	1回につき	5,600円	ただし、4時間を超える 場合は8,000円
佐世保市地域防災計画に基づく消防職 (団)員動員計画により、災害防除等に 従事したとき	1日につき	8,000円	
前2号に掲げるもののほか、災害防除等 に従事したとき	1回につき	5,600円	ただし、4時間を超える 場合は8,000円
訓練、その他の消防業務に従事したとき	1回につき	2,800円	
年末警戒に従事したとき	1日につき	2,800円	

2 費用弁償

令和5年4月1日現在

旅 費	佐世保市旅費条例を準用し支給する
-----	------------------

3 交付金

令和5年4月1日現在

消防団本部運営交付金	予算額	1,564,200円
消防団中隊運営交付金	予算額	2,844,000円
消防団分団運営交付金	予算額	10,665,000円

4 退職報償

令和5年4月1日現在
(千円)

区 分 階 級	勤 務 年 数					
	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
団 長	239	344	459	594	779	979
副 団 長	229	329	429	534	709	909
分 団 長	219	318	413	513	659	849
副 分 団 長	214	303	388	478	624	809
部 長 及 び 班 長	204	283	358	438	564	734
団 員	200	264	334	409	519	689

公務災害補償・表彰・教養等の実績

1 公務災害補償状況

令和4年度

区分	対象人員 (人)	金額 (円)
療養補償費・障害補償年金	5	1,459,451

2 退職報償金過去5年間の支給状況

年度 区分	H30	R元	R2	R3	R4
支給対象員	108	93	89	138	131
支給額 (千円)	45,188	41,456	39,481	56,407	49,842

3 消防団員表彰状況

令和4年度

種	別	団員数
消防庁長官	功労章・永年勤続功労章	3
県知事	永年勤続功労章	34
市長	精勤章	43
日本消防協会長	功績章	2
	精績章	4
	勤続章	11
県消防協会長	特別有功章	20
	有功章	38
	精続章 (30年)	12
	精続章 (20年)	43
消防団長	善行章	26
	精続章 (15年)	48
	勤続章 (10年)	41
	精勤章 (5年)	67

4 消防団員教養実施状況

令和4年度

教養種目	概要	対象人員	回数 (期間)
総合訓練	訓練礼式及び消防操法等の訓練	1,398	10
救急教養	心肺蘇生法や応急手当等の訓練	401	10
機関員研修	消防車両や小型ポンプ等の運用訓練	531	4
幹部研修	班長以上の幹部に対して実務教養	0	0
初任研修	新任消防団員に対する実務教養	125	1

消 防 音 楽 隊

- 沿 革
- 主な活動
- 編成状況
- 演奏出場・練習の推移
- 月別演奏出場・練習
- 演奏出場状況

◎ 沿革

佐世保市消防音楽隊は、昭和29年11月「佐世保警察音楽隊」の廃止に伴い楽器を譲り受け、消防広報と職員の情操教育を目的に、隊員21名により発隊しました。

軍港として発展した佐世保の街は、音楽文化に親しむ機会が多く、音楽を通じて市民に親しまれる消防を願い、猛練習を重ねて、翌昭和30年3月7日の消防記念日に初演奏を披露、以後今日まで、消防業務のかたわら、兼務で市制及び地域活動全般のイベント事業に参加して演奏活動を行い、防火防災思想の普及啓発に努めています。

◎ 主な活動

昭和29年11月	隊長、副隊長、隊員21名の編成で消防広報と職員の情操教育に資することを目的として、佐世保市消防音楽隊を設立
昭和30年 3月	自治体消防発足記念式典において初の演奏を披露する。初の演奏曲「君が代行進曲」
昭和30年11月	させばまつりに出場する。
昭和44年10月	国民体育大会長崎県大会佐世保会場におけるセレモニーに出場する。
昭和49年10月	第1回市民防火の集いにおいて記念演奏を行う。
昭和50年 6月	第28回長崎消防団大会において記念演奏を行う。
昭和53年11月	第10回九州地区消防剣道大会が当市で開催され演奏を披露する。
昭和56年11月	第3回市民防火の集いが開催され記念演奏会を行う。
昭和57年 4月	佐世保市政80周年式典において祝賀演奏を披露する。
昭和57年 7月	救急の日制定に伴い啓発パレード・記念演奏を実施する。
昭和57年10月	第1回佐世保地区少年・幼年消防クラブ大会開催に伴い演奏会を行う。
昭和62年11月	第2回長崎県下婦人防火クラブ交流会が開催され演奏を披露する。
昭和63年 3月	自治体消防発足40周年記念式典で記念演奏する。
平成 元年 3月	佐世保市消防局新庁舎落成式典において演奏を行う。
平成 元年11月	第15回九州地区消防駅伝大会が開催され歓迎、演奏を行う。
平成 3年 8月	雲仙普賢岳火災流における消防団員等43名の犠牲者の合同慰霊祭において演奏する。
平成 4年10月	第24回九州地区消防剣道大会を当市で開催歓迎演奏を行う。
平成 5年 2月	広域消防発足20周年記念式典が開催されて記念演奏を行う。
平成 7年 2月	佐世保市消防音楽隊創設40周年記念”さわやかコンサート”を佐世保市民会館で開催。
平成 7年10月	佐世保市の姉妹都市である大分県九重町まつりで演奏会を開催。
平成 8年 9月	ファミリーコンサートを市民文化ホールで開催。
平成14年10月	佐世保市制100周年記念事業「九州地区消防音楽隊フェスティバルinさせば」を中央商店街アーケード及びアルカスSASEBO大ホールで開催。
平成16年11月	西海国立公園指定50周年記念プレイベント「佐世保市消防音楽隊創設50周年記念演奏会”さいかい50”」をアルカスSASEBO大ホールで開催。
平成18年10月	佐世保市女性消防団員の音楽隊加入。
平成20年 4月	住宅用火災警報器広報イベント「セーフティコンサート」を市民会館で開催。
平成20年11月	「平成20年度 九州地区消防音楽隊技術研修会」をアルカスSASEBOで開催。
平成22年 3月	「火災予防啓発コンサート」を四ヶ町アーケード 親和銀行本店前で演奏を行う。
平成24年10月	「第10回全国和牛能力共進会(和牛の祭典inながさき) (5年に1度開催) が長崎県で開催され、ハウステンボス会場ステージイベントにおいて演奏を行う。
平成28年 3月	佐世保市東消防署庁舎落成式典において演奏を行う。
平成29年 2月	「九州地区消防音楽隊フェスティバルinくるめ」において演奏を行う。
平成30年12月	「住宅防火防災シンポジウムin佐世保」において演奏を行う。
平成31年 4月	国際観光港整備に伴う初寄港クルーズ船歓迎演奏を4月から12月まで年8回の演奏を行う。
令和 元年 9月	「親子で学ぼう佐世保防災フェス」にて防火PR演奏を島瀬公園ステージで行う。
令和 5年 3月	音楽隊の制服を更新

◎ 編成状況

1 隊員構成

令和5年4月1日現在

階 級 区 分	計	令和5年4月1日現在						
		司令	司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 団 員	その他
隊 長	1	1						
副 隊 長	3	2	1					
楽 長	0							
隊 員	18		6	6		6		
講 師	1							1
会 計 年 度 任 用 職 員	6							6
合 計	29	3	7	6	0	6	0	7

※消防職員22名、講師1名、会計年度任用職員6名

2 楽器構成

令和5年4月1日現在

階 級 楽 器	計	令和5年4月1日現在						
		司令	司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消 防 団 員	会 計 年 度 任 用 職 員 講 師
フ ル ー ト	1					1		
ク ラ リ ネ ッ ト	5	1	2			1		1
サ ッ ク ス	0							
ア ル ト サ ッ ク ス	1							1
テ ナ ー サ ッ ク ス	1					1		
バ リ ト ン サ ッ ク ス	1	1						
ホ ル ン	1			1				
ユ ー ホ ニ ュ ー ム	2			1		1		
ト ロ ン ボ ー ン	5	1	1			1		2
ト ラ ン ペ ッ ト	6		1	3				2
チ ュ ー バ	2		2					
パ ー カ ッ シ ョ ン	4		1	1		1		1
合 計	29	3	7	6	0	6	0	7

3 年齢構成

構成	人数
18～24	1
25～29	5
30～34	6
35～39	2
40～44	3
45～49	2
50以上～	3
合計	22

平均年齢 37.05歳
※消防職員のみ

4 在籍年数

年数	人数
5年未満	6
5～10年未満	4
10～15年未満	3
15～20年未満	2
20～25年未満	5
25～30年未満	0
30年以上	2
合計	22

在籍平均年数 13.8年
※消防職員のみ

◎ 演奏出場・練習の推移

内訳		年				
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
出 場	消防関係 行事等	6	4	1	1	5
	市関係 行事等	8	12	0	0	8
	部外派遣	9	5	0	2	1
	合計	23	21	1	3	14
総合練習		20	21	18	18	30

◎ 月別演奏出場・練習

内訳		令和4年度											
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
出 場	消防関係 行事等	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2	0	0
	市関係 行事等	0	0	0	1	1	1	0	3	0	0	1	1
	部外派遣	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	合計	0	0	1	1	1	1	1	5	0	2	1	1
総合練習		1	3	4	3	4	2	4	2	1	2	1	3

◎令和4年度演奏出場状況

月 日	行 事 名	派遣（演奏）状況
6月25日（土）	長崎県消防団大会	アルカスSASEBO
7月17日（日）	少年ソフトボール開会式	佐世保市総合グラウンド
8月27日（土）	わくわーくフェスティバル	中央公園
9月26日（月）	観光船入港	佐世保国際ターミナル
10月2日（日）	東彼杵郡三町ラッパ隊合同指導	波佐見町体育センター
11月9日（水）	させぼっ子防火フェスティバル	佐世保体育文化会館
11月13日（日）	東消防署防火フェスティバル	東消防署
11月20日（日）	図書館イベント	中央公園
11月25日（金）	きらきら点灯式	四ヶ町、三ヶ町アーケード、島瀬公園
11月26日（土）	観光船入港	佐世保国際ターミナル
1月6日（金）	佐世保市消防出初式	アルカスSASEBO
1月14日（土）	子供出初パレード	四ヶ町アーケード
2月11日（金）	建国記念日パレード	四ヶ町アーケード
3月16日（木）	観光船入港	佐世保国際ターミナル

所在地等一覧

署 所 名	郵便番号	所 在 地	電 話	F A X
佐世保市消防局	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121 (代表)	0956-23-6898
総務課			0956-23-9251	0956-22-5438
消防課			0956-23-9254	0956-23-8011
消防指令課	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-23-5121	0956-23-6898
局予防課			0956-23-9256	0956-23-2443
消防訓練所			0956-23-2538	0956-22-5438
本署	857-0056	佐世保市平瀬町9番地2	0956-24-7621	0956-24-4119
中央消防署 春日出張所	857-0011	佐世保市春日町37番2号	0956-26-4119	0956-26-4120
干尽出張所	857-0851	佐世保市稲荷町2番58号	0956-32-3119	0956-32-3177
日宇出張所	857-1151	佐世保市日宇町675番地の2	0956-33-0119	0956-33-0144
本署	859-3223	佐世保市広田一丁目15番20号	0956-38-2519	0956-38-1119
東東彼出張所	859-3811	東彼杵郡東彼杵町大音琴郷187番地1	0957-20-1119	0957-20-1120
消波佐見出張所	859-3715	東彼杵郡波佐見町宿郷338番3	0956-26-7119	0956-26-7120
防西彼出張所	851-3422	西海市西彼町小迎郷3098番地3	0959-37-7119	0959-37-7120
署大崎出張所	857-2419	西海市大島町3384番11	0959-29-1119	0959-29-1120
大瀬戸出張所	857-2302	西海市大瀬戸町瀬戸檜浦郷1662番地1	0959-22-1307	0959-22-0611
本署	858-0914	佐世保市川下町621番地	0956-47-2076	0956-26-2119
西祝橋出張所	859-6311	佐世保市吉井町橋川内617番地の1	0956-41-2119	0956-41-2120
消江迎・鹿町出張所	859-6143	佐世保市鹿町町深江瀉96番地	0956-65-2444	0956-65-2448
防宇久出張所	857-4901	佐世保市宇久町平3095番地3	0959-43-4119	0959-43-4120
署佐々出張所	857-0361	北松浦郡佐々町小浦免41番地17	0956-41-1119	0956-41-1120
小値賀出張所	857-4701	北松浦郡小値賀町笛吹郷1537番地	0959-43-3119	0959-43-3120
火災問い合わせテレホンガイド		0 5 0 - 5 5 3 6 - 6 9 6 6		
病院問い合わせ		0 9 5 6 - 2 3 - 8 1 9 9		

防災危機管理局	857-8585	佐世保市八幡町1番10号	0956-23-9258	0956-25-0086
---------	----------	--------------	--------------	--------------

海風 薫り 世界へはばたく
と
“キラっ都” SASEBO



※QR コードから佐世保市消防局チャンネル (YouTube) へアクセスできます。

令和5年度刊行 佐世保市消防年報